



平成28年度

決算に係る主要な施策の成果に関する報告書

館山市

## 目 次

平成28年度決算の概要	1 頁
一般会計決算状況の推移	3 頁
一般会計歳入の構成	4 頁
一般会計歳入歳出 款別決算の状況	6 頁
一般会計歳入 市税決算の状況	8 頁
一般会計歳出 性質別決算の状況	9 頁
特別会計決算状況	11 頁
経常収支比率及び健全化判断比率等の状況	12 頁
市債残高及び基金残高の状況	13 頁
各部門の事業概要（一般会計）	15 頁
各部門の事業概要（特別会計）	85 頁
定額運用基金の運用状況調書	91 頁
目的税（入湯税・都市計画税）の用途に関する説明書	92 頁
消費税率引上げ分に係る地方消費税交付金の用途に関する説明書	94 頁

# 平成28年度決算の概要

## 1 一般会計の状況

### (1) 決算規模及び収支の状況 [第1表]

平成28年度における一般会計の決算規模は、別表のとおり歳入総額198億3,413万6千円（前年度比4万9千円の微減）、歳出総額190億5,667万7千円（前年度比3億4,445万5千円、1.8%の増）となっており、歳入歳出差引額は7億7,745万9千円で、翌年度へ繰り越した個人番号カード等関連事務費、臨時給付金支給事業、南房総広域水道企業団及び三芳水道企業団に係る出資金、洲崎灯台給水整備事業、道路新設改良事業、館山港修築工事負担金、都市計画道路整備事業、非構造部材耐震改修事業に係る財源280万7千円を差し引いた実質収支は7億7,465万2千円（前年度比2億696万1千円、21.1%の減）となった。

### (2) 歳入内訳 [第2表 第3表 第4表 図-I]

歳入総額198億3,413万6千円の内容は、市税58億7,935万9千円（構成比29.6%、前年度比6,026万2千円、1.0%の減）、地方交付税40億2,508万8千円（構成比20.3%、前年度比8,502万円、2.1%の減）、国庫支出金29億715万3千円（構成比14.7%、前年度比1億3,718万9千円、5.0%の増）、市債19億8,850万円（構成比10.0%、前年度比1億4,240万円、6.7%の減）、県支出金11億3,538万9千円（構成比5.7%、前年度比2,435万2千円、2.2%の増）等となっている。

前年度と比較すると、繰越金、国庫支出金及び寄附金等で増となっているが、主な要因として、繰越金では、平成27年度形式収支の増加、国庫支出金では、生活保護費負担金などの増、寄附金では、ふるさと納税寄附金の増によるものである。一方、各種交付金、市債及び市税等で減となっているが、主な要因として、各種交付金では地方消費税交付金の減、市債では、臨時財政対策債の発行額の減、市税収入については、現年課税分における個人市民税所得割や喫煙人口の減少によるたばこ税の減によるものである。なお、地方交付税と臨時財政対策債の合算額では、普通交付税における社会福祉費等関連需要額の減などにより、2億4,412万円の減となっている。

市税、使用料及び手数料等の自主財源は、84億3,807万9千円（構成比42.5%、前年度41.7%）、地方交付税、国・県支出金及び市債等の依存財源は、113億9,605万7千円（構成比57.5%、前年度58.3%）であり、前年度と比較すると自主財源の構成比（自主財源比率）が増加している。これは、自主財源における繰越金や寄附金が増加した一方で、依存財源である地方消費税交付金、地方交付税及び市債が減少したためである。

### (3) 歳出内訳 [第3表 第5表 図-Ⅱ]

歳出総額190億5,667万7千円の主な内容として、目的別では、民生費71億4,634万1千円(構成比37.5%,前年度比2億4,042万8千円,3.5%の増)、教育費29億5,025万8千円(構成比15.5%,前年度比5億4,512万9千円,22.7%の増)、総務費20億1,517万6千円(構成比10.6%,前年度比4,195万1千円,2.0%の減)、衛生費19億4,403万9千円(構成比10.2%,前年度比4,945万5千円,2.5%の減)、公債費18億3,644万6千円(構成比9.6%,前年度比4,967万8千円,2.8%の増)、土木費11億3,608万6千円(構成比6.0%,前年度比2億8,186万9千円,19.9%の減)等となっている。

前年度と比較すると、教育費、民生費、公債費等で増となっているが、主な要因として、教育費では、房南地区小中一貫校施設整備事業及び北条幼稚園建設事業などによる増、民生費では、障害介護給付事業、年金生活者等支援臨時福祉給付金などの社会福祉関連経費及び医療扶助費などの生活保護費の増、公債費では、小中学校耐震改修工事に係る借入れによる返済額の増加などである。一方、道路新設改良及び橋梁整備に係る事業費の減による土木費等の減少があったものの、増要因が及ぼす影響が大きく、歳出総額は、過去最高額となったところである。

性質別では人件費、扶助費、公債費及び物件費等の経常的経費は、159億6,901万4千円(構成比83.8%,前年度比3億5,931万4千円,2.3%の増)となった。主な要因として、年金生活者等支援臨時福祉給付金、生活保護費や障害介護給付事業費などの扶助費の増、介護保険・後期高齢者医療特別会計などへの繰出金の増によるものである。投資的経費は、房南地区小中一貫校施設整備事業及び北条幼稚園建設事業などにより増加し、25億3,835万6千円(構成比13.3%,前年度比2億1,061万7千円,9.0%の増)となった。

## 2 特別会計の状況 [第6表]

平成28年度における特別会計の決算状況については、第6表のとおりである。

## 3 経常収支比率及び健全化判断比率等の状況 [図-Ⅲ 第7表]

平成28年度決算における経常収支比率及び健全化判断比率等の状況については、図-Ⅲ・第7表のとおりである。

## 4 市債残高及び基金残高の状況 [図-Ⅳ 図-V]

平成28年度末時点における市債残高及び基金残高の状況については、図-Ⅳ・Vのとおりである。

第1表 一般会計決算状況の推移

(単位：千円)

年 度	歳 入	歳 出	差 引 額	翌年度への繰越財源	実 質 収 支	単年度収支
平成9年度	15,638,470	15,153,992	484,478	104,734	379,744	△ 172,200
平成10年度	18,029,024	17,263,698	765,326	247,341	517,985	138,241
平成11年度	17,131,383	16,388,450	742,933	109,993	632,940	114,955
平成12年度	16,482,622	15,808,990	673,632	131,830	541,802	△ 91,138
平成13年度	16,892,939	16,198,827	694,112	254,355	439,757	△ 102,045
平成14年度	17,546,821	17,127,238	419,583	26,973	392,610	△ 47,147
平成15年度	15,576,522	15,064,766	511,756	28,734	483,022	90,412
平成16年度	16,694,208	16,269,809	424,399	53,215	371,184	△ 111,838
平成17年度	15,444,530	15,002,237	442,293	86,256	356,037	△ 15,147
平成18年度	14,798,787	14,375,887	422,900	55,171	367,729	11,692
平成19年度	15,513,073	14,855,889	657,184	87,909	569,275	201,546
平成20年度	16,122,444	15,416,042	706,402	164,926	541,476	△ 27,799
平成21年度	17,843,557	17,169,219	674,338	153,406	520,932	△ 20,544
平成22年度	18,105,675	17,138,285	967,390	86,181	881,209	360,277
平成23年度	17,594,596	16,568,544	1,026,052	73,065	952,987	71,778
平成24年度	18,140,145	17,125,737	1,014,408	73,679	940,729	△ 12,258
平成25年度	18,828,557	17,788,308	1,040,249	186,399	853,850	△ 86,879
平成26年度	18,641,077	17,775,324	865,753	112,914	752,839	△ 101,011
平成27年度	19,834,185	18,712,222	1,121,963	140,350	981,613	228,774
平成28年度	19,834,136	19,056,677	777,459	2,807	774,652	△ 206,961

第2表 一般会計歳入の構成

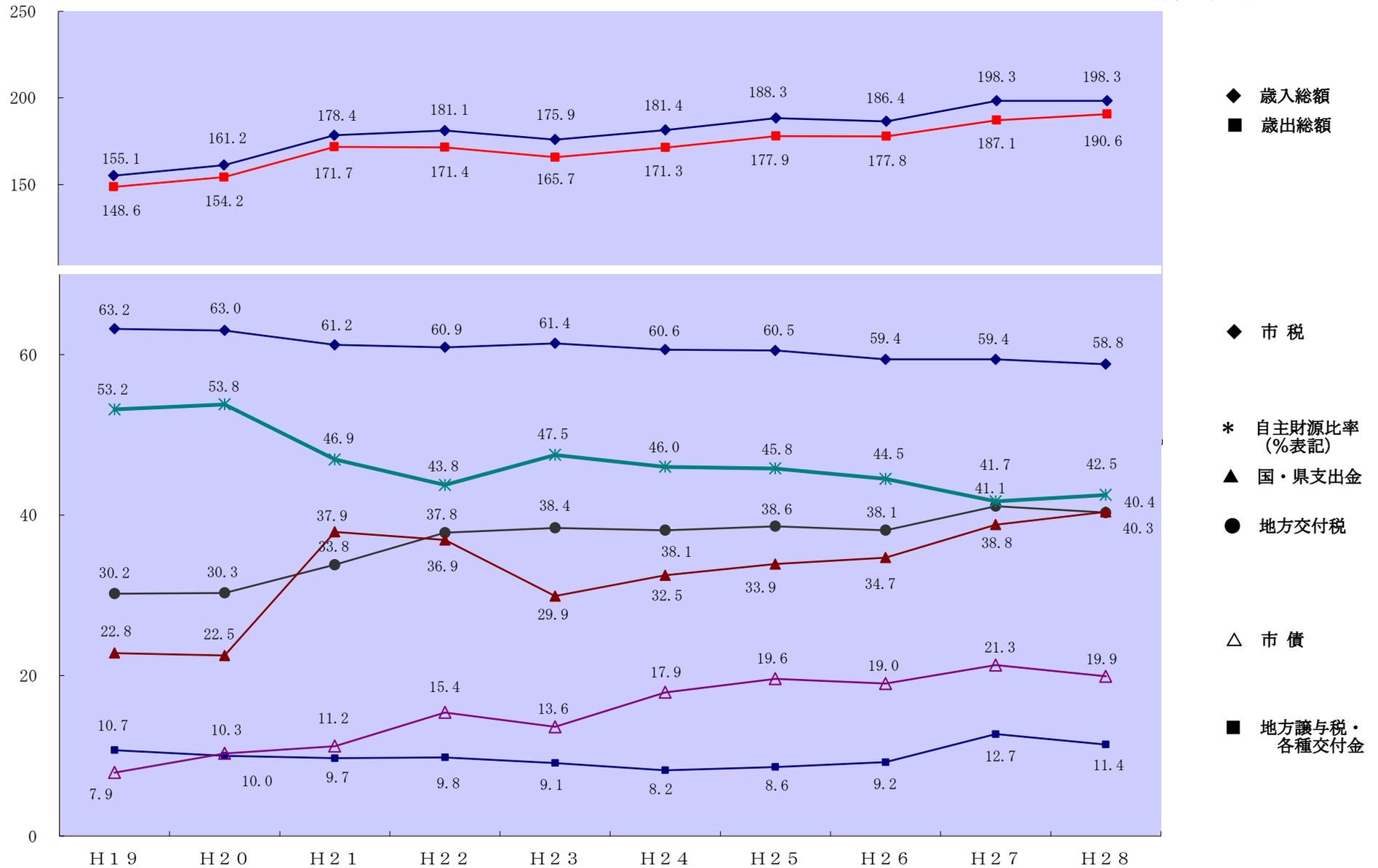
(単位：千円)

区 分	平成28年度			平成27年度			
	決 算 額	構成比 %	対前年度比 %	決 算 額	構成比 %	対前年度比 %	
自主財源	市 税	5,879,359	29.6	99.0	5,939,621	29.9	99.9
	分 担 金 及 び 負 担 金	84,193	0.4	92.2	91,284	0.5	42.1
	使 用 料 及 び 手 数 料	605,982	3.1	100.0	606,168	3.1	128.1
	財 産 収 入	49,501	0.2	158.9	31,160	0.2	78.0
	寄 附 金	70,395	0.4	166.8	42,212	0.2	113.2
	繰 入 金	171,060	0.9	88.2	193,994	1.0	106.6
	繰 越 金	981,613	4.9	130.4	752,839	3.8	88.2
	諸 収 入	595,976	3.0	97.9	608,748	3.1	112.4
	小 計	8,438,079	42.5	102.1	8,266,026	41.7	99.7
依存財源	地 方 譲 与 税	129,220	0.7	98.9	130,600	0.7	104.4
	利 子 割 交 付 金	4,750	0.0	55.8	8,510	0.0	88.6
	配 当 割 交 付 金	20,797	0.1	66.9	31,069	0.2	73.4
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	15,258	0.1	46.9	32,527	0.2	109.4
	地 方 消 費 税 交 付 金	815,445	4.1	88.5	921,146	4.6	159.0
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	31,385	0.2	96.9	32,391	0.2	97.6
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	34,514	0.2	99.4	34,709	0.2	140.1
	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	66,417	0.3	111.9	59,371	0.3	102.1
	地 方 特 例 交 付 金	18,251	0.1	102.2	17,864	0.1	98.2
	地 方 交 付 税	4,025,088	20.3	97.9	4,110,108	20.7	107.8
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,957	0.0	95.0	7,327	0.0	102.3
	国 庫 支 出 金	2,907,153	14.7	105.0	2,769,964	14.0	112.3
	県 支 出 金	1,135,389	5.7	102.2	1,111,037	5.6	110.5
	繰 越 金	140,350	0.7	124.3	112,914	0.6	60.6
	諸 収 入	56,583	0.3	98.0	57,722	0.3	107.9
	市 債	1,988,500	10.0	93.3	2,130,900	10.7	112.1
小 計	11,396,057	57.5	98.5	11,568,159	58.3	111.7	
合 計	19,834,136	100.0	100.0	19,834,185	100.0	106.4	

(注) 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものである。

図－I 一般会計歳入における決算額の推移（過去10年間）

（単位：億円）



第3表 一般会計歳入歳出 款別決算の状況

1 歳入

(単位：千円)

款 別	予 算 現 額				平成28年度 収入済額 B	予算現額 対比増減 B-A	平成27年度 収入済額 C	前年度比較 B-C	対前年度比 B/C %
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業 費繰越財源充当額	計 A					
市 税	5,589,987	0	0	5,589,987	5,879,359	289,372	5,939,621	△ 60,262	99.0
地 方 譲 与 税	127,000	0	0	127,000	129,220	2,220	130,600	△ 1,380	98.9
利 子 割 交 付 金	6,000	0	0	6,000	4,750	△ 1,250	8,510	△ 3,760	55.8
配 当 割 交 付 金	13,000	0	0	13,000	20,797	7,797	31,069	△ 10,272	66.9
株式等譲渡所得割交付金	5,000	0	0	5,000	15,258	10,258	32,527	△ 17,269	46.9
地 方 消 費 税 交 付 金	860,000	0	0	860,000	815,445	△ 44,555	921,146	△ 105,701	88.5
ゴルフ場利用税交付金	31,000	0	0	31,000	31,385	385	32,391	△ 1,006	96.9
自動車取得税交付金	27,000	0	0	27,000	34,514	7,514	34,709	△ 195	99.4
国有提供施設等所在市町村助成 交 付 金	58,000	8,417	0	66,417	66,417	0	59,371	7,046	111.9
地 方 特 例 交 付 金	17,000	0	0	17,000	18,251	1,251	17,864	387	102.2
地 方 交 付 税	3,800,000	125,632	0	3,925,632	4,025,088	99,456	4,110,108	△ 85,020	97.9
交通安全対策特別交付金	7,300	0	0	7,300	6,957	△ 343	7,327	△ 370	95.0
分 担 金 及 び 負 担 金	95,416	0	0	95,416	84,193	△ 11,223	91,284	△ 7,091	92.2
使 用 料 及 び 手 数 料	611,372	3,450	0	614,822	605,982	△ 8,840	606,168	△ 186	100.0
国 庫 支 出 金	2,573,317	105,313	427,536	3,106,166	2,907,153	△ 199,013	2,769,964	137,189	105.0
県 支 出 金	1,064,930	△ 924	76,528	1,140,534	1,135,389	△ 5,145	1,111,037	24,352	102.2
財 産 収 入	25,157	21,476	0	46,633	49,501	2,868	31,160	18,341	158.9
寄 附 金	1	60,685	0	60,686	70,395	9,709	42,212	28,183	166.8
繰 入 金	1,101,309	△ 665,774	0	435,535	171,060	△ 264,475	193,994	△ 22,934	88.2
繰 越 金	300,000	681,613	140,350	1,121,963	1,121,963	0	865,753	256,210	129.6
諸 収 入	562,911	46,597	0	609,508	652,559	43,051	666,470	△ 13,911	97.9
市 債	2,154,300	△ 396,800	605,200	2,362,700	1,988,500	△ 374,200	2,130,900	△ 142,400	93.3
合 計	19,030,000	△ 10,315	1,249,614	20,269,299	19,834,136	△ 435,163	19,834,185	△ 49	100.0

## 2 歳出

(単位：千円)

款	予 算 現 額					平成28年度 支出済額 B	予算現額 対比増減 B-A	平成27年度 支出済額 C	前年度比較 B-C	対前年度比 B/C %
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費充当	計 A					
1 議 会 費	181,981	400	0	0	182,381	180,061	△ 2,320	192,470	△ 12,409	93.6
2 総 務 費	1,814,322	141,424	165,243	4,635	2,125,624	2,015,176	△ 110,448	2,057,127	△ 41,951	98.0
3 民 生 費	6,777,557	465,794	225,489	650	7,469,490	7,146,341	△ 323,149	6,905,913	240,428	103.5
4 衛 生 費	2,050,578	38,473	0	0	2,089,051	1,944,039	△ 145,012	1,993,494	△ 49,455	97.5
5 労 働 費	51	0	0	0	51	17	△ 34	11	6	154.5
6 農林水産業費	375,463	△ 31,269	76,528	0	420,722	390,208	△ 30,514	365,244	24,964	106.8
7 商 工 費	446,404	△ 5,111	0	0	441,293	425,003	△ 16,290	603,286	△ 178,283	70.4
8 土 木 費	1,522,595	△ 278,614	1,978	5,580	1,251,539	1,136,086	△ 115,453	1,417,955	△ 281,869	80.1
9 消 防 費	953,600	△ 1,515	26,224	0	978,309	972,385	△ 5,924	964,444	7,941	100.8
10 教 育 費	3,016,908	△ 394,941	754,152	1,584	3,377,703	2,950,258	△ 427,445	2,405,129	545,129	122.7
11 災 害 復 旧 費	5,641	11,200	0	517	17,358	14,798	△ 2,560	9,759	5,039	151.6
12 公 債 費	1,852,396	0	0	0	1,852,396	1,836,446	△ 15,950	1,786,768	49,678	102.8
13 諸 支 出 金	2,504	43,844	0	11	46,359	45,859	△ 500	10,622	35,237	431.7
14 予 備 費	30,000	0	0	△ 12,977	17,023	0	△ 17,023	0	0	-
合 計	19,030,000	△ 10,315	1,249,614	0	20,269,299	19,056,677	△ 1,212,622	18,712,222	344,455	101.8

第4表 一般会計歳入 市税決算の状況 (現年課税分)

区 分		課税標準等	税率	調定額 (円)	徴収率 (%)	決算額 (円)	
市民税	個人	均等割	24,170人	3,500円	84,595,000	98.7	1,963,314,049
		所得割		6.0%	1,903,652,600		
	法人	均等割	1,426法人	50千円～ 3,000千円	148,266,900	99.6	
		法人税割		9.7%, 12.1%(H26.10.1以降)	215,671,400		
	計				2,352,185,900		
固定資産税	土地	59,997,218千円	1.4%	835,303,400	98.3	2,361,651,469	
	家屋	90,558,305千円		1,216,013,100			
	償却資産	25,536,660千円		349,984,200			
	固有資産等所在 市町村交付金	492,711千円		6,897,400			100.0
	計	176,584,894千円		2,408,198,100			
軽自動車税	50cc以下	2,785台	2,000円	5,570,000	98.4	137,477,000	
	50cc超90cc以下	268台	2,000円	536,000			
	90cc超	325台	2,400円	780,000			
	ミニカー	160台	3,700円	592,000			
	農耕用	770台	2,400円	1,848,000			
	軽2輪	523台	3,600円	1,882,800			
	軽3輪	2台	1,000円～ 4,600円	6,200			
	4輪乗用自家用	12,113台	2,700円～ 12,900円	98,666,400			
	4輪乗用営業用	2台	1,800円～ 8,200円	9,000			
	4輪貨物自家用	5,589台	1,300円～ 6,000円	26,434,400			
	4輪貨物営業用	70台	1,000円～ 4,500円	233,900			
	2輪小型	468台	6,000円	2,808,000			
	小型特殊	60台	5,900円	354,000			
	計	23,135台		139,720,700			

区 分		課税標準等	税率	調定額 (円)	徴収率 (%)	決算額 (円)
市たばこ税	旧3級品 以外	81,748,178本	千本当り 5,262円	441,496,350	100.0	441,496,350
	旧3級品	4,021,180本	千本当り 2,925円			
入湯税	宿泊を 伴うもの	183,366人	150円	30,271,300	100.0	30,271,300
	宿泊を 伴わないもの	55,328人	50円			
都市計画税	土地	77,910,278千円	0.3%	231,976,500	98.3	491,228,280
	家屋	90,558,305千円		267,498,900		
総 計				5,871,347,750		5,794,743,348

市民1人・1世帯当たりの税額表 (現年課税分)

税 目	区 分	平成28年度 決算額(円)	1人当たり 税額(円)	1世帯当たり 税額(円)
市民税 (個人)		1,963,314,049	40,923	85,510
固定資産税 (交付金除く)		2,361,651,469	49,226	102,859
軽自動車税		137,477,000	2,866	5,988
市たばこ税		441,496,350	9,202	19,229
入湯税		30,271,300	631	1,318
都市計画税		491,228,280	10,239	21,395
合 計		5,425,438,448	113,087	236,299

(注) 平成29年1月1日現在 住基 人口:47,976人 世帯:22,960世帯

第5表 一般会計歳出 性質別決算の状況

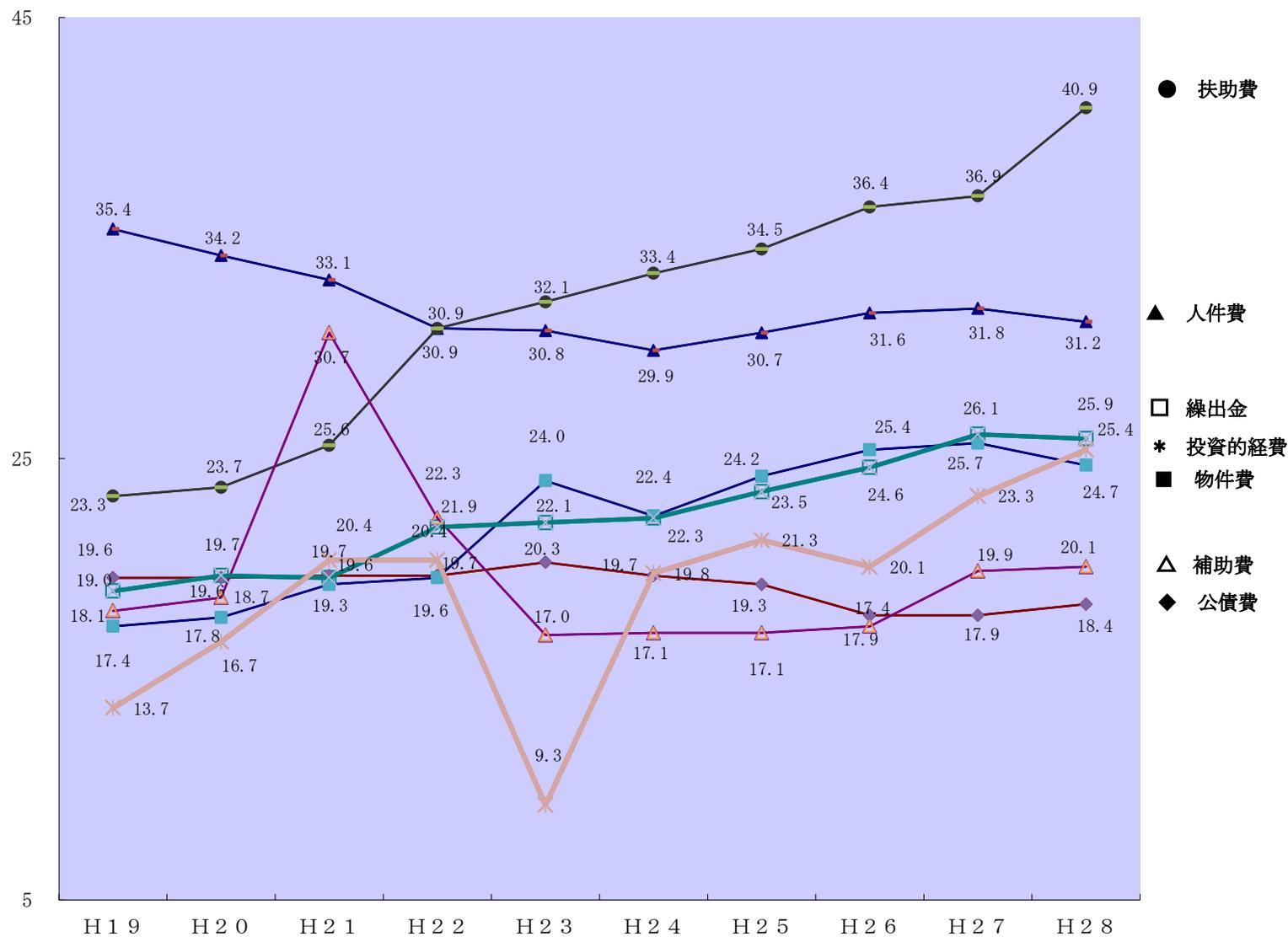
(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		前年度比較	対前年度比 %
	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %		
1 人 件 費	3,123,137	16.4	3,184,694	17.0	△ 61,557	98.1
2 扶 助 費	4,093,444	21.5	3,693,182	19.7	400,262	110.8
3 公 債 費	1,836,446	9.6	1,786,768	9.5	49,678	102.8
( 義 務 的 経 費 小 計 )	9,053,027	47.5	8,664,644	46.3	388,383	104.5
4 物 件 費	2,465,232	12.9	2,569,838	13.7	△ 104,606	95.9
5 維 持 補 修 費	62,900	0.3	87,316	0.5	△ 24,416	72.0
6 補 助 費 等	2,005,616	10.5	1,996,276	10.7	9,340	100.5
7 経 常 的 貸 付 金 等	56,012	0.3	53,904	0.3	2,108	103.9
8 経 常 的 繰 出 金	2,326,227	12.2	2,237,722	12.0	88,505	104.0
( 経 常 的 経 費 小 計 )	15,969,014	83.8	15,609,700	83.4	359,314	102.3
9 積 立 金	127,402	0.7	124,947	0.7	2,455	102.0
10 投 資 ・ 出 資 金 ・ 貸 付 金	153,788	0.8	280,340	1.5	△ 126,552	54.9
11 繰 出 金	268,117	1.4	369,496	2.0	△ 101,379	72.6
12 前 年 度 繰 上 充 用 金	0	0.0	0	0.0	0	-
13 投 資 的 経 費	2,538,356	13.3	2,327,739	12.4	210,617	109.0
普通建設事業費	2,522,791	13.2	2,317,420	12.4	205,371	108.9
災害復旧事業費	15,565	0.1	10,319	0.1	5,246	150.8
合 計	19,056,677	100.0	18,712,222	100.0	344,455	101.8

(注) 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものである。

図－II 一般会計歳出（性質別）における決算額の推移（過去10年間）

（単位：億円）

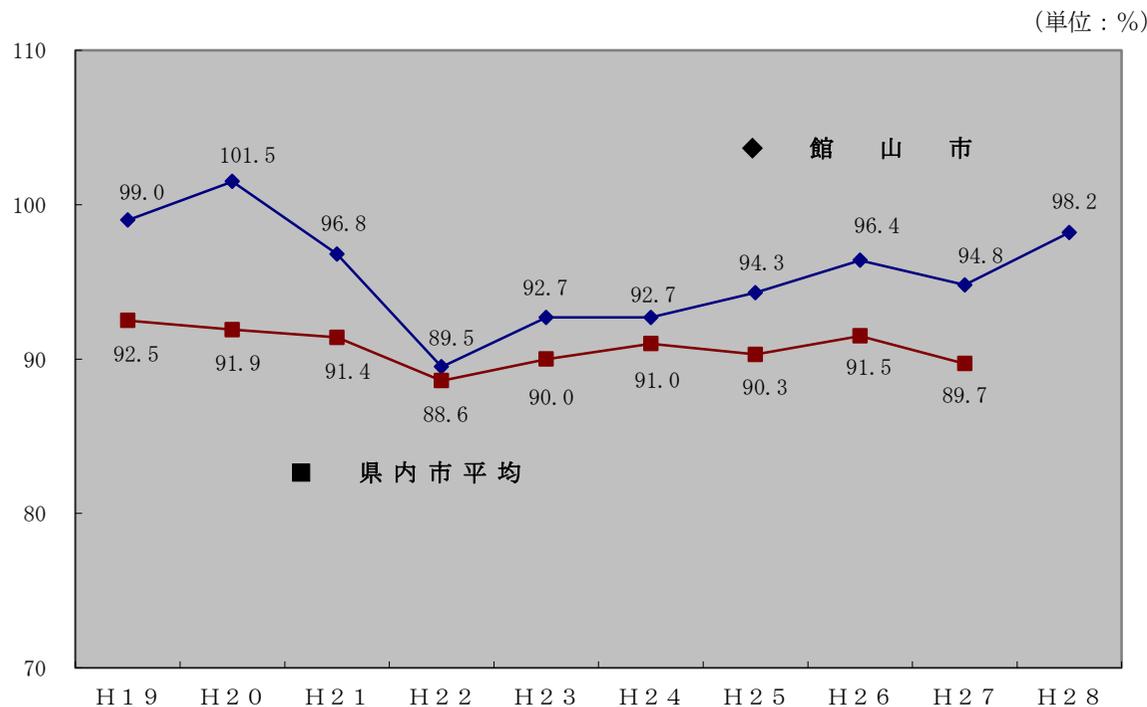


第6表 特別会計決算状況

(単位：千円)

会 計 名	区 分	平成28年度		平成27年度		平成26年度	
		決算額	対前年度比 %	決算額	対前年度比 %	決算額	対前年度比 %
国 民 健 康 保 険	歳 入	7,582,076	93.5	8,106,986	112.7	7,194,039	99.4
	歳 出	7,409,286	94.1	7,873,958	114.6	6,869,654	100.2
	差引額	172,790	74.1	233,028	71.8	324,385	85.3
後 期 高 齢 者 医 療	歳 入	652,859	105.4	619,515	98.5	629,208	105.6
	歳 出	651,807	105.4	618,525	98.6	627,562	107.4
	差引額	1,052	106.3	990	60.1	1,646	14.2
介 護 保 険	歳 入	5,669,497	102.3	5,540,090	103.3	5,360,718	106.9
	歳 出	5,369,278	101.2	5,304,970	102.8	5,160,146	107.5
	差引額	300,219	127.7	235,120	117.2	200,572	94.3
下 水 道 事 業	歳 入	762,399	82.4	925,570	112.8	820,730	101.5
	歳 出	736,008	80.6	912,990	114.7	796,089	100.9
	差引額	26,391	209.8	12,580	51.1	24,641	126.6
特 別 会 計 合 計	歳 入	14,666,831	96.5	15,192,161	108.5	14,004,695	102.6
	歳 出	14,166,379	96.3	14,710,443	109.3	13,453,451	103.2
	差引額	500,452	103.9	481,718	87.4	551,244	88.3

図一Ⅲ 経常収支比率の推移（過去10年間）



財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、前年度と比較して3.4%悪化し、98.2%となった。

これは、分母となる経常一般財源が、109億9,163万2千円で、前年度比4億911万円（3.6%）の減、分子となる経常経費充当一般財源においては、107億9,453万8千円で前年度比1,754万2千円（0.2%）の微減となり、分母の減が分子の減を上回り、同比率が悪化することとなった。

主な要因として、経常経費充当一般財源（分子）において、人件費、物件費等の減があったものの、扶助費の増により経常的支出は微減にとどまり、一方で経常一般財源（分母）においては、地方消費税交付金や普通交付税の減が大きく、分子の減を上回ったことによるものである。

健全化判断比率及び資金不足比率（下水道事業）については、いずれの指標においても、法令等で定める早期健全化及び経営健全化の基準内数値に収まっている。

実質公債費比率は、公債費相当額（公債費や公営企業債に対する繰出金など）の標準財政規模に対する割合を示し、過去3ヵ年の平均で算定される。平成28年度決算においては、実質公債費率は昨年度と同じ数値であった。ただし、指標の悪化要因である公債費の増や普通交付税の減などの影響により、単年度で見ると昨年度より1.1%悪化している。

将来負担比率は、地方債や退職手当支給予定額など市が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合を示す指標である。平成28年度決算においては、指標の悪化要因となる地方債現在高の増加や標準財政規模の減等の影響により、将来負担比率は昨年度と比べ1.1%悪化している。

実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率については、赤字（資金不足）額がなかったため、「該当なし」である（「-」で表示）。

第7表 健全化判断比率及び資金不足比率の推移（過去5年間）

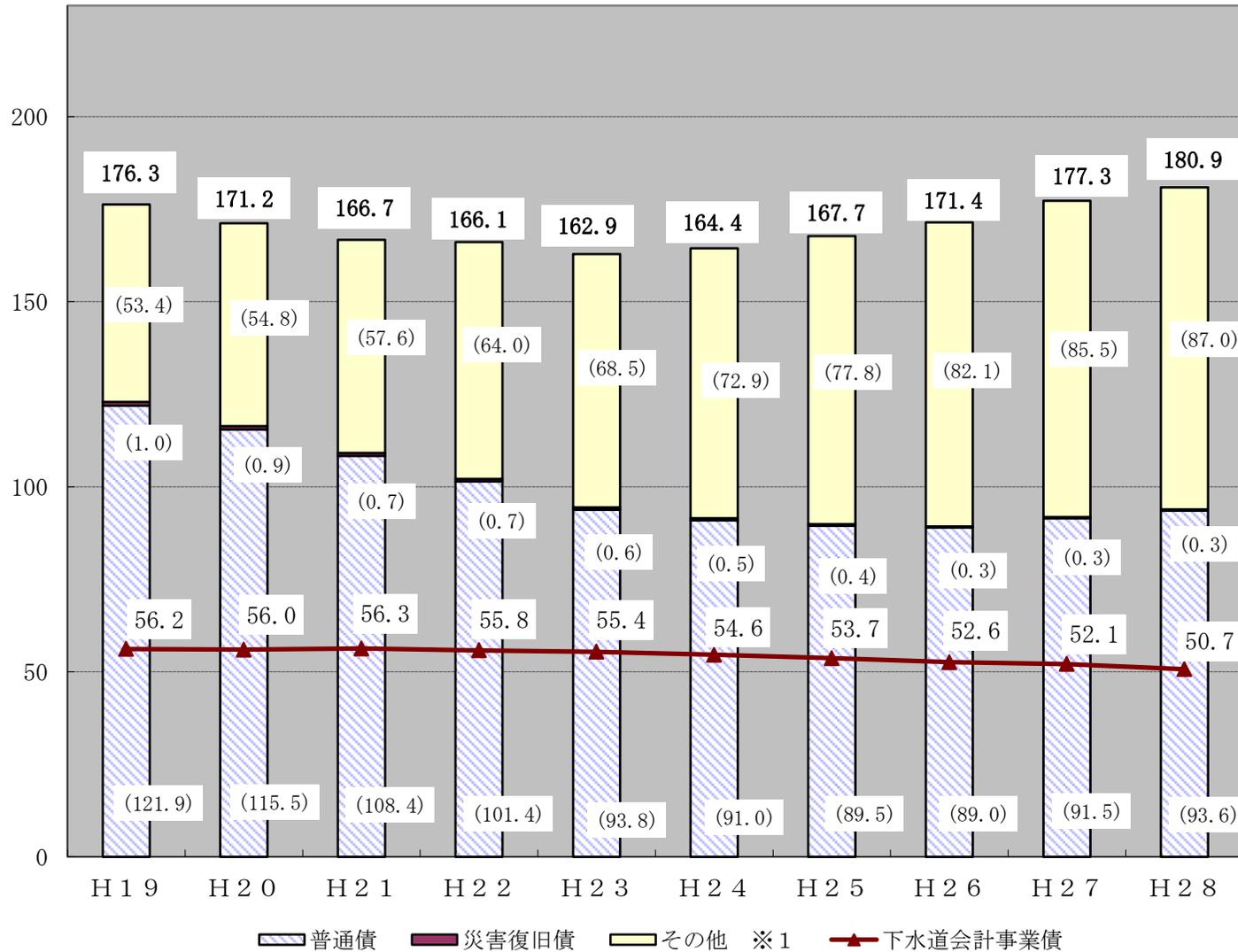
(単位：%)

各種指標	館山市の比率					早期健全化基準	財政再生基準
	H24	H25	H26	H27	H28		
実質赤字比率	-	-	-	-	-	13.20	20.00
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	18.20	30.00
実質公債費比率	7.4	7.0	5.9	5.4	5.4	25.0	35.0
将来負担比率	70.7	67.3	66.9	64.6	65.7	350.0	
資金不足比率	-	-	-	-	-	20.0（経営健全化基準）	

(注) 経常収支比率及び第7表の各種数値は、国・県において内容確認中であり確定数値ではありません。

図-IV 市債残高の推移（過去10年間）

（単位：億円）



（ ）内数値は、一般会計地方債の種別内訳数値

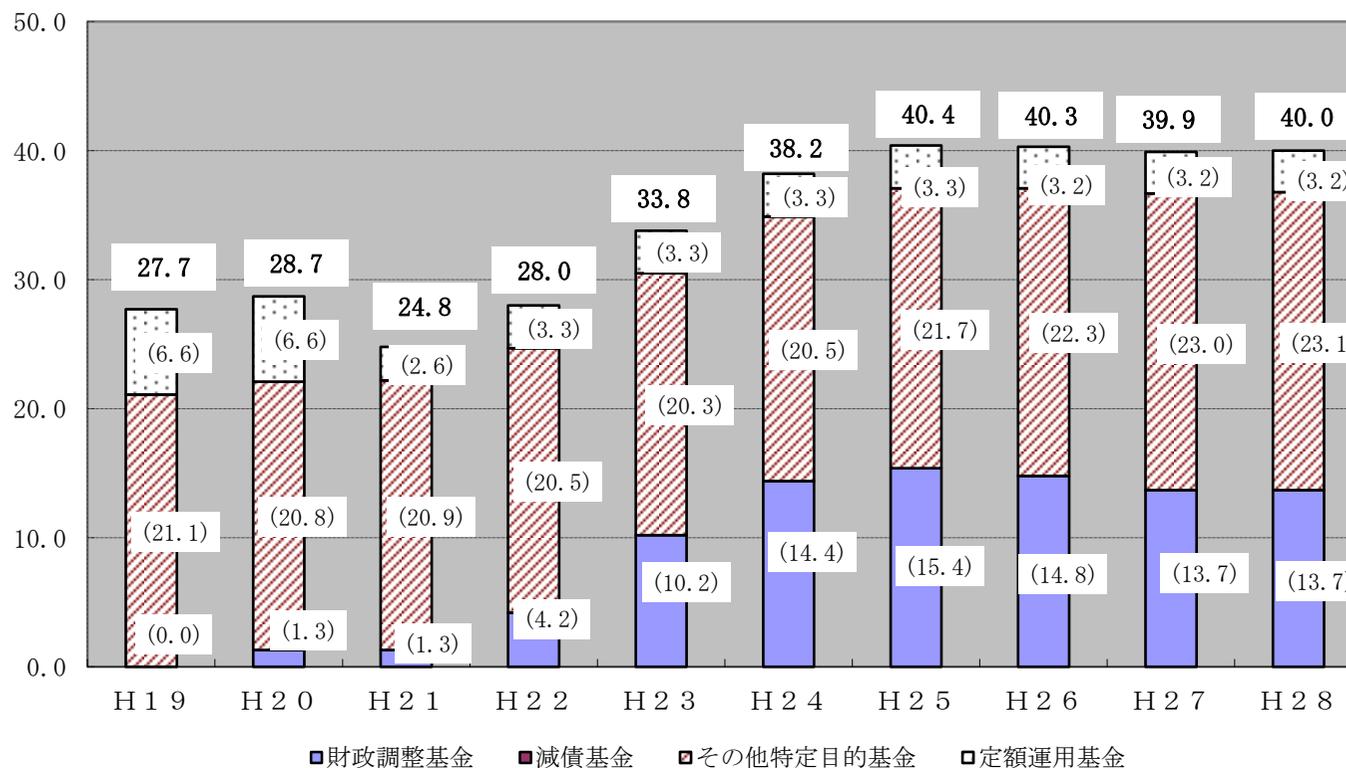
※1 その他は、臨時財政対策債・減税補てん債・臨時税収補てん債・減収補てん債の合計

市債残高は、平成15年度の約200億5千万円をピークに年々減少してきたが、東日本大震災を契機に、教育施設に係る耐震改修事業や防災対策事業などの実施に伴い、市債残高は近年上昇傾向にある。

また、平成28年度決算においては、房南地区小中一貫校施設整備事業及び北条幼稚園建設事業などの大規模事業の実施に伴い、平成28年度決算における市債残高（一般会計分）は、前年度末と比較し、3億6,250万4千円（2.0%）の増となった。

図-V 基金残高の推移 (過去10年間 普通会計)

(単位: 億円)



平成28年度決算における基金残高(普通会計分)は、40億442万2千円となり、前年度末と比較し1,274万円(0.3%)の増額となった。  
また、財政調整基金については、取崩しを行わなかったため、前年度末と同額となった。

[ 普通会計 基金種類 ]

- 財政調整基金  
年度間の財政の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金
- 減債基金  
市債償還の財源を確保し、計画的な償還を行うために設けられる基金
- その他特定目的基金  
庁舎建設基金、地域福祉基金、福祉基金、中山間地域農村活性化基金、スポーツ振興基金、観光振興基金、学童災害共済基金、フレフレ・たてやま応援基金、ダッペエ基金、環境保全基金、小谷家住宅保存活用支援基金、コミュニティ医療推進基金
- 定額運用基金  
土地開発基金、ふるさと創生奨学基金、看護師等修学資金貸付基金、文化振興基金

I 一般会計

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
1 議会費	市議会議員共済負担金 【 P 59 議員報酬等 】 【 議会事務局 】	30,345	30,344	地方議会年金制度の廃止で生じた過去の債務支払いに必要な費用の財源を、現職議員の標準報酬月額等により算出した額により負担することで、共済制度の維持を図った。  給付費負担金 18人×340千円(標準報酬月額)×12カ月×41.0/100=30,110千円 事務費負担金 18人×13千円=234千円
	議会報発行事業 【 P 59 議会運営事業 】 【 議会事務局 】	1,320	1,253	「議会だより」を発行し、市民に議会活動状況の情報提供を行った。  発行回数：年4回(5月, 8月, 11月, 2月) 発行部数：5月号 21,500部・8月号 21,600部・11月号 21,600部 ・2月号 21,600部(全戸配布) 内 容：A4版 全ページカラー刷り 全48ページ(1回12ページ) 印刷製本費 1,253千円
	会議録調整委託事業 【 P 59 議会運営事業 】 【 議会事務局 】	2,112	2,101	本会議及び委員会の会議録の作成を委託することにより、事務能率の向上を図り、速やかな情報公開に努めた。  平成28年度 定例会4回
	議場マイクシステム更新事業 【 P 59 議会運営事業 】 【 議会事務局 】	1,048	842	老朽化した議場マイクシステムを、本会議中継システム等を含めた機器を借上げることにより更新し、円滑な議会運営及び正確な会議録の作成を図った。  〔更新内容〕 音響機器：マイク 35台・スピーカー 6台 録音機器：メモリーレコーダー 2台 外 マイク制御システム：操作ソフトウェア 1式 カメラ機器：4台 中継機器：ユーストリーム中継用 1式 電源機器：停電、落雷等に対応可能なもの 1式

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
1 議会費	政務活動費交付金 【 P 61 議会調査活動事業 】 【 議会事務局 】	1,800	1,421	議会活動の充実のため各会派が行う、市政に関する調査研究その他の活動の推進に資するため、交付した。 各会派（1人会派含む）単位に交付 7会派 18人（限度額 1人当たり100千円） ○ 市民クラブ（5人） 500千円 ・研究研修費 市町村アカデミー：自治体経営の課題 ・調査旅費 岡山県 岡山市：全国都市問題会議 外1カ所 ・広報費 ホームページ作成費 ○ 新政クラブ（5人） 403千円 ・調査旅費 熊本県 南阿蘇村：震災復興・復興計画 外4カ所 ・資料購入費 書籍 3冊 ・広報費 ホームページ作成費 ○ たてやま21・緑風会（3名） 175千円 ・研究研修費 市町村アカデミー：自治体経営の課題 全国市議会議長会：研究フォーラム（議会の執行機関に対する監視機能等） ・広報費 ホームページ作成費 ○ 公明党（2名） 111千円 ・研究研修費 全国市議会議長会：研究フォーラム（議会の執行機関に対する監視機能等） ・広報費 ホームページ作成費 ○ 社会民主党（1名） 72千円 ・資料購入費 新聞 2紙 ○ 日本共産党（1名） 63千円 ・資料購入費 新聞 1紙 ・広報費 ホームページ作成費 ○ 新しい風の会（1名） 97千円 ・研究研修費 市町村アカデミー：自治体経営の課題 外 ・調査旅費 東京都 荒川区：幸せリーグ及び全国連携 外

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	職員育成事業 【 P 65 職員育成事業 】 【 総務課 】	1,765	1,388	<p>各種職員研修（派遣研修，集合研修，通信教育等）を実施し，職員の資質向上を図ることにより，多様化・高度化する各種行政課題への対応力の向上に努めた。</p> <p>1 派遣研修（千葉県自治研修センター，市町村アカデミー 外） 延べ73人            ・職員の基礎能力及び専門的な実務能力の向上を目的とした研修            ・役職（課長，副課長・主幹）に応じた能力向上を目的とした研修            ・地域の行政課題についての研修 外</p> <p>2 集合研修（市又は安房郡市広域市町村圏事務組合主催） 延べ115人            ・新規採用職員を対象とした，基礎知識習得及び現場体験研修            ・人事評価制度に係る研修            ・役職（係長・主査）に応じた能力向上を目的とした研修 外</p> <p>3 通信教育等（階層別，自己啓発） 延べ14人            ・階層に応じた知識・能力を身につけるための通信教育            ・職員の自発的な通信教育受講の支援 外</p> <p>各種研修負担金 916千円 研修に係る旅費 290千円 通信教育受講手数料 181千円 外</p>
	福利厚生事業 【 P 65 福利厚生事業 】 【 総務課 】	2,803	2,728	<p>労働安全衛生法に基づく職員及び非常勤職員の定期健康診断を実施する他，職員の福利厚生に必要な事業を行った。</p> <p>定期健康診断 379人（職員231人 非常勤職員148人）            ・定期健康診断委託料 1,963千円 外</p>
	総合法令例規管理システム業務委託料 【 P 65 法規事務 】 【 総務課 】	1,923	1,812	<p>例規類集データベースの構築により条例，規則等の制定改廃作業の効率向上を図るとともに，インターネットによる例規類集の公開を行った。</p> <p>条例制定3本 条例改正29本 規則制定3本 規則改正40本 外35本            ・総合法令例規管理システム業務委託料 1,812千円</p>
	公共施設等総合管理計画策定事業 【 P 67 行財政改革推進事業 】 【 行革財政課 】	1,055	591	<p>将来の人口規模を見据え，長期的な視点による公共施設の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に実施するため「館山市公共施設等総合管理計画」を策定した。（平成29年6月公表）</p> <p>〔計画概要〕            計画期間 20年間（平成29年度～平成48年度）            数値目標 延床面積20%削減</p> <p>・行財政改革委員会委員報酬 平成28年度：8回開催 委員数5人 199千円            ・郵便料（市民アンケート：平成28年8月／対象2千人） 271千円 外</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	第三者委員会運営事業 【 P 67 第三者委員会事務 】 【 総務課 】	5,239	3,454	平成20年に市立中学校生徒が自死したことについて、その全容を明らかにし、再発防止を図るため、第三者委員会による調査・審議を行った。  委員会開催－11回（出席委員 延59人）、調査実施－23回（調査対象者 18人） ・委員報酬 1,680千円 ・非常勤職員賃金 1,301千円 ・その他事務費（費用弁償、消耗品、郵便料、会場借上料、駐車場使用料外） 473千円
	広報発行事業 【 P 69 広報発行事業 】 【 秘書広報課 】	10,414	8,259	広報「だん暖たてやま」を月2回発行し、市政情報を迅速かつ的確に市民に提供するよう努めた。  年間発行回数 : 23回（月2回〔1日号・15日号〕※1月1日号を除く） 年間発行ページ数 : 354ページ（1回 約15.39ページ） 総発行部数 : 500,250部（1回 21,750部） ・印刷製本費 7,899千円 外
	行政事務委託事業 【 P 69 行政事務委託事業 】 【 社会安全課 】	17,795	17,436	市民に対し、行政事務連絡の徹底を図り、市と町内会等との連絡を円滑にし、市行政事務の効率的運用に努めた。  1 行政事務委託料（委託先：155町内会） 16,017千円 均等割 4千円（1町内会当たり） 世帯割 760円（1世帯当たり） 委託内容：①広報及び文書の配布に関すること ②市通達事項の周知伝達に関すること ③簡易な調査報告に関すること 2 文書配達委託料（委託先：一般社団法人 館山市シルバー人材センター） 1,419千円 1回 61.7千円 23回分（各月2回、但し12月は1回）
	町内会連合協議会補助金 【 P 69 町内会連合協議会事業 】 【 社会安全課 】	5,445	5,445	町内会相互及び市との連絡調整等を通じて、地域社会の発展に寄与することを目的に設立された、館山市町内会連合協議会の活動費の一部を補助し、円滑な活動が行えるよう支援した。  補助対象：館山市町内会連合協議会
	地方公会計整備事業 【 P 69 財政事務費 】 【 行革財政課 】	4,752	2,754	地方公会計の統一基準に基づく財務書類等を作成し、財政運営に活用するため、平成27年度決算に係る財務書類の作成及び固定資産台帳の更新を行った。  地方公会計整備業務委託料 2,754千円 公会計ソフトの導入、財務書類等作成業務、固定資産台帳更新業務

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																
2 総務費	恋人の聖地プロジェクト事業 【 P 75 企画事務費 】 【 企画課 】	1,589	1,136	<p>観光を切り口とした少子化対策、既存の観光資源を有効活用した新たな魅力ある観光拠点づくり、交流人口の増加を目的に、NPO法人地域活性化支援センターの認定を受けた「恋人の聖地／鏡ヶ浦から富士の見えるまち 館山」を市内外に周知・PRするとともに、「恋人の聖地」を活用したビジネス展開について、外部専門人材を講師とした事業者説明会を開催し、事業者による検討の機会づくりを行った。            ※(国) 地方創生推進交付金事業</p> <p>恋人の聖地提携事業者説明会 平成29年2月16日開催(約30事業者参加)            恋人の聖地WORLDパスポート優待特典店舗：市内6店舗(平成29年3月末現在)</p> <table border="0"> <tr> <td>恋人の聖地提携事業者説明会</td> <td>133千円</td> </tr> <tr> <td>Webサイト運用・管理委託料</td> <td>109千円</td> </tr> <tr> <td>恋人の聖地オリジナルパスポート作成</td> <td>272千円</td> </tr> <tr> <td>オリジナル婚姻届・ダッペエシール印刷</td> <td>179千円</td> </tr> <tr> <td>城山公園顔はめ看板作製</td> <td>130千円</td> </tr> <tr> <td>恋人の聖地プロジェクト参加負担金</td> <td>248千円 外</td> </tr> </table>	恋人の聖地提携事業者説明会	133千円	Webサイト運用・管理委託料	109千円	恋人の聖地オリジナルパスポート作成	272千円	オリジナル婚姻届・ダッペエシール印刷	179千円	城山公園顔はめ看板作製	130千円	恋人の聖地プロジェクト参加負担金	248千円 外				
恋人の聖地提携事業者説明会	133千円																			
Webサイト運用・管理委託料	109千円																			
恋人の聖地オリジナルパスポート作成	272千円																			
オリジナル婚姻届・ダッペエシール印刷	179千円																			
城山公園顔はめ看板作製	130千円																			
恋人の聖地プロジェクト参加負担金	248千円 外																			
	安房郡市広域市町村圏事務組合総務費負担金 【 P 75 一部事務組合事務 】 【 企画課 】	24,788	24,788	行政事務の効率化を図るため、安房地域4市町共同で行う職員採用試験、研修等の事務費及び組合の総務費、議会費に係る館山市負担金																
	地方バス路線維持費補助金 【 P 77 地方バス路線維持事業 】 【 企画課 】	13,755	13,755	<p>地域住民の日常生活を支える移動手段を確保するため、南房総市と連携して、当該バス路線の運行費に対して助成を行い、生活バス路線の確保・維持を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業者</th> <th>路線名</th> <th>起点－(経由地)－終点</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">館山日東バス(株)</td> <td>丸線</td> <td>館山駅－(三芳病院前)－川谷・細田</td> <td rowspan="2">8,180</td> </tr> <tr> <td>平群線</td> <td>館山駅－(三芳病院前)－平群車庫</td> </tr> <tr> <td>豊房線</td> <td>館山駅－(豊房)－安房白浜</td> <td>4,066</td> </tr> <tr> <td>千倉線</td> <td>館山駅－(九重)－平館車庫</td> <td>1,509</td> </tr> </tbody> </table>	事業者	路線名	起点－(経由地)－終点	補助金額(千円)	館山日東バス(株)	丸線	館山駅－(三芳病院前)－川谷・細田	8,180	平群線	館山駅－(三芳病院前)－平群車庫	豊房線	館山駅－(豊房)－安房白浜	4,066	千倉線	館山駅－(九重)－平館車庫	1,509
事業者	路線名	起点－(経由地)－終点	補助金額(千円)																	
館山日東バス(株)	丸線	館山駅－(三芳病院前)－川谷・細田	8,180																	
	平群線	館山駅－(三芳病院前)－平群車庫																		
	豊房線	館山駅－(豊房)－安房白浜	4,066																	
	千倉線	館山駅－(九重)－平館車庫	1,509																	

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	地域おこし協力隊事業 【 P 77 地域おこし協力隊事業 】 【 商工観光課 】	3,992	3,992	<p>地域外の人材を活用し、平成25年度に実施した「まちなか再生支援事業」に基づく、長須賀地区まちなか再生方策の具現化を図った。</p> <p>1 隊員 1名委嘱 委嘱期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日 ※平成28年度任期満了 (活動期間 平成26年4月1日～平成29年3月31日)</p> <p>2 活動内容 長須賀地区の地域再生支援、地元住民主体のまちづくり活動支援、地域資源の調査・活用、地域イベントへの協力など</p> <p>3 活動地域 長須賀地区</p> <p>4 報償金 地域おこし協力隊員(1名)への活動に対する報償金 1,992千円</p> <p>5 支援委託料 地域団体に対して、地域おこし協力隊員1名に係る活動等の支援業務を委託 2,000千円 (地域再生活動、地域交流支援、住居確保など)</p>
	地域おこし協力隊事業 【 P 77 地域おこし協力隊事業 】 【 農水産課 】	7,984	3,992	<p>地域おこし協力隊(食のまちづくり応援隊)として、都市部の人材を積極的に活用し、「食のまちづくり」の推進活動を行い、隊員の定住・定着及び地域産業の活性化を図った。</p> <p>1 隊員 1名委嘱 委嘱期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日 ※平成29年度活動継続中 (活動期間 平成27年4月1日～平成30年3月31日)</p> <p>2 活動内容 食のまちづくり応援隊として、フルーツや農産物の加工品開発、ふるさと納税返礼品の拡充に係る協力など、地産地消や6次産業化の推進に関する活動</p> <p>3 活動地域 市内全域</p> <p>4 報償金 1,992千円 地域おこし協力隊員(1名)への活動に対する報償金(166千円×12ヶ月)</p> <p>5 地域おこし協力隊支援委託料 2,000千円 「たてやま食のまちづくり協議会」に対して、地域おこし協力隊員1名に係る活動等の支援業務委託(地域交流支援、研修支援、車両借り上げ、住居確保など)</p>
	地域防災リーダー養成事業 【 P 77 地域防災事業 】 【 社会安全課 】	2,646	2,646	<p>地域防災活動のリーダーを育成するため防災士養成研修(2日間)を開催した。(定員50名)</p> <p>防災士養成研修業務委託料 2,646千円 ・研修修了者 50名</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	防災行政無線整備事業 【 P 79 防災行政無線事業 】 【 P 79 防災行政無線事業 (繰越明許費) 】 【 社会安全課 】	83,068	74,443	災害時における情報連絡体制を確保するため、デジタル防災行政無線の同報系の新設・改修、移動系の 新設及び既存防災行政無線の保守点検・修繕工事を実施した。 1 デジタル防災行政無線設備設置工事 20,358千円 ※ 国補助(防災安全交付金)事業 同報系整備 ・屋外拡声子局 更新5局(洲崎, 亀ヶ原, 竹原, 腰越, 古茂口) 2 防災行政無線保守点検業務委託料 364千円 3 防災行政無線屋外拡声子局維持補修工事 801千円 (拡声装置, スピーカー等交換) (以下繰越明許費) 1 デジタル防災行政無線設備設置工事 52,920千円 ※ 国補助(防災安全交付金)事業 同報系整備 ・屋外拡声子局 更新13局 (第一中学校, 川崎御霊神社, 大芝海岸, シーサイドホテル, 旧安房南校, 南長須賀, 北下台, 宮城児童遊園, 塩見, 浜田, 西岬公民館, 安房地域医療C, 川名長勝寺) 平成28年度末防災行政無線設置基数 135基(うち, デジタル式114基 アナログ式21基)
	安全安心情報配信業務委託事業 【 P 79 災害対応事業 】 【 社会安全課 】	934	933	安全安心メールの配信により、防犯・防災・消防等の緊急情報を住民へ提供し、安全安心のまちづくりに 努めた。 登録者数 12,971人(平成29年3月末日時点) 平成28年度配信実績 185回 防災情報24回・火災情報73回 防犯情報13回・行方不明者情報41回 その他34回(熱中症等)
	道路付属物点検事業 【 P 81 交通安全対策事業 】 【 社会安全課 】	2,690	2,689	市道上(一部国県道上あり)の道路付属物(案内標識・警戒標識・道路照明)を対象として、近接目視 等の方法により、現状を把握することで異常又は損傷を早期に発見し、対策の要否判定を行うとともに、 第三者被害の恐れのある事故を防止するため、点検を実施した。 対象路線：市道(1級市道を除く) 1 案内標識 14基 2 警戒標識 244基 3 道路照明 50基 合計 308基

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	交通安全施設整備事業 【 P 81 交通安全対策事業 】 【 社会安全課 】	6,300	6,291	町内会・学校からの要望や現地パトロール、関係機関等との現地診断などに基づく交通危険箇所、道路反射鏡、防護柵及び区画線等の整備を行い交通事故の防止に努めた。また、町内会へ生活道路への道路反射鏡の鏡面や支柱の資材支給を行い、地域での安全確保を図った。  1 施設整備工事請負費 5,688千円 反射鏡 25基 防護柵 42m 区画線 5,693.9m 外 2 工事(施設)整備用材料費 603千円 反射鏡鏡面 17枚 支柱 10本 外
	電算システム運用事業 【 P 83 電算システム運用事業 】 【 情報課 】	109,540	107,816	基幹系システムの運用において、業務委託などによる事務処理の簡素化及び効率化を図り、市民サービスの向上に努めるとともに、将来にわたる安定的運用の確保を行った。  ・基幹系システムの運用・維持管理業務 92,209千円 ・基幹系システム端末等更新等の備品購入 10,325千円 ・番号制度中間サーバー利用負担金 外 5,282千円
	電子自治体推進事業 【 P 83 電子自治体推進事業 】 【 P 85 電子自治体推進事業 (繰越明許費) 】 【 情報課 】	66,288	66,248	事務の簡素化・合理化、情報共有を継続的に行うため、情報通信ネットワークの適切な維持・管理を行うとともに、セキュリティ対策のため、庁内ネットワークであるLGWAN接続系(情報系)とインターネット接続系を分離した。  1 情報通信ネットワークの適切な維持管理 ・ホームページ作成システム 2,061千円 ・サーバ等の保守 4,380千円 ・ネットワーク機器の設定変更業務委託 1,255千円 ・資産管理システム(ネットワーク機器の集中管理)導入 1,137千円 ・パソコン・プリンタ・サーバライセンス等購入 11,815千円 ・プリンタトナー等消耗品購入外 5,640千円 2 セキュリティ対策 ・地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業委託 39,960千円
	自主防災促進事業 【 P 85 自主防災促進事業 】 【 社会安全課 】	1,712	1,546	自主防災組織が実施する防災機材の購入や非常食の備蓄などに助成することで、災害時の迅速かつ効率的な救援活動を推進し、自主防災組織の充実を図った。  コミュニティ事業補助金 1,546千円 1 補助対象：自主防災会 2 補助金額及び件数 備品購入分(事業費の2/3以内 限度額 20万円) 14件(塩見区自主防災会 外13件)

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	コミュニティ事業補助金 【 P 85 コミュニティ事業 】 【 社会安全課 】	19,022	18,948	<p>市民と行政が分担協働する市民参加のまちづくりを推進するため、地区コミュニティ又は地域コミュニティ組織が実施するコミュニティ事業に対し助成し、円滑な活動が行えるよう支援した。</p> <p>1 コミュニティ事業補助金 1,448千円            ①コミュニティ集会施設等整備事業 449千円            地区が所有する集会施設等の修繕等に対し事業費の一部を補助（上真倉区 外1件）            ②コミュニティ活動推進事業（10地区） 999千円            館山市コミュニティ連絡協議会構成地区へ活動費の一部を補助            2 自治総合センター助成事業 17,500千円            ①一般コミュニティ助成事業（1団体：上真倉区 小御輿修繕）            ②コミュニティセンター助成事業（1団体：東藤町内会 集会所新築）</p>
	コミュニティセンター運営事業 【 P 85 コミュニティセンター 運営事業 】 【 中央公民館 】	21,092	18,144	<p>コミュニティセンターの適正な管理運営を図り、利用者へのサービスの向上、市民の社会教育活動の推進に努めた。</p> <p>1 利用状況 8,004件 延べ147,134人            2 主な利用用途 サークル活動・各種会議・保健推進事業 外            3 施設管理            ①非常勤職員賃金 3,247千円            ②建物等修繕料 699千円（受水槽設備修繕・自家発電装置始動用バッテリー修繕 外）            ③清掃委託料 2,722千円            ④緑地管理委託料 2,745千円 外</p>
	豊津地区学習等供用施設運営事業 【 P 87 豊津地区学習等 供用施設運営事業 】 【 中央公民館 】	3,850	3,719	<p>豊津地区学習等供用施設（豊津ホール）の適正な管理運営を図り、利用者へのサービスの向上、市民の社会教育活動の推進に努めた。</p> <p>1 利用状況 999件 延べ17,408人            2 主な利用用途 サークル活動・各種会議 外            3 施設管理            非常勤職員賃金 1,892千円 外</p>
	中央地区学習等供用施設運営事業 【 P 87 中央地区学習等 供用施設運営事業 】 【 中央公民館 】	4,955	4,224	<p>中央地区学習等供用施設（菜の花ホール）の適正な管理運営を図り、利用者へのサービスの向上、市民の社会教育活動の推進に努めた。</p> <p>1 利用状況 3,250件 延べ36,443人            2 主な利用用途 サークル活動・各種会議 外            3 施設管理            非常勤職員賃金 1,657千円 外</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	那古船形地区学習等供用施設運営事業 【 P 89 那古船形地区学習等 供用施設運営事業 】 【 中央公民館 】	7,334	7,334	那古船形地区学習等供用施設（若潮ホール）の適正な管理運営を図り、利用者へのサービスの向上、市民の社会教育活動の推進に努めた。 1 利用状況 1, 274件 延べ10, 886人 2 主な利用用途 サークル活動・各種会議 外 3 施設管理 那古船形地区学習等供用施設日常業務委託料 2,744千円 外
	国際交流事業 【 P 89 国際交流事業 】 【 企画課 】	2,389	2,258	国際化に対応するため、外国人観光客や在住外国人へ、ホームページやパンフレットの作成などにより情報提供の充実を図った。また、姉妹都市であるアメリカ合衆国・ベリンハム市、オーストラリア・ポートステイブンス市等と、市民レベルでの国際交流を行う館山国際交流協会の活動を支援した。 国際化推進員（非常勤職員）賃金 1,924千円 館山国際交流協会補助金 312千円 外
	ふるさと納税推進事業 【 P 91 ふるさと納税事務 】 【 企画課 】	27,931	26,452	地場産業の振興、館山市の魅力発信等を目的として、公募によるふるさと納税返礼品の拡充を行い、制度の利用促進と寄附件数及び寄附金額の増加に努めた。 寄附者への返礼品代 25,042千円 印刷製本費 248千円 郵便料 499千円 クレジット収納システム手数料 589千円 外 〔平成28年度実績〕 寄附件数 2,432件 (平成27年度実績：820件) 寄附金額 70,213千円 (平成27年度実績：42,160千円)
	防犯カメラ設置事業 【 P 91 防犯対策事業 】 【 社会安全課 】	1,214	1,064	犯罪のない安全安心なまちづくりのため、盗難・ひったくり・器物破損などが起こりやすい場所に、防犯カメラを設置した。 ・防犯設備設置工事請負費 1,064千円 設置箇所：市内3カ所 北条海岸三軒町無料休憩所 1カ所 館山駅東口駐輪場 2カ所
	東日本大震災避難者支援事業 【 P 91 東日本大震災 避難者支援事業 】 【 社会福祉課 】	2,220	1,902	東日本大震災による市内避難者に対し、各種サービス（民間賃貸住宅借上げによる応急仮設住宅の提供、生活支援情報の提供、相談業務等）を提供し、避難者の生活の安定を図った。 市内避難者数：18世帯39名（平成29年3月31日現在）

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	<p>“海”の魅力アップによる賑わい創出事業</p> <p>【 P 93 “海”の魅力アップによる賑わい創出事業 (繰越明許費) 】</p> <p>【 商工観光課 】</p>	17,496	16,073	<p>国の地方創生加速化交付金を活用し、海辺のまち館山の魅力に磨きをかけPRすることで、館山への「ひと」の流れを創出するため、民間事業者との協働により交流人口の増加に資する各種取組を実施した。</p> <p>1 館山市海岸活性化プロジェクト推進協議会委託料 2,436千円 ・BEACHマーケット開催 年6回(うち1回荒天中止) ・体験予約WEBサイト運営費</p> <p>2 沖ノ島警備業務委託料 5,956千円</p> <p>3 駐車場整備工事費(沖ノ島) 1,264千円</p> <p>4 非常勤職員賃金 6,417千円</p>
	<p>”海”の魅力アップによる賑わい創出事業</p> <p>【 P 93 “海”の魅力アップによる賑わい創出事業 (繰越明許費) 】</p> <p>【 みなと課 】</p>	5,400	5,391	<p>国の地方創生加速化交付金を活用し、海辺のまち館山の魅力に磨きをかけPRすることにより、館山への「ひと」の流れを創出するため、民間事業者との協働により交流人口の増加に資する各種取組を実施した。</p> <p>※(国)地方創生加速化交付金</p> <p>1 館山PR動画制作業務委託料 2,000千円 館山おさかな大使「さかなクン」による館山PR動画(5分版, 30秒版)制作</p> <p>2 宣伝等広告料 1,423千円 制作した30秒版動画の放映費 〔放映場所〕東京駅丸の内南北通路(2月~3月), 京葉通路(3月), 恵比寿駅西口(2月)</p> <p>3 施設備品購入費 1,968千円 4K対応テレビ 他一式(“渚の駅”たてやまにおけるPR動画放映)</p>
	<p>シティセールス魅力発信事業</p> <p>【 P 93 人口5万人総活躍都市実現事業(繰越明許費) 】</p> <p>【 秘書広報課 】</p>	2,000	1,987	<p>館山の多種多様な魅力を写真で紹介するPR冊子を作成し、トップセールスや各課シティセールスに活用することで、市の認知度とイメージの更なる向上、交流人口の拡大、移住定住・インバウンドの促進を図った。</p> <p>また、市ホームページで公開するとともに、写真データの2次利用を可能とした。</p> <p>※(国)地方創生加速化交付金</p> <p>館山PR冊子 (A4サイズ, フルカラー)</p> <p>1 国内版 「南総里見八犬伝」にちなみ、館山の魅力を「見・観・海・美・味・実・南・み」の8つ「魅(み)」で紹介 言語：日本語, 英語 頁数：16ページ 部数：16,000部</p> <p>2 国外版 外国人でも理解しやすい分類として, “四季”と“色彩”で館山の魅力を紹介 言語：英語, 中国語(繁体・簡体), 韓国語 頁数：16ページ 部数：4,000部</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	移住・定住促進事業 【 P 77 移住・定住促進事業 】 【 P 93 人口5万人総活躍都市 実現事業(繰越明許費) 】  【 商工観光課 】	8,358	8,204	<p>移住定住者を増加させることにより、館山市への人の流れを生み出し、地域活性化を図るため、地方創生加速化交付金を活用し、以下の事業を行った。</p> <p>1 移住相談業務委託 4,060千円 ・移住希望者への相談業務などの移住支援 ・首都圏での移住相談会開催(5回/年) ・パンフレット等増刷 ・28年度実績：相談件数271件 移住完了者：19組30名</p> <p>2 移住プロモーション動画制作業務委託 1,987千円 ・移住者向けPR動画を作成し、インターネット上の館山市公式チャンネルなどに掲載し、PRを実施した。</p> <p>3 住宅リフォーム補助金 1,904千円(交付金対象外) ・移住定住者による既存住宅リフォーム費用に対する補助を行った。 ・補助率：20% 補助上限額：500千円 補助件数：4件</p> <p>4 会場使用料 外 253千円(交付金対象外)</p>
	空き家等実態調査・利活用方策検討事業  【 P 93 人口5万人総活躍都市 実現事業(繰越明許費) 】  【 建築施設課 】 【 商工観光課 】	20,700	11,595	<p>市内全域の空き家等の実態調査を行い、データベース化を図るとともに、空き家の所有者に対し、アンケート調査を実施した。また、空き店舗等への企業・起業家誘致に繋げるため、情報の収集を行った。 ※(国)地方創生加速化交付金</p> <p>1 空き家等実態把握調査委託料 7,709千円 (調査地：館山市全域 調査件数：1,972件) 2 システム導入委託料 1,436千円 3 非常勤職員賃金 外 2,450千円</p>
	固定資産税土地評価事業  【 P 95 賦課事務 】  【 税務課 】	13,856	8,651	<p>固定資産税について、平成30年度評価替えに係る土地評価などのための不動産鑑定評価を行うとともに、適正な課税のため、固定資産税土地システムの地番図データの更新及び公図の修正などを行った。</p> <p>・不動産鑑定委託料 5,033千円 ・固定資産税土地評価業務委託料 3,618千円</p>
	固定資産税家屋評価事業  【 P 95 賦課事務 】  【 税務課 】	1,546	1,546	<p>適正な課税及び効率的な家屋評価を行うため、家屋評価システムを活用した。</p> <p>・パーソナルコンピュータ保守委託料 324千円 ・システム借上料 1,222千円</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																								
2 総務費	個人住民税システム等運用事業 【 P 95 賦課事務 】 【 税務課 】	2,226	2,226	確定申告の電子データの取受・電子申告等の機能を備えたシステムにより、課税業務の効率化を図った。 ・システム借上料 1,361千円 ・地方税電子化協議会負担金 865千円 〔 使用システム 〕 エルタックス審査システム																								
	納税通知書作成事業 【 P 95 賦課事務 】 【 税務課 】	4,861	4,781	個人住民税、固定資産税及び軽自動車税の納税通知書作成等の業務を委託し、課税業務の迅速化を図った。 ・個人住民税納税通知書作成等委託料 2,076千円 ・固定資産税納税通知書作成等委託料 1,883千円 ・軽自動車税納税通知書作成等委託料 822千円																								
	徴収事務 【 P 97 徴収事務 】 【 納税課 】	13,022	10,652	市民の納税意識の高揚を図るとともに、市税の徴収率の向上に向け各種の徴収対策を講ずることにより、税収の確保に努めた。 市税徴収率 94.32% (前年度 93.22%) 現年度 98.70% (前年度 98.53%) 滞納繰越 23.37% (前年度 34.10%) 1 納期内納税者との均衡を保つため、差押を前提とした滞納整理に努めた。 差押716件 執行停止356件 即時消滅76件 ※ 国民健康保険税を含む 2 口座振替制度の普及率向上及び納期内納付の促進に努めた。 61,915件 収納額 1,382,526千円 3 徴収率の向上と納税者の利便性の向上を図るため、コンビニエンスストア収納及びクレジット収納を実施し、税収の確保に努めた。 ①コンビニエンスストア収納 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>収納件数</td> <td>収納金額</td> </tr> <tr> <td>市県民税</td> <td>6,956件</td> <td>128,192千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産税・都市計画税</td> <td>22,531件</td> <td>324,564千円</td> </tr> <tr> <td>軽自動車税</td> <td>8,312件</td> <td>52,703千円</td> </tr> </table> ②クレジット収納 ※平成27年4月導入 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>収納件数</td> <td>収納金額</td> </tr> <tr> <td>市県民税</td> <td>115件</td> <td>2,947千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産税・都市計画税</td> <td>503件</td> <td>9,411千円</td> </tr> <tr> <td>軽自動車税</td> <td>129件</td> <td>847千円</td> </tr> </table>		収納件数	収納金額	市県民税	6,956件	128,192千円	固定資産税・都市計画税	22,531件	324,564千円	軽自動車税	8,312件	52,703千円		収納件数	収納金額	市県民税	115件	2,947千円	固定資産税・都市計画税	503件	9,411千円	軽自動車税	129件	847千円
	収納件数	収納金額																										
市県民税	6,956件	128,192千円																										
固定資産税・都市計画税	22,531件	324,564千円																										
軽自動車税	8,312件	52,703千円																										
	収納件数	収納金額																										
市県民税	115件	2,947千円																										
固定資産税・都市計画税	503件	9,411千円																										
軽自動車税	129件	847千円																										

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	損害賠償金 【 P 97 税収入還付事務 】 【 納税課 】	105,116	105,115	固定資産税及び都市計画税の課税誤りによる過誤納金のうち、地方税法の規定により還付不能となる税相当額及び利息相当額の返還  税相当分額 70,784千円 利息相当分額 34,331千円 (平成15年度～平成23年度分)
	還付金及び還付加算金 【 P 97 税収入還付事務 】 【 納税課 】	27,979	27,979	固定資産税及び都市計画税の課税誤りによる還付金及び還付加算金  還付金 26,297千円 (平成24年度～平成27年度分) 還付加算金 1,682千円 (平成24年度～平成28年度分)
	戸籍・住民基本台帳等事務 【 P 99 戸籍・住民基本台帳等事務 】 【 市民課 】	18,698	18,641	1 オンラインシステムの運用により、住民記録の正確かつ迅速な処理に努めた。 (1) 戸籍関係 出生：465件 死亡：939件 婚姻：488件 離婚：136件外 合計2,545件 (2) 住民基本台帳関係 転入：1,881人 転出：1,862人 出生：292人 死亡：749人 転居：1,369人 (3) 謄抄本請求関係 戸籍：15,652件 住民票：25,218件 (4) 印鑑登録関係 登録：1,707件 証明：10,572件 消除：1,972件 (5) 諸証明 証明：8,498件 臨時運行許可：570件 (6) 平成29年3月31日現在戸籍及び住民基本台帳人口 本籍数 24,474戸籍 本籍人口数 56,075人 住民基本台帳世帯数 22,923世帯 住民基本台帳人口 47,642人 (男22,878人 女24,764人)  2 住民基本台帳ネットワークシステムの維持管理を行った。 ネットワークシステム保守委託料 496千円 ネットワークシステム借上料 660千円  3 戸籍システム及び戸籍副本管理システムの維持管理を行った。 戸籍システム保守委託料 3,694千円 戸籍システム借上料 6,189千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	個人番号制度事務 【 P 97 戸籍・ 住民基本台帳等事務 】 【 P 99 戸籍・ 住民基本台帳等事務 (繰越明許費) 】  【 市民課 】	15,938	8,078	個人番号制度の施行に伴い、市民に対し個人番号を通知するとともに、希望者に対し個人番号カードを交付した。  交付枚数 5, 1 4 2 枚 (平成 2 9 年 3 月 3 1 日現在) 非常勤職員賃金外 563千円  (繰越明許費) 個人番号カード等関連事務費交付金 7,515千円 通知カード及び個人番号カードの作成・送付事務委任 (事務委任先：地方公共団体情報システム機構)  ※ 予算現額には、平成 2 9 年度への繰越分 3,721千円含む
	参議院議員選挙事務  【 P101 参議院議員選挙事務】 【 P101 職員給与費】  【選挙管理委員会事務局】 【総務課】	16,475	16,450	任期満了に伴う参議院議員選挙を執行した。  投票日：7月10日 告示日：6月22日 立候補者数8人(定数3人)～千葉県選挙区 当日有権者数41,265人 投票者数21,737人 投票率52.68%
	県知事選挙事務  【 P101 県知事選挙事務】 【 P101 職員給与費】  【選挙管理委員会事務局】 【総務課】	14,760	12,081	任期満了に伴う千葉県知事選挙を執行した。  投票日：3月26日 告示日：3月9日 立候補者数4人(定数1人) 当日有権者数40,698人 投票者数14,520人 投票率35.68%
	千葉海区漁業調整委員会委員選挙事務  【 P103 千葉海区漁業調整委員会 委員選挙事務 】 【 P103 職員給与費】  【選挙管理委員会事務局】 【総務課】	210	196	任期満了に伴う千葉海区漁業調整委員会委員選挙を執行した。(無投票)  投票日：8月3日 告示日：7月25日 立候補者数9人(定数9人)

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
2 総務費	経済センサー活動調査事業 【 P105 基幹統計調査事業 】 【 情報課 】	3,403	3,056	国が指定する基幹統計調査の一つとして、我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにすることを目的として、市内全事業所及び企業を対象として各経営体の経営状況等の調査を行った。 ・調査期日：平成28年6月1日 ・調査区数：128調査区 ・調査員数：指導員3人 調査員39人 調査員等報酬等 2,345千円 非常勤職員賃金 外
	監査委員報酬 【 P107 監査委員報酬 】 【 監査事務局 】	1,068	1,068	館山市の財務に関する事務の執行及び経営に関する事業の管理が、適切に行われているか監査を行った。 監査委員報酬 1,068千円 (識見委員 636千円 議選委員 432千円) [ 監査内容 ] ・例月出納検査 毎月1回 ・定期監査 年2回に分け、全課及び全行政委員会の監査 ・財政援助団体等に対する監査 1団体(一般社団法人館山市観光協会) ・決算審査及び基金の運用状況審査 年1回 ・健全化判断比率等審査 年1回 ・住民監査請求監査 なし
3 民生費	民生委員業務委託事業 【 P109 民生委員事業 】 【 社会福祉課 】	3,770	3,770	民生委員児童委員協議会の活動(会議運営, 研修, 機関紙発行等)に対する支援業務を社会福祉法人館山市社会福祉協議会に委託し, 民生委員・児童委員による地域福祉活動の推進を図った。 民生委員・児童委員数：111人(うち主任児童委員10人) [ 主な活動内容 ] ・福祉に係る相談や指導活動, 機関紙『ともしび館山』の発行
	福祉団体補助事業 【 P109 福祉団体補助事業 】 【 社会福祉課 】	21,900	21,269	社会福祉協議会の活動を活発化し, 地域ぐるみ福祉ネットワークの推進を図るため, 支援を行った。 1 館山市社会福祉協議会補助金 15,917千円 地域福祉の中心的役割を担う社会福祉法人館山市社会福祉協議会の活動を支援するため, 協議会の人件費に対して助成を行い, 協議会の基盤を安定させることにより, 地域福祉の総合的な推進を図った。 2 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業補助金 4,500千円 社会福祉法人館山市社会福祉協議会が実施する「地域ぐるみ福祉ネットワーク事業」に対して助成を行い, “お互いが支えあい, 助けあいまちづくり”の推進を図った。 [ 補助対象事業 ] ①地域ぐるみ福祉専任職員人件費 ②小域福祉圏活動推進事業 ③ボランティア活動促進事業 ④ボランティア傷害保険事業

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	障害福祉給付事業 【 P109 障害福祉給付事業 】 【 社会福祉課 】	160,918	156,267	<p>障害者等に医療費の助成、各種手当等を給付することにより、障害者等の福祉の増進を図った。</p> <p>〔 主な事業内容 〕</p> <p>1 福祉タクシー利用助成金 2,194千円 212人 重度の心身障害者（児）がタクシーを利用した場合に、その料金の一部を助成することにより、社会参加の促進を図った。</p> <p>2 重度障害者等福祉手当 4,524千円 47人 重度知的障害者又はその養育者に対し、障害ゆえに生ずる負担を軽減するために手当を支給した。</p> <p>3 心身障害者（児）医療費給付扶助費 125,763千円 1,410人 心身障害者（児）に対し、心身障害者医療費を支給し、その生活の安定と福祉の増進を図った。 ①重度障害者：現物給付 自己負担：通院1回 300円、入院1日 300円、調剤 無料 ※市民税所得割非課税世帯は無料 ②中軽度障害者：償還払い 自己負担：通院1回 600円、入院1日 600円、調剤1回 600円</p> <p>4 特別障害者手当 18,328千円 58人 精神又は身体に著しい重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態に有る在宅の20歳以上の者に手当を支給した。</p> <p>5 障害児福祉手当 3,514千円 22人 精神又は身体に重度の障害を有するため、日常生活において常時介護を必要とする状態に有る在宅の20歳未満の者に手当を支給した。</p>
	福祉作業所管理運営事業 【 P109 福祉施設運営事業 】 【 社会福祉課 】	4,260	4,260	<p>雇用されることが困難な15歳以上の心身障害者の自立助長を図るため、仕事の提供及び生活支援を行った。</p> <p>1 福祉作業所管理運営委託料 4,250千円 福祉作業所利用者数：18名（定員19名）（平成28年9月末現在） 利用対象者：①年齢15歳以上で作業能力があること ②市内に居住し、通所することが可能であること 作業内容：ペン組立、そば茶製造、手芸品製作等 管理運営：社会福祉法人安房広域福祉会 （指定管理期間：平成27年10月～平成28年9月）</p> <p>※平成28年10月から、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく就労継続支援B型事業所へ移行（運営：社会福祉法人安房広域福祉会）</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	地域生活支援事業 【 P111 地域生活支援事業 】 【 社会福祉課 】	39,522	38,704	<p>相談事業，日常生活用具の給付，移動支援事業等を実施することにより，障害者等の自立した社会生活を支援した。</p> <p>〔 主な事業内容 〕</p> <p>1 地域生活支援センター委託料 7,684千円 1 事業所                      障害者等に対し，創作的活動又は生産的活動の機会の提供や社会との交流促進，相談支援などを行い，障害者の自立支援事業を実施した。</p> <p>2 身体障害者入浴サービス委託料 744千円 2人                      居宅における入浴が困難な寝たきりの身体障害者に対し，保健衛生及び在宅福祉の向上を図るため，入浴援護事業を実施した。</p> <p>3 配食サービス事業委託料 421千円 4人                      65歳未満の単身世帯で，知的・身体・精神障害の理由により，自分で食事の準備や調理が十分にできない方を対象に，食事の提供とともに安否確認を行った。</p> <p>4 グループホーム等運営費補助金 8,171千円 16 事業所                      障害者の地域生活移行を促進するため，共同生活援助事業所・共同生活介護事業所の運営に要する経費の一部に対し補助を行った。</p> <p>5 心身障害者（児）日常生活用具給付扶助費 12,833千円 136人                      在宅の心身障害者及び難病患者等の生活の自立を促すため，入浴補助用具やストマ装具など，日常生活用具の給付又は貸与を行った。</p> <p>6 地域生活支援事業給付費 4,024千円 52人                      障害者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように，移動支援事業（屋外での移動が困難な障害者等への外出支援），日中一時支援事業（障害者等の日中の活動の場を確保することによる障害者等の家族への就労支援など），意思疎通支援者派遣事業（聴覚障害者等のコミュニケーション支援）などの事業を実施した。</p> <p>7 障害者グループホーム等入居者家賃助成費 4,369千円 42人                      障害者の地域生活移行を促進するため，共同生活援助事業所・共同生活介護事業所などに支払った家賃の一部を助成した。</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	自立支援等給付事業 【 P111 自立支援等給付事業 】 【 社会福祉課 】	878,305	878,305	<p>障害者等の状況を踏まえ、適切な介護支援や身体機能及び生活能力向上に必要な訓練等を行うことにより、地域生活を営むための支援を行った。</p> <p>〔 主な事業内容 〕</p> <p>1 障害者介護給付費等審査会委員報酬 1,241千円 12回開催            介護給付サービス量などを決定する判断材料である「障害支援区分」の判定について、中立・公正な立場で専門的な観点から審査する委員報酬</p> <p>2 身体障害者補装具交付扶助費 9,084千円 75人            身体障害者（児）の日常生活の能力向上，社会参加を促進するため，車椅子，補聴器などの補装具の購入・修理にかかる費用を支給した。</p> <p>3 障害介護給付費 735,185千円 380人            障害者総合支援法に基づく介護給付費・訓練等給付費・サービス利用計画作成費等，障害者等が利用したサービスについて，費用の一部を公費により負担した。</p> <p>4 障害児通所等給付費 37,351千円 57人            児童福祉法に基づく障害児通所支援として，児童等発達支援や放課後等デイサービス等，利用したサービスについて，費用の一部を公費により負担した。</p> <p>5 自立支援医療費（更生医療） 79,982千円 61人            18歳以上の身体障害者手帳所持者を対象に，一般治療で既に治癒した障害の軽減，進行の防止，機能の回復のために行う治療（手術等）に係る費用の一部を公費により負担した。</p> <p>6 自立支援医療費（育成医療） 524千円 8人            身体に障害のある児童又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童がその障害を除去・軽減する効果が期待できる治療（手術等）に係る費用の一部を公費により負担した。</p> <p>7 療養介護医療費 5,226千円 5人            医療と常時介護を必要とする人に，医療機関での機能訓練，療養上の管理，看護，介護及び日常生活の支援に係る費用の一部を公費により負担した。</p>
	自立支援関連事業 【 P113 自立支援関連事業 】 【 社会福祉課 】	2,558	2,411	<p>障害者総合支援法に基づく福祉サービスを補完する事業を実施することにより，障害者等の日常生活における自立の促進を図った。</p> <p>〔 主な事業内容 〕</p> <p>1 知的障害者生活ホーム運営事業助成金 816千円 1事業所            知的障害者の社会参加の促進のため，生活ホームの運営者に対しその運営に要する経費を助成した。</p> <p>2 児童デイサービス利用助成費 1,573千円 54人            障害児の自立支援と親の子育て支援のため，障害児の早期の生活訓練を行うサービス利用者の自己負担分について助成を行った。</p>

※ 事業欄の下端【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	生活困窮者自立支援事業 【 P113 生活困窮者 自立支援事業 】 【 社会福祉課 】	13,027	12,056	生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、包括的かつ継続的な相談・就労支援等を実施し、生活困窮者の自立促進を図った。  1 自立相談支援事業委託料 (委託先：社会福祉法人館山市社会福祉協議会) 11,829千円 自立相談支援員人件費 (2名分)、諸経費等 相談件数 55件 (うち新規 37件) 就労支援件数 16件 新規就労件数 13件 増収件数 4件  2 住居確保給付金 97千円 (2名) 離職等により住居を失った又はそのおそれのある者に対し、安心して就職活動ができるよう家賃に充てるための費用を支給した。
	国民健康保険特別会計繰出事務 【 P113 国民健康保険 特別会計繰出事務 】 【 市民課 】	559,515	480,814	国民健康保険事業の安定的な運営を図るため、国民健康保険特別会計に支出した。  1 職員給与費等繰出金 74,371千円 (事務に係る職員給与費等に対する繰出金) 2 保険基盤安定繰出金 337,137千円 (国民健康保険税の軽減額等に対する繰出金) 3 財政安定化支援事業繰出金 56,986千円 (低所得者層や高齢者が多い地域の負担軽減のための繰出金) 4 出産育児一時金繰出金 12,320千円 (出産育児一時金に対する繰出金)

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	臨時給付金支給事業 【 P115 臨時福祉給付金等 給付事業 】 【 P115 年金生活者等支援 臨時福祉給付金等 給付事業(繰越明許費) 】 【 社会福祉課 】	478,539	341,692	1 消費税率の引上げに伴う、低所得者への影響を緩和するため、給付金を支給した。 ①平成28年度臨時福祉給付金(簡素な給付措置) 対象者：平成28年度市民税(均等割)が課税されていない者 (市民税(均等割)課税者の扶養親族等を除く) 支給者数：9,633人 支給額：1人につき3千円 支給総額：28,899千円 ②臨時福祉給付金(経済対策分) 対象者：平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者 支給者数：5,991人 支給額：1人につき15千円 支給総額：89,865千円 ※支給者数、支給総額は、平成29年3月31日までの支給分 2 一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者、障害・遺族年金受給者を支援するため、給付金を支給した。 ①年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け給付金) (繰越明許費) 対象者：平成27年度の臨時福祉給付金の対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる者 支給者数：6,495人 支給額：1人につき30千円 支給総額：194,850千円 ②年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族年金受給者向け給付金) 対象者：平成28年度の臨時福祉給付金の対象者のうち、障害基礎年金又は遺族基礎年金を受給している者(①の対象者を除く) 支給者数：393人 支給額：1人につき30千円 支給総額：11,790千円 ※予算現額には、臨時福祉給付金(経済対策分)に係る平成29年度への繰越分90,651千円含む
	高齢者生活支援事業 【 P117 高齢者生活支援事業 】 【 高齢者福祉課 】	1,586	1,473	高齢者が在宅で自立した生活を過ごすことができるように、緊急通報装置貸与事業、軽度生活援助事業等を実施し、その生活を支援した。 ・緊急通報装置貸与件数 168件(平成28年度末現在) 電信料 1,127千円 外
	老人措置事業 【 P117 老人措置事業 】 【 高齢者福祉課 】	76,779	67,477	おおむね65歳以上の高齢者を対象に、必要に応じて養護老人ホームへ入所措置し、高齢者の福祉向上を図った。 [ 養護老人ホーム入所措置者 ] 2施設 33人(平成28年度末現在)

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	敬老祝金事業 【 P117 敬老祝金事業 】 【 高齢者福祉課 】	1,450	1,427	88歳、99歳及び100歳以上の高齢者へ、敬老の意を表し祝金（館山市商業協同組合共通商品券）を贈った。 [ 対象者数 ] 88歳 339人 (3千円/人) 99歳 20人 (3千円/人) 100歳以上 46人 (5千円/人) 外
	高齢者福祉団体補助事業 【 P119 福祉団体補助事業 】 【 高齢者福祉課 】	22,246	20,369	関係団体の運営や事業を支援することにより、高齢者の福祉向上を図った。 1 老人クラブ補助金 3,551千円 ①単位老人クラブ補助金 3,231千円 補助件数 57クラブ (平均補助額 57千円) 補助概要 均等割：1クラブ当たり3,100円/月 人数割：会員1名当たり200円 (他 市老連加入クラブ加算 団体加算：1クラブ当たり7,400円 会員加算：会員1名当たり170円) ②館山市老人クラブ連合会補助金 320千円 外 2 高齢者体力づくり健康づくり事業補助金 224千円 3 館山市シルバー人材センター補助金 6,650千円 補助対象 就業機会確保提供事業に対する補助 4 地域福祉事業活動費補助金 1,425千円 補助対象 館山市社会福祉協議会 補助事業 ①地域ボランティア活動の推進と見守りネットワークの整備 ②ふれあい・いきいきサロンへの支援 外 5 過疎地域等自立活性化推進補助金 8,519千円 補助対象 地域支えあいのまちづくり実行委員会（豊房神余地区） 補助事業 ①豊房神余地区の「地域支えあいのまちづくりプラン」策定 ②介護予防・生活支援サポーター養成 ③集会所等を拠点とした高齢者サロン開設（5地区） 外
	介護保険特別会計繰出事務 【 P119 介護保険特別会計繰出事務 】 【 高齢者福祉課 】	877,660	877,264	介護保険事業の安定的な運営を図るため、介護保険特別会計に繰出しを行った。 1 介護給付費繰出金 669,934千円 (介護保険財政の市負担分12.5%) 2 職員給与費等繰出金 99,633千円 (事務に係る職員給与費等に対する繰出金) 3 事務費繰出金 52,031千円 (要介護認定事務費に対する繰出金) 4 介護予防事業費繰出金 19,405千円 (介護予防事業費に対する繰出金) 5 包括的支援事業費等繰出金 24,600千円 (包括的支援事業費等に対する繰出金) 6 低所得者保険料軽減繰出金 11,661千円 (低所得者の保険料軽減に対する繰出金)

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																				
3 民生費	介護保険計画策定事業 【 P119 介護保険計画策定事業 】 【 高齢者福祉課 】	2,792	2,630	老人福祉法及び介護保険法に基づき、平成30年度からの3カ年計画である、第8期高齢者保健福祉計画及び第7期介護保険事業計画を策定するために、アンケート調査を実施した。  平成28年度 アンケート調査実施 2,630千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>発送件数</th> <th>回収件数</th> <th>回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①第1号被保険者</td> <td>2,000件</td> <td>1,623件</td> <td>81.2%</td> </tr> <tr> <td>②第2号被保険者</td> <td>1,000件</td> <td>613件</td> <td>61.3%</td> </tr> <tr> <td>③要介護認定者</td> <td>1,200件</td> <td>820件</td> <td>68.3%</td> </tr> <tr> <td>④市内介護保険サービス提供事業所</td> <td>50件</td> <td>43件</td> <td>86.0%</td> </tr> </tbody> </table> 平成29年度 計画策定業務		発送件数	回収件数	回収率	①第1号被保険者	2,000件	1,623件	81.2%	②第2号被保険者	1,000件	613件	61.3%	③要介護認定者	1,200件	820件	68.3%	④市内介護保険サービス提供事業所	50件	43件	86.0%
	発送件数	回収件数	回収率																					
①第1号被保険者	2,000件	1,623件	81.2%																					
②第2号被保険者	1,000件	613件	61.3%																					
③要介護認定者	1,200件	820件	68.3%																					
④市内介護保険サービス提供事業所	50件	43件	86.0%																					
	介護職員資格取得費助成事業 【 P119 介護保険補助事務 】 【 高齢者福祉課 】	2,000	1,049	研修課程終了後6ヶ月以内に市内の介護事業所に就職した者等に対し、介護資格の取得等に係る費用の一部を助成し、介護における人材確保とキャリアアップを図った。  介護職員初任者研修 4名 116千円 介護福祉士実務者研修 15人 933千円																				
	後期高齢者医療特別会計繰出事務 【 P121 後期高齢者医療特別会計繰出事務 】 【 市民課 】	174,222	170,060	後期高齢者医療の円滑な運営を図るため、後期高齢者医療特別会計に支出した。  1 保険基盤安定繰出金 143,383千円 (後期高齢者医療保険料の軽減額等に対する繰出金) 2 事務費繰出金 26,677千円 (事務に係る職員給与費等に対する繰出金)																				
	後期高齢者医療負担金支払事務 【 P121 後期高齢者医療負担金支払事務 】 【 市民課 】	630,929	630,928	1 後期高齢者医療の円滑な運営を図るため、千葉県後期高齢者医療広域連合へ負担金を支出した。千葉県後期高齢者医療広域連合負担金 21,116千円 2 後期高齢者医療療養給付費の市負担分(12分の1)として、千葉県後期高齢者医療広域連合へ負担金を支出した。 後期高齢者医療療養給付費負担金現年度分 609,812千円																				
	子育てサービス利用者支援員の配置 【 P123 子育て支援対策事業 】 【 こども課 】	2,977	2,977	利用者支援員を2名配置し、子育てサービスを利用しやすい環境整備やきめ細やかな利用者ニーズへの対応を行った。  非常勤職員賃金 2,977千円  配置場所：こども課窓口 ほか 配置時間：平日(8:30~17:15)																				

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	病児・病後児保育事業 【 P123 子育て支援対策事業 】 【 こども課 】	8,010	8,010	児童が病気の治療中又は病気の回復期にあり、集団保育及び保護者による保育が困難な場合に、一時的に預かる病児・病後児保育事業を行う施設に業務委託を行い、保護者の子育て支援と就労等の両立を支援した。  病児・病後児保育委託料 8,000千円 損害賠償責任保険料 10千円  受入施設 亀田病児・病後児保育室たてやま（亀田ファミリークリニック館山内） 開設日数 293日 利用者数 延べ466人 登録者数 869人
	元気な広場運営事業 【 P123 子育て支援対策事業 】 【 こども課 】	17,000	17,000	妊婦や子育て中の親子の交流と相談、情報提供を通じ、子育ての不安解消、虐待の防止など子育て支援を推進するための核となる、元気な広場を指定管理により運営し、会員相互により子育て支援を行うファミリーサポートセンター事業を実施した。  元気な広場運営委託料 17,000千円  指定管理者：生活協同組合 コープみらい 元気な広場利用者数 延べ27,281人（1日平均 93人） 出張子育てひろば利用者数（船形、九重） 延べ670人（1日平均 10人） ファミリーサポートセンター事業活動件数 延べ431件（会員数 450人）
	学童クラブ運営委託事業 【 P123 学童クラブ運営事業 】 【 こども課 】	74,571	69,849	子ども・子育て支援新制度の施行に合わせ、学童クラブを公設化し、子育て環境の改善及び児童の健全育成を図る。  放課後児童健全育成事業委託料 69,849千円  設置数：7カ所（船形・那古・北条・館山・豊房・館野・九重） 対象児童：小学生 定員：280人 入所者数：265人（平成28年度当初）
	学童保育事業補助金 【 P123 学童クラブ運営事業 】 【 こども課 】	2,267	2,200	昼間家庭に保護者がいない児童を預かる学童保育事業を行う組織に補助金を交付し、児童の健全育成を図った。  放課後児童健全育成事業補助金 2,200千円  交付先 神戸学童クラブ

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	学童クラブ施設管理事業 【 P123 学童クラブ 施設管理事業 】 【 建築施設課 】	26,526	26,505	子育て環境の充実を図るため、公設学童クラブの施設整備を行った。  那古小学校内学童クラブ施設整備 施設概要：木造平屋建て 延床面積105.58㎡ 収容人員40名 ①工事監理委託料 689千円 ②施設整備工事請負費 25,816千円
	子ども医療費給付金 【 P125 子ども医療費支給事業 】 【 社会福祉課 】	108,369	104,816	子どもの健やかな成長と、子どもの医療費に係る保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的とし、子どもの保険診療に係る患者負担額を対象として助成を行った。 ※平成28年8月診療分から、通院医療費助成対象を中学校3年生までに拡大。  〔 助成対象 〕 1 平成28年7月診療まで ・ 0歳～小学校6年生 入院・通院・調剤 ・ 中学校1年生～中学校3年生 入院 2 平成28年8月診療から ・ 0歳～中学校3年生 入院・通院・調剤  〔 保護者負担額 〕 入院1日につき300円、通院1回につき300円、調剤は無料 (市民税所得割非課税世帯は無料) ・ 給付額 : 104,816千円 ・ 給付者数 : 3,049人 ・ 対象児童数 : 5,725人
	児童手当 【 P125 児童手当給付事業 】 【 社会福祉課 】	559,700	556,320	児童の健全な育成を社会全体で応援するため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給し、子育てに係る経済的な負担を軽減した。  〔 手当額 〕 1 児童手当 ① 3歳 月額 15千円 ② 3歳以上小学校修了前 (第1・2子) 月額 10千円 ③ 3歳以上小学校修了前 (第3子以降) 月額 15千円 ④ 中学生 月額 10千円 2 特例給付 月額 5千円  〔 給付額 〕 1 児童手当 給付額 : 548,430千円 給付者数 : 2,857人 対象児童数 : 4,597人 2 特例給付 給付額 : 7,890千円 給付者数 : 109人 対象児童数 : 191人

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
3 民生費	ひとり親家庭等医療費等助成事業 【 P125 ひとり親家庭等 支援事業 】 【社会福祉課】	8,275	6,910	ひとり親家庭の保護者及び児童に医療費等を助成し、ひとり親家庭の福祉の増進を図った。  〔助成額〕 通院 1か月あたり、1医療機関で自己負担額1千円を超えた額 調剤 1か月あたり、1薬局で自己負担額1千円を超えた額 入院 入院時食事療養費及び生活療養費を除く保険診療分の自己負担額  〔助成者数〕 256人
	児童扶養手当 【 P125 ひとり親家庭等 支援事業 】 【社会福祉課】	203,013	192,038	児童を養育しているひとり親家庭等に手当を支給し、その生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図った。  〔手当額〕 第1子 全額支給 月額 42,330円 一部支給 月額 9,990円～42,280円(所得に応じて支給) 第2子は5千円～10千円、第3子以降は3千円～6千円が加算される。  給付額 : 192,038千円 給付者数 : 485人 給付対象児童数 : 626人
	母子・父子自立支援給付金 【 P125 ひとり親家庭等 支援事業 】 【社会福祉課】	5,086	5,086	母子家庭の母の就業等を支援し、母子家庭の自立の促進を図った。  1 自立支援教育訓練給付金：127千円 支給人数 2人 介護福祉士実務者研修、介護職員初任者研修 2 高等職業訓練促進給付金：4,884千円 支給人数 6人 看護師の資格取得 3 高等職業訓練修了支援給付金：75千円 支給人数 2人 看護師の資格取得
	私立保育園等運営委託事業 【 P127 保育所運営委託事業 】 【こども課】	300,883	300,883	私立の認可保育園に対し児童の保育を委託し、児童福祉の増進を図った。  私立保育園 市内4園 南房総市4園 委託児童 延べ2,952人(市内私立2,626人 市外私立326人)
	施設型給付費負担金(委託分) 【 P127 保育所運営委託事業 】 【こども課】	24,108	19,284	市外の教育保育施設(私立保育園除く)に対し、児童の教育保育を委託し、児童福祉の増進を図った。  市外公立保育園 南房総市5園 鋸南町1園 委託児童 延べ219人 市外私立こども園 鴨川市1園 委託児童 延べ33人

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明															
3 民生費	保育所運営費補助事業 【 P127 保育所運営委託事業 】 【 こども課 】	11,132	9,684	市内私立保育園における延長保育及び保育士の労働条件を改善するため、同事業に助成するとともに、施設整備等に対し補助金を交付し、私立保育園の運営の充実を図った。  [ 補助内容 ] <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">補助額</td> <td style="text-align: left;">対象保育園</td> </tr> <tr> <td>1 延長保育分</td> <td style="text-align: right;">772千円</td> <td>聖アンデレ、館山教会附属</td> </tr> <tr> <td>2 保育士配置改善分</td> <td style="text-align: right;">8,086千円</td> <td>聖アンデレ、館山教会附属、館山ユネスコ</td> </tr> <tr> <td>3 施設整備分</td> <td style="text-align: right;">600千円</td> <td>全園</td> </tr> <tr> <td>4 研修事業分</td> <td style="text-align: right;">226千円</td> <td>全園</td> </tr> </table>		補助額	対象保育園	1 延長保育分	772千円	聖アンデレ、館山教会附属	2 保育士配置改善分	8,086千円	聖アンデレ、館山教会附属、館山ユネスコ	3 施設整備分	600千円	全園	4 研修事業分	226千円	全園
	補助額	対象保育園																	
1 延長保育分	772千円	聖アンデレ、館山教会附属																	
2 保育士配置改善分	8,086千円	聖アンデレ、館山教会附属、館山ユネスコ																	
3 施設整備分	600千円	全園																	
4 研修事業分	226千円	全園																	
	公立保育所運営事業 【 P127 公立保育所運営事業 】 【 こども課 】	161,101	158,702	保育ニーズの多様化に対応して乳児や障害児の受け入れ、長時間保育等を実施し、児童福祉の向上と保育所運営の充実に努めた。  市立保育園 3園 入所児童 延べ3,124人															
	館野保育園隣接法面改修事業 【 P129 公立保育所施設管理事業 】 【 建築施設課 】	11,283	10,014	館野保育園に隣接する崖の法面には、モルタル被覆が施されているが、広範囲にわたりひび割れがあるため、改修工事を行い園児の安全確保を図った。  モルタル吹付け工事 A=288㎡															
	こども園運営事業 【 P129 こども園運営事業 】 【 こども課 】	32,556	30,282	幼稚園と保育園の機能を併せ持つこども園において、児童を受け入れ、幼児教育の充実と児童福祉の向上に努めた。  こども園 3園 長時間児入所児童 延べ2,134人 短時間児在籍児童 延べ599人															
	母子生活支援施設入所措置扶助費 【 P131 児童援護措置事業 】 【 こども課 】	3,327	3,049	母子生活支援施設に入所している母子の支援のため措置費を支出し、その母子を保護するとともに、自立の促進を図った。  [入所者数] 2人(母・児童) [措置費内訳] 事務費 2,974千円 生活諸費 74千円 児童採暖費 1千円															

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																																																							
3 民生費	生活保護事業 【 P133 生活保護事業 】 【 社会福祉課 】	1,285,296	1,273,643	生活困窮者に対して生活保護法を適用し、最低限度の生活を保障する保護費の給付と生活指導を行い、自立助長を図った。  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>給付額 (千円)</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活扶助費</td> <td>472世帯</td> <td>585人</td> <td>319,464</td> <td></td> </tr> <tr> <td>住宅扶助費</td> <td>427世帯</td> <td>534人</td> <td>165,246</td> <td>[生活保護 世帯数・人数]</td> </tr> <tr> <td>教育扶助費</td> <td>22世帯</td> <td>32人</td> <td>4,251</td> <td>平成28年3月 590世帯 727人</td> </tr> <tr> <td>医療扶助費</td> <td>508世帯</td> <td>577人</td> <td>739,251</td> <td>平成29年3月 583世帯 711人</td> </tr> <tr> <td>出産扶助費</td> <td>0世帯</td> <td>0人</td> <td>0</td> <td>増減 △7世帯 △16人</td> </tr> <tr> <td>生業扶助費</td> <td>13世帯</td> <td>14人</td> <td>2,479</td> <td></td> </tr> <tr> <td>葬祭扶助費</td> <td>6世帯</td> <td>6人</td> <td>756</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設事務費</td> <td>2世帯</td> <td>2人</td> <td>3,827</td> <td></td> </tr> <tr> <td>介護扶助費</td> <td>138世帯</td> <td>145人</td> <td>38,121</td> <td></td> </tr> <tr> <td>就労自立給付金</td> <td>5世帯</td> <td>7人</td> <td>248</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		世帯数	人数	給付額 (千円)		生活扶助費	472世帯	585人	319,464		住宅扶助費	427世帯	534人	165,246	[生活保護 世帯数・人数]	教育扶助費	22世帯	32人	4,251	平成28年3月 590世帯 727人	医療扶助費	508世帯	577人	739,251	平成29年3月 583世帯 711人	出産扶助費	0世帯	0人	0	増減 △7世帯 △16人	生業扶助費	13世帯	14人	2,479		葬祭扶助費	6世帯	6人	756		施設事務費	2世帯	2人	3,827		介護扶助費	138世帯	145人	38,121		就労自立給付金	5世帯	7人	248	
	世帯数	人数	給付額 (千円)																																																								
生活扶助費	472世帯	585人	319,464																																																								
住宅扶助費	427世帯	534人	165,246	[生活保護 世帯数・人数]																																																							
教育扶助費	22世帯	32人	4,251	平成28年3月 590世帯 727人																																																							
医療扶助費	508世帯	577人	739,251	平成29年3月 583世帯 711人																																																							
出産扶助費	0世帯	0人	0	増減 △7世帯 △16人																																																							
生業扶助費	13世帯	14人	2,479																																																								
葬祭扶助費	6世帯	6人	756																																																								
施設事務費	2世帯	2人	3,827																																																								
介護扶助費	138世帯	145人	38,121																																																								
就労自立給付金	5世帯	7人	248																																																								
4 衛生費	未熟児養育医療給付費 【 P135 母子保健育児支援事業 】 【 健康課 】	3,290	3,290	母子保健法に基づき、身体の発育が未熟のまま出生した乳児に対し医療給付を行い、未熟児の生命保護及び健康増進を図った。  平成28年度 給付対象 11人 (看護料及び移送料を除く医療給付全額) 給付合計額 3,290千円																																																							
	母子健康診査事業 【 P135 母子健康診査事業 】 【 健康課 】	30,525	29,198	安心して出産や子育てができるように、母子保健法に基づき、妊婦、乳児、1歳6か月児、3歳児の健康診査事業及び相談事業を実施した。 ※平成21年度より、妊婦健康診査の受診回数を5回から14回に拡大し実施 (公費負担：14回合計 93千円 ※1人当たり)  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>1歳6か月児精密健康診査委託料</td> <td>5件</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>3歳児健康診査等委託料</td> <td>33件</td> <td>190千円</td> </tr> <tr> <td>妊婦・乳児一般健康診査等委託料</td> <td>3,698件</td> <td>25,721千円</td> </tr> <tr> <td>妊婦一般健康診査助成金</td> <td>21件</td> <td>435千円</td> </tr> </tbody> </table>	1歳6か月児精密健康診査委託料	5件	12千円	3歳児健康診査等委託料	33件	190千円	妊婦・乳児一般健康診査等委託料	3,698件	25,721千円	妊婦一般健康診査助成金	21件	435千円																																											
1歳6か月児精密健康診査委託料	5件	12千円																																																									
3歳児健康診査等委託料	33件	190千円																																																									
妊婦・乳児一般健康診査等委託料	3,698件	25,721千円																																																									
妊婦一般健康診査助成金	21件	435千円																																																									
	健康づくり推進事業 【 P137 健康づくり推進事業 】 【 健康課 】	2,395	2,243	市民の身近な相談役である保健推進活動(母子・栄養・老人)の充実を図り、地域と密着した健康づくりを推進するため、市内各地区に保健推進員を145人委嘱し、以下の活動を行った。  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>1 家庭訪問による問題点の発見及び行政との連絡調整</td> <td>2 各種健康診査、健康診断等の受診勧奨</td> </tr> <tr> <td>3 食生活の改善に関し、地区の自主活動を促進</td> <td>4 各種研修会・講習会への参加</td> </tr> <tr> <td>5 市の実施する保健事業等への参加・協力</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保健推進事業委託料 1,708千円</li> <li>・ 館山市保健推進協議会補助金 376千円 外</li> </ul>	1 家庭訪問による問題点の発見及び行政との連絡調整	2 各種健康診査、健康診断等の受診勧奨	3 食生活の改善に関し、地区の自主活動を促進	4 各種研修会・講習会への参加	5 市の実施する保健事業等への参加・協力																																																		
1 家庭訪問による問題点の発見及び行政との連絡調整	2 各種健康診査、健康診断等の受診勧奨																																																										
3 食生活の改善に関し、地区の自主活動を促進	4 各種研修会・講習会への参加																																																										
5 市の実施する保健事業等への参加・協力																																																											

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	安房郡市広域市町村圏事務組合保健衛生総務費負担金  【 P137 一部事務組合事務 】  【 健康課 】	51,159	51,159	<p>地域住民の生命と健康を守るため、安房郡市広域市町村圏事務組合へ救急医療に関する保健衛生総務費を負担し、救急医療体制の確保・充実に努めた。</p> <p style="text-align: right;">負担額</p> <p>1 夜間急病診療事業 13,212千円 毎夜間（19時～22時）における急病患者の初期診療を行った。 〔実績・件数〕 2,202件（うち、館山市分 1,241件）</p> <p>2 病院群輪番制病院運営事業 33,013千円 救急医療体制の二次医療機関として、土曜午後（12時～17時）、日曜休日昼間（8時～17時）及び毎夜間（17時～翌朝8時）の病院群輪番制運営事業を行った。 〔実績・件数〕 12,234件（うち、館山市分 6,221件）</p> <p>3 在宅当番医制事業 970千円 国民の休日及び日曜日における一次医療機関として、在宅当番医制事業を行った。 〔実績・件数〕 533件（うち、館山市分 110件）</p> <p>4 安房地域医療センター救急センター建設事業等補助事業 3,964千円</p>
	地域医療体制推進事業  【 P137 地域医療体制推進事業 】  【 健康課 】	105,180	104,827	<p>1 コミュニティ医療推進事業委託料 344千円 ①コミュニティ医療推進事業委託 200千円 市民の健康に対する意識向上のため、健康に関するポスターやチラシの作成、ウェブサイトの運用、コミュニティ医療の推進に不可欠な関係者の意識の共有や連携強化のためのワークショップを開催した。 ・ポスター・チラシの作成 4種類 ・ウェブサイトの閲覧件数 27,325件 ・ワークショップ開催 3回（参加人数 延179人） ②館山市ABC検診に係る情報分析業務委託 144千円 試験的に導入した胃がんリスクの早期発見を目的とする「ABC検診」について、検査結果等データの取りまとめや情報分析を行った。</p> <p>2 救急医療事業運営費補助金 91,186千円 救急医療事業の安定した運営を図るため、安房地域医療センター及び館山病院に対し運営費の補助を行った。</p> <p>3 コミュニティ医療推進活動支援補助金 13,297千円（うち基金充当 12,484千円） 地域医療の維持・発展のための事業 補助対象：社会福祉法人太陽会 ①安房医療福祉専門学校運営補助 12,484千円 ②安房医療福祉専門学校学生寮支援 813千円</p>

※ 事業欄の下端【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	館山市看護師等修学資金貸付基金管理事務 【 P137 館山市看護師等修学資金貸付基金管理事務 】 【 健康課 】	11	8	看護師等の充足及び地域医療体制の確保を図るため、看護師又は准看護師を養成する大学、専門学校等に在籍し、将来安房郡市内において看護師等の業務に従事しようとする修学者に対して、修学資金の貸付を行った。 新規貸付件数 21件 貸付累計 78件 58,590千円 (新規貸付を含む) 基金残高 13,964千円 (平成28年度末)
	コミュニティ医療推進基金積立金 【 P139 コミュニティ医療推進基金管理事務 】 【 健康課 】	10,485	10,485	安房地域におけるコミュニティ医療推進活動を支援するため、ふるさと納税寄附金等を基金に積み立てた。 ふるさと納税寄附金分 10,474千円 (91件) 基金利子分 11千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																																																																																														
4 衛生費	生活習慣病等予防対策事業 【 P139 健康診査事業 】 【 P139 がん検診事業 】 【 P139 歯周疾患検診事業】 【 P139 結核・肺がん検診事業 】  【 健康課 】	57,951	52,525	結核及びがん等、生活習慣病の早期発見・治療のため、効果的な各種検診を実施した。  〔主な検診内容〕(委託料) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>対象者</th> <th>実施方法</th> <th>決算額 (千円)</th> <th>人数 (人)</th> <th>単価 (円)</th> <th>受診率</th> <th>公費 負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結核・肺がん</td> <td>40歳以上の市民</td> <td>総合検診や検診車で各地区を周回して実施</td> <td>8,989</td> <td>5,773</td> <td>1,557</td> <td>32.6%</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>40歳以上の市民</td> <td>総合検診で行う集団検診方式で実施</td> <td>10,368</td> <td>2,046</td> <td>5,067</td> <td>11.6%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>40歳以上の市民</td> <td>検体を回収するために各地区を周回して実施</td> <td>6,230</td> <td>4,338</td> <td>1,436</td> <td>24.5%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>50歳以上の男性</td> <td>総合検診で行う集団検診方式で実施</td> <td>3,110</td> <td>1,653</td> <td>1,881</td> <td>25.3%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">子宮頸がん</td> <td rowspan="2">20歳以上の女性 (隔年受診)</td> <td>各医療機関で行う個別検診方式で実施</td> <td>10,424</td> <td>1,404</td> <td>4,212~ 12,873</td> <td rowspan="2">13.9%</td> <td rowspan="2">一部</td> </tr> <tr> <td>検診車で行う集団検診方式で実施</td> <td>1,111</td> <td>300</td> <td>3,703</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">乳がん</td> <td>30歳代の女性 (隔年受診)</td> <td rowspan="3">各医療機関で行う個別検診方式で実施</td> <td rowspan="3">6,458</td> <td rowspan="3">1,949</td> <td rowspan="3">2,680~ 4,395</td> <td rowspan="3">16.5%</td> <td rowspan="3">一部</td> </tr> <tr> <td>40歳代の女性 (毎年受診)</td> </tr> <tr> <td>50歳以上の女性 (隔年受診)</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス</td> <td>40歳以上で未検査の市民</td> <td>総合検診で行う集団検診方式で実施</td> <td>1,175</td> <td>462</td> <td>2,542</td> <td>26.0%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>骨粗しょう症</td> <td>30歳~70歳までの5歳毎の市民</td> <td>検診車で行う集団検診方式で実施</td> <td>470</td> <td>345</td> <td>1,360</td> <td>13.2%</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>A B C 検診</td> <td>20歳以上の市民</td> <td>総合検診で行う集団検診方式で実施</td> <td>144</td> <td>42</td> <td>3,420</td> <td>-</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>歯周病</td> <td>40歳~70歳までの10歳毎の市民</td> <td>各医療機関で行う個別検診方式で実施</td> <td>136</td> <td>48</td> <td>2,800~ 4,000</td> <td>1.9%</td> <td>一部</td> </tr> </tbody> </table>	名称	対象者	実施方法	決算額 (千円)	人数 (人)	単価 (円)	受診率	公費 負担割合	結核・肺がん	40歳以上の市民	総合検診や検診車で各地区を周回して実施	8,989	5,773	1,557	32.6%	全額	胃がん	40歳以上の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	10,368	2,046	5,067	11.6%	一部	大腸がん	40歳以上の市民	検体を回収するために各地区を周回して実施	6,230	4,338	1,436	24.5%	一部	前立腺がん	50歳以上の男性	総合検診で行う集団検診方式で実施	3,110	1,653	1,881	25.3%	一部	子宮頸がん	20歳以上の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う個別検診方式で実施	10,424	1,404	4,212~ 12,873	13.9%	一部	検診車で行う集団検診方式で実施	1,111	300	3,703	乳がん	30歳代の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う個別検診方式で実施	6,458	1,949	2,680~ 4,395	16.5%	一部	40歳代の女性 (毎年受診)	50歳以上の女性 (隔年受診)	肝炎ウイルス	40歳以上で未検査の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	1,175	462	2,542	26.0%	一部	骨粗しょう症	30歳~70歳までの5歳毎の市民	検診車で行う集団検診方式で実施	470	345	1,360	13.2%	一部	A B C 検診	20歳以上の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	144	42	3,420	-	一部	歯周病	40歳~70歳までの10歳毎の市民	各医療機関で行う個別検診方式で実施	136	48	2,800~ 4,000	1.9%	一部
名称	対象者	実施方法	決算額 (千円)	人数 (人)	単価 (円)	受診率	公費 負担割合																																																																																											
結核・肺がん	40歳以上の市民	総合検診や検診車で各地区を周回して実施	8,989	5,773	1,557	32.6%	全額																																																																																											
胃がん	40歳以上の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	10,368	2,046	5,067	11.6%	一部																																																																																											
大腸がん	40歳以上の市民	検体を回収するために各地区を周回して実施	6,230	4,338	1,436	24.5%	一部																																																																																											
前立腺がん	50歳以上の男性	総合検診で行う集団検診方式で実施	3,110	1,653	1,881	25.3%	一部																																																																																											
子宮頸がん	20歳以上の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う個別検診方式で実施	10,424	1,404	4,212~ 12,873	13.9%	一部																																																																																											
		検診車で行う集団検診方式で実施	1,111	300	3,703																																																																																													
乳がん	30歳代の女性 (隔年受診)	各医療機関で行う個別検診方式で実施	6,458	1,949	2,680~ 4,395	16.5%	一部																																																																																											
	40歳代の女性 (毎年受診)																																																																																																	
	50歳以上の女性 (隔年受診)																																																																																																	
肝炎ウイルス	40歳以上で未検査の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	1,175	462	2,542	26.0%	一部																																																																																											
骨粗しょう症	30歳~70歳までの5歳毎の市民	検診車で行う集団検診方式で実施	470	345	1,360	13.2%	一部																																																																																											
A B C 検診	20歳以上の市民	総合検診で行う集団検診方式で実施	144	42	3,420	-	一部																																																																																											
歯周病	40歳~70歳までの10歳毎の市民	各医療機関で行う個別検診方式で実施	136	48	2,800~ 4,000	1.9%	一部																																																																																											

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明							
4 衛生費	予防接種事業 【 P139 予防接種事業 】 【 健康課 】	87,976	82,399	乳幼児・学童・高齢者の疾病予防のため、各種予防接種を行った。 〔 主な予防接種内容 〕 (委託料)							
				名称	対象者	効果	決算額 (千円)	人数 (人)	単価 (円)	受診率	公費 負担割合
				高齢者インフルエンザ	65歳以上の市民 60～65歳未満の内部障 害1級所持者	インフルエンザ重症化予 防	15,408	10,020	1,500 (医療機関設定額)	56.3%	一部 (全額)
				高齢者肺炎球菌 (定期)	65歳から100歳までの5 歳毎の市民 60～65歳未満の内部障 害1級所持者	肺炎重症化予防	1,415	907	1,500 (医療機関設定額)	22.8%	一部 (全額)
				高齢者肺炎球菌 (任意)	定期対象外の65歳以上 の市民		417	278	1,500	2.9%	一部
				B C G	12ヶ月未満	結核の予防	2,086	274	7,610	100%	全額
				麻しん・風しん混合	1歳児及び小学校就学 前1年間の幼児	麻しん・風しんの予防	6,176	566	10,910	88.3%	全額
				四種混合	生後3～90ヶ月未満	ジフテリア・百日咳・破 傷風・ポリオの予防	12,743	1,108	11,500	99.6%	全額
				二種混合	11歳以上13歳未満	ジフテリア・破傷風の予 防	1,382	278	4,970	71.1%	全額
				日本脳炎	生後6～90ヶ月未満	日本脳炎の予防	7,116	903	7,880	93.1%	全額
					9～13歳未満 H8.4.2～H19.4.1生 まれの20歳未満		3,260	461	7,070	62.5%	全額
				ヒブ	生後2～60ヶ月未満	インフルエンザ菌b型に よる細菌性髄膜炎の予防	9,656	1,091	8,850	49.6%	全額
				小児用肺炎球菌	生後2～60ヶ月未満	肺炎球菌による細菌性髄 膜炎の予防	13,232	1,089	12,150	38.9%	全額
				不活化ポリオ	生後3～90ヶ月未満	ポリオの予防	247	24	10,260	2.2%	全額
				水痘	生後12～36ヶ月未満	水痘の予防	4,671	506	9,230	87.2%	全額
				B型肝炎	12ヶ月未満	B型肝炎ウイルスによる 感染症の予防	2,782	426	6,530	52%	全額
				子宮頸がん	中学校1年生～高校1年 生相当の女子	ヒトパピローマウイルス による感染症の予防	67	4	16,520	0.7%	全額
				成人風しん単抗原	妊娠を希望する20～40 歳代の女性及び20～40 歳代の妊婦の夫	先天性風しん症候群の予 防	24	8	3,000	0.4%	一部
				成人麻しん・風しん混合			115	23	5,000		

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	浄化槽設置事業補助金 【 P141 浄化槽普及事業 】 【 下水道課 】	1,530	1,530	生活排水による河川・海域等公共用水域の水質汚濁を防止するため、「単独処理浄化槽」を撤去して「合併処理浄化槽」を設置する者、又は「くみ取り便槽」を撤去して「合併処理浄化槽」を設置する者に対し補助金を交付し、合併処理浄化槽の普及に努めた。  補助対象：「単独処理浄化槽」・「くみ取り便槽」の撤去費、「合併処理浄化槽」の設置費 補助金額：170千円（設置補助：120千円 撤去補助：50千円） 補助件数：9件（単独処理浄化槽からの転換：3件 くみ取り便槽からの転換：6件）
	環境等対策参与報酬 【 P141 環境対策事務費 】 【 環境課 】	7,210	6,996	環境等対策参与を配置し、埋立て事業、不法投棄、適切に管理されていない空家等の把握又は野焼き等のパトロールを行い、埋立て事業の監視・指導、不法投棄監視、廃棄物処理業者への指導の強化を図るとともに、対行政暴力に対応する体制の強化を図った。  環境対策参与（2名）：16,690円×2 3 2日 13,350円×2 3 4日 対応件数：埋立て事業 6件 不法投棄 3 3件 空家・空地等 1 1 9件 公害等 5 3件
	水質検査等委託事業 【 P141 公害対策事業 】 【 環境課 】	1,200	1,094	市民の健康を守るとともに快適な生活環境を保全するため、環境汚染物質の調査・測定を実施し監視を行った。  1 浸出水等水質検査 486千円 埋立地・化学工場等の汚染物質の有無を監視 1 0カ所 年1回実施 2 地下水水質検査 84千円 クリーニング店・農地の汚染物質の状況把握と地下水の水質の監視 6カ所 年1回実施 3 河川水質検査 524千円（巴川・汐入川・平久里川） ①家畜施設等から流出される河川等の公共用水域の状況把握 1 0カ所 年2回実施 ②最終処分場水質処理施設からの放流水による水質汚濁の監視 1カ所 年2回実施
	住宅用省エネルギー設備設置費補助金 【 P141 地球環境対策事業 】 【 環境課 】	3,400	3,252	住宅用省エネルギー設備を設置する者に対し補助金を交付し、地球温暖化対策を推進した。 （平成26年度当初の千葉県補助金等交付規則の変更により、「住宅用太陽光発電設備導入促進事業」と「住宅用省エネルギー設備導入促進事業」が一本化された。）  補助対象：設置者（個人）  補助項目 補助金額 件数 ①家庭用太陽光発電システム 1,932千円 2 9件（1kw当たり20千円 上限70千円） 累 計（平成21年度～平成28年度）：3 1 6件 22,714千円 1 4 1 1 . 3 3kw分 ②燃料電池（エネファーム） 100千円 1件 ③家庭用蓄電池 1,100千円 1 1件 ④エネルギー管理システム 70千円 7件 ⑤電気自動車等充電設備 --- 1件 ⑥太陽熱利用システム 50千円 1件

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	環境保全団体支援事業補助金 【 P141 地球環境対策事業 】 【 環境課 】	600	568	市民の生活環境の向上を目指し、市民の自主的かつ継続的な活動を推進するため、自然環境に関する実践活動又は啓発活動に取組む団体に対して補助金を交付し、環境保全を推進した。  4 団体に補助金を交付 自然環境保全に関する事業、動植物の生息、生育の調査に関する事業、希少な動植物の保護に関する事業、外来種対策に関する事業、普及啓発に関する事業  〔 事業内容 〕 1 館山の海辺と釣り場の環境を守る事業 190千円 2 河川浄化活動事業 190千円 3 自然環境保全および生物の保護・調査事業 79千円 4 アライグマの効果的な駆除方法の開発事業 109千円
	安房郡市広域市町村圏事務組合火葬場運営費負担金 【 P143 一部事務組合事務 】 【 環境課 】	97,360	97,360	安房郡市広域市町村圏事務組合が運営する火葬場運営事業の負担金を支出し、同事業に対する応分の負担をした。  安房聖苑・長狭地区火葬場
	安房郡市広域市町村圏事務組合ごみ処理広域化推進費負担金 【 P145 一部事務組合事務 】 【 環境課 】	10,891	10,891	安房郡市広域市町村圏事務組合に対し、ごみ処理広域化事業に係る負担金を支出した。  ・ごみ処理広域化事業 ごみ処理については、広域化によらず館山市単独で行う方針とし、この方針の了承を得るため、市民・館山市議会をはじめ構成市町・議会への説明に努め了承を得た。  決算額（職員人件費、需用費他） 10,891千円
	安房郡市広域市町村圏事務組合粗大ごみ処理施設運営費負担金 【 P145 一部事務組合事務 】 【 環境課 】	27,326	27,326	安房郡市広域市町村圏事務組合に対し、粗大ごみ処理施設運営に係る負担金を支出し、粗大ごみの適正処理に努めた。  ・粗大ごみ処理施設 構成市町が収集した粗大ごみを、破碎及び圧縮処理するための施設 所在地：館山市出野尾540番地 処理能力：50t/日
	環境保全基金積立金 【 P145 環境保全基金管理事務 】 【 環境課 】	36,570	36,570	環境保全等に要する資金として、し尿処理手数料等を原資に環境保全基金に積み立てた。  し尿処理手数料分 36,505千円 (平成27年度のし尿処理手数料及び衛生センター運営経費の決算に基づく積立) 運用利子積立分 60千円 館山市環境保全公社精算に伴う残余財産分 5千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	ごみ再資源化事業 【 P145 ごみ再資源化事業 】 【 環境課 】	145,616	143,093	<p>ごみの分別による再資源化を促進し、燃せるごみの減量化を図るため、資源ごみの収集運搬及び処理業務等を委託し、資源ごみの分別処理を推進した。</p> <p>不燃ごみ収集運搬業務委託            〔委託業者名〕(有)房州リサイクル〔決算額〕40,608千円〔収集量〕約1,092t            古紙等収集運搬業務委託            〔委託業者名〕南総安房運輸(株)〔決算額〕25,812千円〔収集量〕約1,611t            プラスチック製容器包装収集運搬業務委託            〔委託業者名〕(有)房州リサイクル〔決算額〕19,980千円〔収集量〕約306t            ペットボトル収集運搬業務委託            〔委託業者名〕南総安房運輸(株)〔決算額〕16,092千円〔収集量〕約193t            ガラス類処理業務委託            〔委託業者名〕(有)石井商店〔決算額〕8,008千円〔処理量〕約478t            プラスチック製容器包装処理業務委託            〔委託業者名〕アンビ環境(株)〔決算額〕19,216千円〔処理量〕約307t            ペットボトル処理業務委託            〔委託業者名〕アンビ環境(株)〔決算額〕13,030千円〔処理量〕約198t            分別基準適合物再商品化委託            〔委託業者名〕公益財団法人日本容器包装リサイクル協会〔決算額〕347千円〔処理量〕約807t</p> <p>※1 収集量は業者月報等による。            ※2 収集量及び処理量は計量誤差を伴う。            ※3 処理量は収集量に直接搬入量を加算。            ※4 t(トン)未満は四捨五入。</p> <p>対象再資源化物            金属類、ガラス類、プラスチック製容器包装、ペットボトル、古紙類、飲料用紙パック</p> <p>再資源化量            平成28年度 約2,873t</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																				
4 衛生費	ごみ処理手数料事務 【 P145 ごみ処理手数料事務 】 【 環境課 】	28,090	27,587	ごみ指定袋の取扱店に対し、ごみ指定袋の交付に伴うごみ処理手数料の徴収事務を委託した。また、ごみ指定袋の製造及び保管・配送等を委託した。ごみ指定袋による搬出により、ごみの減量化を図るとともに適正処理を推進した。  取扱店 161カ所（平成29年3月末現在）  委託料 30円／組  平成28年度取扱店交付数（10枚／組） 青字ごみ指定袋45L用 102,042組 “ 20L用 60,216組 “ 10L用 12,325組 黄色ごみ指定袋45L用 8,789組 “ 30L用 5,876組 “ 15L用 2,783組 計 192,031組																				
	可燃ごみ等収集運搬事業 【 P145 ごみ収集事業 】 【 環境課 】	77,864	77,801	各家庭等からごみ搬出場所に搬出されたごみの収集運搬業務を委託し、ごみの適正処理を推進した。  <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">委託業務名</td> <td style="text-align: center;">委託業者名</td> <td style="text-align: center;">決算額</td> <td style="text-align: center;">可燃ごみ収集量</td> </tr> <tr> <td>可燃ごみ収集運搬業務委託（区域1）</td> <td>南総安房運輸(株)</td> <td style="text-align: right;">24,786千円</td> <td style="text-align: right;">約3,530t</td> </tr> <tr> <td>可燃ごみ収集運搬業務委託（区域2）</td> <td>館山商事(株)</td> <td style="text-align: right;">25,790千円</td> <td style="text-align: right;">約3,155t</td> </tr> <tr> <td>可燃ごみ収集運搬業務委託（区域3）</td> <td>(株)岡部建設</td> <td style="text-align: right;">21,460千円</td> <td style="text-align: right;">約3,486t</td> </tr> <tr> <td>館山駅西口等ごみ収集運搬等業務委託</td> <td>館山商事(株)</td> <td style="text-align: right;">5,378千円</td> <td style="text-align: right;">約295t</td> </tr> </table> 平成28年度可燃ごみ収集量 業者委託分 約10,466t その他（許可業者・個人搬入等） 約6,979t 計 約17,445t  ※収集量は業者月報等による。	委託業務名	委託業者名	決算額	可燃ごみ収集量	可燃ごみ収集運搬業務委託（区域1）	南総安房運輸(株)	24,786千円	約3,530t	可燃ごみ収集運搬業務委託（区域2）	館山商事(株)	25,790千円	約3,155t	可燃ごみ収集運搬業務委託（区域3）	(株)岡部建設	21,460千円	約3,486t	館山駅西口等ごみ収集運搬等業務委託	館山商事(株)	5,378千円	約295t
委託業務名	委託業者名	決算額	可燃ごみ収集量																					
可燃ごみ収集運搬業務委託（区域1）	南総安房運輸(株)	24,786千円	約3,530t																					
可燃ごみ収集運搬業務委託（区域2）	館山商事(株)	25,790千円	約3,155t																					
可燃ごみ収集運搬業務委託（区域3）	(株)岡部建設	21,460千円	約3,486t																					
館山駅西口等ごみ収集運搬等業務委託	館山商事(株)	5,378千円	約295t																					
	処理困難物選別等業務委託料 【 P147 粗大ごみ等選別事業 】 【 環境課 】	6,426	6,426	粗大ごみ処理施設に搬入される不燃ごみに混在する処理困難物の選別を委託し、不燃ごみの適正処理に努めた。  [ 主な対象業務 ] スプレー缶穴あけ、家具類の解体、マットレス・ソファ等のスプリングの除去 など																				
	焼却灰処理業務委託事業 【 P147 清掃センター運営事業 】 【 環境センター 】	113,232	100,990	清掃センター（ごみ焼却施設）から発生する焼却灰の運搬及び処理を委託し、館山市最終処分場の延命化を図った。  処理委託量 2,644.68t																				

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	清掃センター定期点検補修事業 【 P147 清掃センター運営事業 】 【 環境センター 】	126,000	112,996	清掃センター（ごみ焼却施設）各機器の点検補修を行うことにより、施設の延命化を図るとともに、突発的な機器の故障によるごみの搬入停止を防止した。 1 定期点検補修工事 90,395千円 2 クレーン法定点検整備工事 17,239千円 3 炉内耐火物及び減温塔補修工事 2,720千円 4 ごみクレーン荷重計補修工事 2,215千円 外
	清掃センター保守点検等調査業務委託事業 【 P147 清掃センター運営事業 】 【 環境センター 】	2,419	2,419	清掃センター（ごみ焼却施設）の毎年実施している保守点検に加え、今後20年間、施設を安定的に稼働させるための基幹的設備・機器の更新計画の策定及びその概算事業費の算定を行った。 計画年度 平成33年度～平成35年度 概算事業費 3,174,000千円
	衛生センター定期点検補修事業 【 P149 衛生センター運営事業 】 【 環境センター 】	22,551	21,114	衛生センター（し尿等処理施設）の各機器の点検補修を行うことにより、施設の延命化を図るとともに、突発的な故障によるし尿等の搬入停止を防止した。（搬入量 26,098kl） 1 I Z循環ポンプ等点検補修工事 8,489千円 2 遠心脱水機点検補修工事 7,560千円 3 外壁等防水補修工事 3,089千円 外
	し尿収集運搬運営事業費補助金 【 P151 し尿収集運搬事業 】 【 環境課 】	10,477	10,422	し尿収集運搬を行う事業者に対し、補助金を交付し、し尿収集運搬業務の安定的かつ円滑な運営を支援した。 補助対象：館山市し尿収集運搬許可業者 補助金額：収集量10Lあたり17円 収集件数：37,467件 収集量：6,130,400L

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
4 衛生費	上水道費 【 P151 一部事務組合事務 】 【 環境課 】	435,515	371,522	<p>安全で良質な水の安定供給を確保するため、三芳水道企業団・南房総広域水道企業団に対して、構成市として応分の負担をした。</p> <p>1 三芳水道企業団補助金 243,927千円 県水道料金との格差是正のための補助</p> <p>2 南房総広域水道企業団補助金 11,487千円 水道用水供給施設（房総導水路・南房総導水路）に対する補助</p> <p>3 三芳水道企業団出資金 2,754千円 災害対策・末端水道管耐震化に対する出資</p> <p>4 南房総広域水道企業団出資金 113,354千円 水道用水供給施設（房総導水路・南房総導水路）に対する出資</p> <p>※予算現額には、平成29年度への繰越分57,921千円含む</p>
6 農林水産業費	農業委員会事務 【 P153 農業委員会事務費 】 【 農業委員会事務局 】	2,149	2,096	<p>1 農業生産基盤である農地を守り、耕作者の地位の安定、食料の安定供給の確保などを目的に、農地転用等の規制について農地法の厳正実施をすることにより、健全な農地の利用調整を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農地法第3条に基づく移動状況及び第4条、第5条の転用状況 第3条（31件 66,834㎡）第4条（10件 7,210㎡） 第5条（65件 35,376㎡）</li> <li>農地移動適正化あっせん事業 売買（2件 7,963㎡）</li> </ul> <p>2 担い手農家などへ農地の集約化を図るため、農業経営基盤強化促進法による利用権設定の促進を引き続き実施し、貸借契約を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用権設定事業 新規（54件 190,865㎡）再設定（72件 180,657㎡）</li> </ul> <p>3 農地台帳システムのデータ更新及び維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農地台帳システムデータ更新委託料 594千円</li> <li>農地台帳システム保守委託料 880千円</li> <li>農地台帳システム借上料 64千円</li> </ul>
	青年就農者確保育成給付金 【 P155 農業者育成事業 】 【 農水産課 】	4,500	4,500	<p>青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後（5年以内）の若手農家に対し支援を行った。</p> <p>給付金額：年間1,500千円（就農後5年間） 給付対象者：3名 大戸集落新規就農者2名、菌集落新規就農者1名</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	農業経営所得安定対策の推進 【 P155 水田農業推進事業 】 【 農水産課 】	8,175	7,561	農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的とした「経営所得安定対策」の推進を行った。  ・需給調整確認調査員報償金 1,500千円 ・農業経営所得安定対策等推進事業補助金 3,381千円 外 ※館山市地域農業再生協議会への補助金 (参考) 館山市地域農業再生協議会による申請等処理実績 対象農業世帯数：425世帯 経営所得安定対策交付金：45,861千円
	中山間地域等直接支払制度の推進 【 P157 中山間地域等直接支払制度事業 】 【 農水産課 】	3,892	3,652	耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能の維持を図るため、中山間地域などの農業生産条件が不利な地域において、協定に基づき、5年以上農業生産活動を続ける農業者に対して交付金を交付した。  1 集落協定（小原、滝ノ谷、加藤、久所、横枕、水岡、鴨田、畑中の8集落） 参加農家戸数：152戸 面積：52.6ha 交付金：3,367千円  2 個別協定（3名の認定農業者と協定締結） 参加農家戸数：3戸 面積：3.6ha 交付金：285千円
	農地集積・集約化対策事業 【 P157 農業経営支援事業 】 【 農水産課 】	2,000	650	農業における環境整備を通じ、地域農業の担い手の育成・確保を目的とした農地中間管理機構を介して農地を貸し付けた者に対し、補助金を交付した。  経営転換協力金 2戸 63a 600千円 耕作者集積協力金 2筆 50a 50千円
	産地パワーアップ事業補助金 【 P157 農業経営支援事業 】 【 農水産課 】	4,401	4,305	農業・農村の持続的な発展を図り、耕作放棄地の発生を未然に防ぐため、地域の営農戦略である「産地パワーアップ計画」に基づく高収益化に向けた取組に対し支援を行った。  補助対象：産地パワーアップ計画の取組主体（農業者） 補助内容：農業機械等の導入費（トラクター等） 総事業費：8,610千円（税抜） 補助対象：8,610千円 補助金額：4,305千円（補助率1/2）

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	有害鳥獣対策事業 【 P157 有害鳥獣対策事業 】 【 農水産課 】	22,440	18,529	有害鳥獣による農作物の被害を抑えるため、鳥獣の捕獲事業及び防護柵の設置などについて支援し、有害鳥獣への対応を強化した。  1 事業名：有害鳥獣対策事業委託料 10,685千円 ①捕獲事業 事業内容：報奨金，賠償責任保険，捕獲機材の貸出 捕獲実績：イノシシ496頭，シカ1頭 外（小動物・鳥類など） ②わな免許取得支援事業 事業内容：わな免許取得に係る費用支援（43人） 2 事業名：有害鳥獣被害防止対策事業補助金 7,824千円 ①総事業費：1,153千円 事業内容：防護柵購入費の1/2補助 28カ所：電気柵5，200m，メッシュ柵1，774m ②総事業費：6,671千円（県，鳥獣被害防止総合対策交付金4,456千円） 推進交付金：1,395千円 イノシシ用箱わな30基，イノシシ用くくりわな25基 整備交付金：3,061千円 7カ所：電気柵10，718m，捕獲鳥獣運搬用ウインチ・ソリ 各1台 3 安房地域有害鳥獣対策協議会負担金 20千円
	廃プラスチック処理対策推進事業補助金 【 P157 園芸環境対策事業 】 【 農水産課 】	1,478	1,191	園芸用廃プラスチック類の適正な処理及び利活用を推進するため、資源の有効利用を図る取組に対し支援を行い、農村環境の保全と園芸の振興を図った。  補助対象：館山市廃プラスチック対策協議会（構成団体：13団体） 平成28年度 回収処理実績：年4回（通常回収4回） 処 理 量：35,300kg 負担割合：①処理経費分（全農千葉24% 県24% 市42% 受益者10%） ②運搬経費分（市50% 受益者50%）
	「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 【 P157 生産団体支援事業 】 【 農水産課 】	4,772	4,772	園芸産地の生産力向上のため、認定農業者等が行う園芸生産施設の改修に対し支援を行った。  認定農業者に対する補助（補助率1/4） 補助対象：いちご生産者（2件） 総事業費：20,760千円（補助額：4,772千円） 整備施設：パイプハウス 2棟（2連棟，6連棟），小型温風機，育苗装置
	園芸施設省エネルギー推進事業費補助金 【 P157 生産団体支援事業 】 【 農水産課 】	465	405	園芸生産施設の省エネルギー化を推進するため、省エネルギー施設の導入に対し支援を行った。  認定農業者に対する補助（補助率1/4） 補助対象：野菜生産者（1件） 総事業費：1,751千円（補助額：405千円） 整備施設：省エネルギー型暖房機 2台

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	畜産競争力強化整備事業補助金 【 P159 畜産振興事業 (繰越明許費) 】 【 農水産課 】	76,528	76,440	畜産農家をはじめ、地域の関係事業者等が連携し地域ぐるみで高収益型の畜産環境を実現するための体制づくりや事業実施について、国の制度を活用し支援を行った。  事業名：畜産競争力強化整備事業 事業主体：九重畜産振興協議会 JA安房和牛振興協議会 事業内容：ミルクパーラー舎，乾乳舎，排水処理施設等の整備 牛舎の整備 総事業費：165,442千円 補助金額：76,440千円（補助率1／2以内）
	ため池等整備事業大正地区負担金 【 P159 土地改良事業 】 【 農水産課 】	6,012	6,012	築造後80年以上経過した農業用ため池である大正堰は、老朽化に伴う堤体からの漏水と洪水吐の断面不足により、機能低下及び安全性が懸念されることから、堤体と洪水吐を改修し、機能回復と安全確保のため、千葉県が実施する事業費の一部を負担し、事業の推進を図った。  事業位置：館山市山本地内 事業主体：千葉県 受益面積：8.2ha 事業内容：堤体築堤工，堤体護岸工，法面保護工，洪水吐工 事業年度：平成22年度～31年度 ・ 県営ため池等整備事業大正地区負担金 6,012千円
	農用地総合整備事業負担金 【 P159 土地改良事業 】 【 農水産課 】	51,141	51,132	区画整理により優良農地の整備を図った農用地総合整備事業における市と受益者の負担金の一部を償還した。  事業名：安房南部区域農用地総合整備事業 事業位置：館山市豊房地区及び真倉地区 事業量：区画整理 A=11.9ha 事業年度：平成13年度～平成21年度（償還予定年度：平成22年度～平成36年度） ・ 農用地総合整備事業負担金 51,132千円
	かんがい排水事業安房中央地区負担金 【 P159 土地改良事業 】 【 農水産課 】	5,812	5,761	農業用の安房中央ダムは、施設の老朽化による取水機能の低下や受益地区内の用水不足、維持管理費の増加、経年変化による施設の安全性が懸念されることから、農業用水の安定供給と安全性確保のため、千葉県が実施する事業費の一部を負担し、事業の推進を図った。  事業位置：南房総市川谷地内 事業主体：千葉県 受益面積：9.55ha 事業内容：取水設備，放流設備，管理施設 事業年度：平成16年度～平成31年度 ・ 県営かんがい排水事業安房中央地区負担金 5,761千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	農業基盤整備促進事業補助金 【 P159 土地改良事業 】 【 農水産課 】	11,332	10,054	安房中央土地改良区が実施する農業用用水路（大幹線）及び幹線・支線パイプラインの維持補修工事について補助を行い、安定した農業用水の確保を図った。  補助対象：安房中央土地改良区 負担割合：国55% 市35% 土地改良区10% 事業内容：幹線用水路整備補修工・パイプライン整備補修工 外 事業箇所：安房中央地区 外6カ所 ・農業基盤整備促進事業補助金 10,054千円
	農業施設維持補修工事 【 P159 農業施設維持管理事業 】 【 農水産課 】	1,989	1,849	老朽化による路面の損傷が著しい農道の維持補修工事を行い、通行の安全性と利便性の向上を図った。  農道舗装補修工事 工事場所：館野地区稲地内 工事内容：舗装工 A=169㎡
	補修修繕用材料費 【 P159 農林業施設整備支援事業 】 【 農水産課 】	6,000	5,399	農道、農業用排水路等の維持管理・改修等を行う団体（集落）に対して、必要な補修用資材を交付し、農林業生産基盤の整備を行った。  主な支給資材：生コンクリート、砕石、コンクリート二次製品等 申請者：農業協力員 地区数：49地区 ・補修修繕用材料費 5,399千円
	小規模土地改良事業補助金 【 P159 農林業施設整備支援事業 】 【 農水産課 】	2,000	2,000	各地域で維持管理をしている、ため池や農道、用排水路等の補修、新規施設の設置及び災害復旧等の事業を実施する団体に対して補助金を交付し、土地改良施設の整備を行った。  小規模土地改良事業補助金 2,000千円（補助率1/2以内） 農業用排水設備改修事業：3地区 2,000千円（用排水路改修等）
	多面的機能支払交付金 【 P159 農林業施設整備支援事業 】 【 農水産課 】	32,341	32,341	過疎化・高齢化の進行を踏まえ、集落を支える体制の強化や農村環境の保全と向上を図るため、地域ぐるみで農地や農業用水等の資源を守る共同活動の取り組みを行う集落（組織）に対して支援した。  支援対象：活動範囲内の農地面積により交付 負担割合：国50% 県25% 市25% 対象地区：14地区 交付金額：32,341千円
	松くい虫防除委託料 【 P161 松くい虫防除事業 】 【 農水産課 】	2,000	1,161	海岸沿いの松林を保護するため、薬剤散布による松くい虫の地上防除を実施した。また、被害木の伐倒処分により、松くい虫の被害による蔓延防止を図った。  松くい虫防除委託料 1,161千円 薬剤地上散布（市民運動場から波左間海岸） 2.0ha 伐倒駆除 29本

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
6 農林水産業費	漁業共済事業補助金 【 P163 水産振興支援事業 】 【 農水産課 】	759	606	災害による損失補てん等を目的とする漁業共済に加入した漁業者に対して、補助金を交付し、漁業経営の安定を図った。  交付対象：市内5漁業協同組合 補助率：自己負担金（共済掛金）の10%
	稚貝放流事業補助金 【 P163 栽培漁業支援事業 】 【 農水産課 】	3,000	3,000	市内5漁業協同組合が実施する磯根資源（さざえ、あわび）の保護・繁殖のための稚貝放流事業に対し補助を行い、沿岸漁業の振興と漁家経営の安定を図った。  1 あわび種苗放流事業補助金 1,750千円 補助率：事業費の1/2 補助金額：館山船形漁協 389千円 西岬漁協 583千円 波左間漁協 130千円 館山市相浜漁協 324千円 館山市布良漁協 324千円  2 東京湾漁業総合対策事業補助金（さざえ） 補助率：事業費の1/2（県3/10 市2/10） 補助金額：1,250千円（各漁協250千円×5漁協）
	漁港管理事業 【 P163 漁港管理事業 】 【 農水産課 】	5,876	5,523	漁船航行の安全性の確保や漁港機能の維持を図るため、漁港の泊地に堆積した土砂の撤去や海岸浸食の防止対策、既設漁港施設の老朽化などの補修工事を実施した。  漁港維持工事 5,035千円 1 漂砂除去 240㎡（波左間） 2,430千円 2 船揚場補修（波左間） 2,097千円 3 駐車場補修（伊戸） 508千円
7 商工費	消費生活推進事業 【 P165 消費生活推進事業 】 【 社会安全課 】	2,258	2,113	振り込め詐欺防止や悪質訪問販売撲滅キャンペーンなどの啓発活動及び消費者相談業務の充実を図るとともに、多様化する消費者トラブル防止のため、地域に即した消費者保護対策として出前講座や出前相談会を行い、消費者教育の向上を図った。  〔相談件数実績〕 平成26年度 143件、平成27年度 189件、平成28年度 164件 生涯学習出前講座 6回開催、多重債務相談会 1回開催  1 消費者対策事業委託料 300千円 啓発物資等の作成：くらしの豆知識 600部作成（配布先：成人式、講座・相談先など） 街頭啓発物資 1,200個作成（配布先：イオンタウン前街頭先など） 2 非常勤職員賃金 外 1,813千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	中小企業融資事業 【 P165 中小企業融資事業 】 【 商工観光課 】	90,916	90,799	<p>中小企業の振興を図るため、館山市中小企業融資制度等の借入れを行った中小企業者に対して、保証料及び利子の一部を補給した。また、融資の円滑化を図るため、市内各金融機関に預託を行った。</p> <p>1 小規模事業者経営改善資金利子補給金 5,510千円 (142件) 小規模事業者経営改善資金を受けた中小企業者に対して、3年以内を限度にその資金に対する利子の一部を補給した。</p> <p>2 中小企業融資保証料補給金 4,158千円 (121件) 館山市中小企業融資の借入れを行った中小企業者に対して、3年以内を限度に保証料の一部を補給した。</p> <p>3 中小企業融資利子補給金 3,931千円 (251件) 館山市中小企業融資の借入れを行った中小企業者に対して、3年以内を限度に利子の一部を補給した。</p> <p>4 中小企業融資預託金 77,200千円 (貸付金額：145,040千円) 中小企業者の事業資金の融資の円滑化を図るため、市内各金融機関に預託した。</p>
	商工関係団体支援事業 【 P165 商工関係団体支援事業 】 【 商工観光課 】	9,179	9,178	<p>商工業や伝統工芸の振興を図るため、商工関係団体の運営や事業の支援を行った。</p> <p>1 房州うちわ振興協議会補助金 150千円 国指定の伝統的工芸品である房州うちわの振興を図るため、房州うちわ振興協議会の事業に助成した。</p> <p>2 商店会連合会補助金 1,800千円 商店会の組織強化・育成及び、近代化を促進するため、館山市商店会連合会の事業に助成した。</p> <p>3 館山たばこ販売組合補助金 100千円 館山たばこ販売組合が実施する、クリーンキャンペーン「未成年者喫煙防止・子どもの火遊び事故防止啓発キャンペーン」などの啓発事業に助成した。</p> <p>4 館山商工会議所補助金 7,071千円 小規模事業者の経営改善普及事業の推進、税務指導の充実等、商工業の総合的な改善発展のため、館山商工会議所の事業に助成した。</p> <p>5 その他(会議等出席負担金) 57千円</p>
	起業支援補助金 【 P167 起業支援事業 】 【 商工観光課 】	2,000	1,792	<p>館山市内において起業する個人や法人に対し、事業を起こすために要する経費の一部に補助を行い、市内産業の振興を図った。</p> <p>1 事業所等開設事業補助 1,687千円 (7件) 補助率：補助対象経費の1/2 上限 250千円</p> <p>2 事業所等貸借事業補助 105千円 (1件) 補助率：月額賃借料の1/2 上限 25千円/月 (12カ月まで)</p>
	企業誘致推進事業 【 P167 企業誘致推進事業 】 【 商工観光課 】	12,240	11,186	<p>館山市企業立地及び雇用の促進に関する条例に基づき、奨励金を支出し、市内経済の発展及び雇用の場の確保を図った。</p> <p>企業立地奨励金 11,186千円 助成対象：新設・増設分にかかる固定資産税・都市計画税収納額を限度 助成件数：3社</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	広域連携事業 【 P167 広域連携事務 】 【 商工観光課 】	2,010	1,953	<p>観光振興による地域経済活性化を図るため、南房総地域の自治体などと連携し、観光プロモーション等を実施した。</p> <p>1 南房総地域観光圏整備推進協議会負担金 388千円            テレビ神奈川に出演し、南房総の旬の観光情報をPR（3市1町で計12回出演）            構成団体：安房3市1町及び観光関連団体等</p> <p>2 宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 1,090千円            東京湾を活用した周遊型観光促進のため、各種プロモーションや観光ツアー造成などを実施。            構成団体：安房3市1町及び富津市            (1) 各種プロモーションの実施            ①東京湾フェリーターミナルや京浜急行各駅と神奈川県内の新聞等の活用            ②横浜市において各市町のパンフレットやノベルティを配布            (2) 新たな観光ツアーの造成            ①釣り体験モニターツアー            ②バイクツーリングモニターツアー            ③横須賀米軍キャンプモニターツアー            (3) 旅行エージェントやマスコミ関係者を対象としたファミトリップの実施</p> <p>3 その他（ホームページ管理費 外） 475千円</p>

※ 事業欄の下端【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	観光振興事業 【 P167 観光振興事業 】 【 商工観光課 】	17,791	17,583	観光客誘致のための宣伝や受入態勢の強化、着地型旅行などの推進による地域経済の活性化を図るため、民間団体等が行う事業を支援した。 1 観光案内業務委託料 5,000千円 委託先：(一社)館山市観光協会 来訪者に対する観光案内や観光情報の収集、観光振興を図るための事業に係る各種団体との企画・連絡・調整などの業務により、来訪者へのサービス向上及びさらなる誘客を図った。 2 館山市観光協会補助金 5,421千円 (一社)館山市観光協会が実施した各種観光振興事業に対し、補助を行った。 ①広報プロモーション推進事業 417千円 (マスコミセールス、メールマガジン発信 外) ②キャンペーン推進事業 526千円 (伊勢海老ヌーボーフェア 外) ③インバウンド推進事業 298千円 (英字版HP取材・管理更新 外) ④体験ふれあい推進事業 450千円 (体験プログラムHP及びチラシ作成) ⑤観光事業推進費 3,700千円 (中間支援業務・レンタサイクル 外) ⑥夏季安全対策事業 30千円 (夏季安全祈願祭) 3 観光振興支援事業補助金 1,999千円 魅力的な観光地づくりのため、観光振興に資する事業を行う民間団体を支援した。 ①館山自転車倶楽部 630千円 サイクリスト用ロードマップ作成印刷及び応援店ネットワーク構築への支援 ②NPO法人平砂浦コースタルビジョン 123千円 平砂浦を活用したサーフィン大会及びサーフィンスクール開催への支援 ③割烹若松 746千円 サメ肉の瞬間冷凍による高鮮度流通への支援 ④常盤興産 500千円 道の駅「南房パラダイス」公衆トイレのポンプ修理及び照明交換 4 館山市温泉事業組合補助金 4,981千円 館山温泉事業組合が実施する温泉の普及・各種観光振興事業等に対し、補助を行った。 5 その他(普通旅費 外) 182千円
	観光振興基金積立金 【 P169 観光振興基金管理事務 】 【 商工観光課 】	26,485	26,485	観光振興の円滑な推進を図るため、入湯税を原資に、観光振興基金へ積み立てを行った。 ・観光振興基金積立金 26,485千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	観光施設整備事業 【 P169 観光施設整備事業 】 【 商工観光課 】	2,093	1,143	<p>来訪者が快適に観光地めぐりができるよう、老朽化の著しい公衆トイレの改修や花きの維持管理設備の整備を行った。</p> <p>1 公衆トイレ改修工事請負費（平砂浦） 和式トイレの洋式化 1,021千円</p> <p>2 洲埼灯台給水整備工事請負費 洲埼灯台に植栽する花きを維持管理するための給水設備工事 122千円</p> <p>※予算現額には、平成29年度への繰越分897千円を含む</p>
	観光施設管理事業 【 P169 観光施設管理事業 】 【 商工観光課 】	37,151	35,258	<p>来訪者が快適に観光地めぐりができるよう、花き植栽及び清掃等により、観光地の美化に努めた。</p> <p>1 建物修繕 1,508千円 北条海岸海水浴場施設修繕，沖ノ島水洗バイオトイレソーラーパネル交換，平砂浦公衆トイレブロワー交換</p> <p>2 公衆トイレ清掃委託料（常設2ヶ所，海水浴場仮設4ヶ所） 5,240千円</p> <p>3 観光地美化事業委託料 13,501千円 館山駅東口ロータリー植栽，県道南安房公園線花き植栽（塩見～相浜）</p> <p>4 那古山遊歩道清掃業務委託料 594千円</p> <p>5 トイレ保守点検委託料委託料 1,534千円</p> <p>6 館山集団施設地区管理委託料（浜田・見物地区 A=7, 298㎡） 2,700千円</p> <p>7 那古山遊歩道改修工事請負費 670千円</p> <p>8 その他維持管理費等（消耗品，光熱水費 外） 9,511千円</p>
	“渚の駅”たてやま施設管理事業 【 P169 渚の駅たてやま施設管理事業 】 【 みなと課 】	34,097	31,557	<p>“渚の駅”たてやまの適正な管理運営を行い，来訪者へのサービスの向上に努め，観光振興を図った。</p> <p>1 利用者数 355,800人</p> <p>2 海辺の広場事業 渚の教室 貝細工講座等10教室開催 293人参加</p> <p>3 施設管理 ①非常勤職員賃金 7,481千円 ②光熱水費 10,696千円 ③清掃委託料 6,015千円 ④警備委託料 1,302千円 外</p> <p>4 施設改修 ①自動火災報知設備受信機交換 691千円 ②ガーデンライト修繕 128千円 外</p> <p>5 その他（消耗品費，電信料，土地借上料，下水道使用料 外） 5,244千円</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	観光プロモーション事業 【 P171 観光プロモーション事業 】 【 商工観光課 】	12,956	11,601	<p>観光パンフレット作成・配布及び首都圏をはじめとする国内各地での観光プロモーションを行ったほか、インバウンド事業推進のため、台湾の最大規模の祭り「ランタンフェスティバル」への参加や現地旅行会社等へのトップセールスを行い、台湾観光客の誘客を図った。</p> <p>1 旅費 1,753千円 ランタンフェスティバル参加にかかる旅費 外 ランタンフェスティバル 旅行期間：平成29年2月10日～13日 参加人数：17名</p> <p>2 印刷製本費 2,263千円 ①通年型総合パンフレット作成（6万部） ②季節観光パンフレット作成（5万5千部：夏1万部・秋1万5千部・春3万部） ③インバウンド用ガイドブック（3千部） 外</p> <p>3 南房総観光連盟負担金 375千円 南房総観光連盟による各種PR及び広域連携パンフレット・PR動画の製作</p> <p>4 観光プロモーション活動推進事業資金貸付金 5,892千円 観光プロモーション推進活動を行うNPO団体等が国・県等の委託・助成を受けて行う公益事業に対し、事業が円滑に推進できるよう、補助金等が交付されるまでの間の運営資金の無利子貸し付けを行った。 貸付団体：館山の恵みがつなぐ協議会 対象事業：農林水産省「都市農村共生・対流総合対策交付金」採択事業 都市農村対流・共生事業（農水産事業にかかる体験プログラムの提供） 貸付金額：交付決定額に10分の8を乗じた額を限度とする 7,366千円×0.8=5,892千円</p> <p>5 その他（ノベルティ、運搬料、各種負担金 外） 1,318千円</p>
	観光イベント事業 【 P173 観光イベント事業 】 【 商工観光課 】	12,860	12,677	<p>観光イベントによる地域の活性化を図るため、観光イベントの実施に係る経費の補助等を行った。</p> <p>1 館山市観光行事補助金 11,750千円 ①館山観光まつり（主催：館山観光まつり実行委員会） 6,750千円 ・館山オープンウォータースイムフェスティバル ・館山湾花火大会（入込数87千人） ②南総里見まつり（主催：南総里見まつり実行委員会 入込数95千人） 5,000千円</p> <p>2 その他（消耗品、資機材等借上料 外） 927千円</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
7 商工費	海水浴場開設事業 【 P173 海水浴場開設事業 】 【 商工観光課 】	24,546	23,548	市内8カ所の海水浴場を開設し、安全確保に努めた。  1 海水浴場監視監非常勤職員賃金(4人雇用) 1,037千円 2 海水浴場監視船委託料 2,465千円 遊泳客の安全確保のため、市内漁業協同組合へ監視を委託 実施期間：7月16日～8月21日(北条, 新井, 沖ノ島, 波左間) 7月16日～8月15日(坂田) 7月30日～8月15日(船形, 那古, 相浜) 合計5船 3 海水浴場監視委託料 17,294千円 8 海水浴場の監視及び見物海岸の監視パトロール 海水浴場 開設期間：7月16日～8月21日(北条, 新井, 沖ノ島, 波左間) 7月16日～8月15日(坂田) 7月30日～8月15日(船形, 那古, 相浜) 入込数 約71,500人 4 遊泳区域区画整備設置委託料 848千円 8 海水浴場の遊泳区域のブイの設置, 撤去を委託 5 監視所救護所等設置工事請負費 1,042千円 海水浴場の無料休憩所(救護所)設置及び解体撤去工事(2地区) 監視所電気配線設置及び撤去 6 その他(仮設トイレ借上料, 補修修繕用材料費 外) 862千円
	マスコットキャラクタープロモーション事業 【 P173 マスコットキャラクタープロモーション事業 】 【 商工観光課 】	1,309	1,175	館山市マスコットキャラクター「ダッペエ」を観光イベントや各種印刷物等に活用し、観光PR及び市の知名度向上を図った。  1 マスコットキャラクター著作権管理委託料 648千円 2 マスコットキャラクターデザイン委託料(中国語表記ロゴ製作代) 54千円 3 ダッペエ基金積立金(ロイヤリティー・ふるさと納税 外) 62千円 4 その他(着ぐるみクリーニング・修理代, 自動車借上料 外) 411千円
8 土木費	道路台帳等整備事業 【 P177 道路管理事業費 】 【 建設課 】	3,413	3,024	市道の変更に伴う調書及び平面図の修正を行い、市道の適切な管理を図った。  処理件数：道路改良等による修正26路線 ・道路台帳修正等委託料 3,024千円

※ 事業欄の下端【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	市道植栽管理等維持事業 【 P177 道路等維持事業 】 【 建設課 】	24,077	20,391	市道内にある街路樹等の適正な植栽管理や幹線市道の路肩の草刈作業を行い、道路環境の保全を図った。 1 植栽管理委託料 <u>10,682千円</u> 館山駅西口交通広場等植栽管理業務委託 <u>3,672千円</u> 市道3016号線(鏡ヶ浦通り・北条海岸駐車場)植栽管理業務委託 外4件 <u>7,010千円</u> 2 除草等管理委託料 <u>9,709千円</u> 市道1194号線外1線除草等管理業務委託 外9件
	道路維持補修事業 【 P177 道路等維持事業 】 【 建設課 】	27,717	27,473	市道の適正な維持管理のための維持補修工事等の実施により、道路機能の維持を図った。 1 道路維持補修工事請負費 <u>12,713千円</u> ①道路舗装補修工事 13件 <u>2,604千円</u> ②道路排水補修工事 11件 <u>1,322千円</u> ③道路維持工事 28件 <u>5,383千円</u> ④法定外道水路補修工事 14件 <u>3,404千円</u> 2 市道飛砂防止網設置及び撤去工事請負費 <u>2,905千円</u> 北条・新井・那古・船形海岸線 (設置延長601m 撤去延長569m) 3 補修修繕用材料費 <u>11,855千円</u> アスファルト合材、砕石、生コンクリート、側溝蓋、グレーチング蓋など

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	道路新設改良事業 【 P179 道路新設改良事業 】 【 建設課 】	141,682	118,727	<p>市道の改良等に伴う測量、調査、設計並びに改良工事、排水整備工事、舗装補修工事等を行い、生活環境及び道路機能の向上を図った。 ※一部(国)社会資本整備総合交付金事業</p> <p>1 委託料 <u>28,705千円</u>            ①不動産等調査委託料 市道9052号線(二子地内) 1,134千円            ②測量調査等委託料 舗装修繕調査(八幡地内外) 外2線 5,943千円            ③資材価格等調査業務委託料 市道1016号線(北条地内) 357千円            ④路線測量設計等委託料 山萩2号トンネル(山萩地内) 外6線 19,917千円            ⑤不動産鑑定委託料 市道9052号線(二子地内) 87千円            ⑥用地測量及び分筆登記委託料 市道1016号線(北条地内) 外2線 1,267千円</p> <p>2 道路新設改良工事請負費 <u>84,823千円</u>            ①道路改良工事 延長(m)            市道1016号線(北条地内) 外3線 190.4 36,803千円            ②道路排水整備工事            市道3057号線(船形地内) 外2線 94.3 9,774千円            ③道路舗装補修工事            市道369号線(長須賀地内) 外4線 777.2 38,246千円</p> <p>3 土地購入費 市道9052号線(二子地内) <u>1,964千円</u>            4 補償補填及び賠償金 <u>3,235千円</u>            ①物件等補償費 市道9052号線(二子地内) 1,953千円            ②移設移転補償費 市道1016号線(北条地内) 1,282千円</p> <p>※予算現額には、平成29年度への繰越分21,097千円含む</p>
	道路施設維持管理計画策定事業 【 P179 道路新設改良事業 】 【 建設課 】	5,984	4,201	<p>道路施設の定期的な点検並びに適切な補修工事を計画的に実施し、安全な交通機能を確認するため維持管理計画を策定した。            ※(国)社会資本整備総合交付金事業</p> <p>1 委託料 <u>4,201千円</u>            ①神明町横断歩道橋修繕計画策定業務委託(北条) 961千円            ②道路路面修繕計画策定業務委託(市内29カ所) 3,240千円</p>
	橋梁整備事業 【 P179 橋梁整備事業 】 【 建設課 】	50,277	50,277	<p>橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修のための設計業務及び橋長15m以上の橋梁10橋、橋長15m未満の橋梁48橋について、定期点検業務の委託を行った。また、安全・円滑な交通機能を確認するため、橋梁補修を行った。            ※(国)社会資本整備総合交付金事業</p> <p>1 設計委託料 菱沼橋外1橋補修設計業務委託(長須賀・広瀬地内) 4,482千円            2 橋梁調査委託料 橋梁定期点検業務委託(市内) 外1件 9,936千円            3 橋梁整備工事請負費 三福寺橋橋梁補修工事(館山・長須賀地内) 35,859千円</p>

※ 事業欄の下端【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	河川等維持事業 【 P181 河川等維持事業 】 【 建設課 】	564	564	河川等の適正な維持管理のための維持工事を行い、河川環境の改善を図った。  1 河川等整備工事請負費 564千円 準用河川どんどん川堆積土砂除去工事(川名地内) 外2件
	河川整備事業 【 P181 河川整備事業 】 【 P181 河川整備事業 (繰越明許費) 】 【 建設課 】	31,497	25,734	河川浸食により崩落の危険性のあった護岸について、整備工事を実施し、市道の通行の安全と背後地の住宅等の保全を図った。  1 委託料 ①家屋調査業務委託料 作名川(飯沼地内) 797千円 232千円 ②用地測量及び分筆登記委託料 尻無川(香・大賀地内) 85千円 ③河川等測量設計委託料 作名川(飯沼地内) 480千円 2 工事請負費 23,716千円 ①準用河川作名川 護岸応急復旧工事(飯沼地内) 延長23.0m 4,728千円 ②準用河川作名川 護岸整備工事(飯沼地内) 延長35.1m 18,988千円  (以下、繰越明許費) 1 土地購入費 尻無川(香・大賀地内) 1,221千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	客船等歓迎行事委託料  【 P183 みなと振興事業 】  【 みなと課 】	8,641	7,086	<p>“渚の駅” たてやま、館山夕日栈橋及び館山湾の利活用推進による観光振興・地域経済の活性化を図るため、客船等の誘致活動や受入環境の整備などを行った。</p> <p>1 大型客船            ①につぼん丸 夏休み館山火花クルーズ 乗船者470人(内14人市民クルーズ)            (平成28年8月8日)            ②ばしふいっく びいなす 臨時寄港 乗船者430人(平成28年8月27日)            ③ばしふいっく びいなす 花の南房総・館山クルーズ 乗船者250人(平成29年3月10日)</p> <p>2 貨客船            ①おがさわら丸 乗船者 16人(平成28年5月15日・20日)            [乗船実績]平成27年度 27人 平成26年度 21人 平成25年度 20人            ②さるびあ丸 青山学院附属初等部洋上小学 148人(平成28年6月2日)</p> <p>3 高速ジェット船            ①6月臨時便(江の島便) 乗船者 197人 (平成28年6月9日) &lt;初寄港&gt;            ②6月臨時便(大島便) 乗船者 62人 (平成28年6月26日)            [乗船実績]平成27年度 136人 平成26年度 200人 平成25年度 302人            ③春の季節運航便 乗船者 5,758人 (平成29年2月4日~3月26日)            [乗船実績]平成27年度3,772人 平成26年度4,428人 平成25年度2,536人</p> <p>4 官公庁船            国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所 浚渫兼油回収船「清龍丸」            (平成28年9月27日~30日) 一般公開 737人(平成28年9月28日)</p> <p>5 たてやま・ポートシスターズ            客船寄港時歓迎セレモニー、イベント等による観光PR活動を実施</p> <p>[海路利用促進事業] 4,166千円            東海汽船による高速ジェット船の季節運航における東京⇄館山間の利用者の増大を図り、海路を活用した交流人口の拡大と、渚の駅を核とした地域の活性化を図るための事業を行った。</p> <p>※(国)地方創生推進交付金</p> <p>1 ファムトリップ            女性に人気の主婦ブロガー9名を対象に高速ジェット船を使って館山を旅してもらい、各自のブログにおいてインターネット・SNSを活用した情報発信を実施した。(平成29年2月9日)</p> <p>2 モニターツアー            アクティブ富裕シニア層34人を対象に民放ラジオと連携したモニターツアーを実施するとともに、ラジオでモニターツアーを募集することにより東京~館山航路のPRを行った。(平成29年2月17日~18日)</p> <p>3 旅行商品の造成            ・海上自衛隊館山航空基地と南房総戦跡紀行 (平成29年3月23日催行) 参加者23人            ・レンタサイクルで巡る 館山日帰りフリーきっぷ (期間中毎日) 参加者54人</p> <p>4 さかなクンを活用した館山航路のPR            “渚の駅”たてやま名誉駅長さかなクンが栈橋で出迎え、講演会を開催するとともに、貸切バスで館山市内を巡った。(平成29年2月4日)参加者 46人</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	レンタサイクル事業 【 P183 みなと振興事業 】 【 みなと課 】	2,600	2,036	海路を通じて館山に來訪した方の二次交通対策として、「渚の駅“たてやま”」で2月1日からレンタサイクル事業を実施。 ※ (国) 地方創生推進交付金 “渚の駅”たてやまレンタサイクル (なぎちやり) 料金 1日1,000円 半日500円 実績 フリーきっぷ 44台/一般29台 (半日27台・1日2台) 計73台 購入台数 電動アシスト自転車 10台 仕様等 自転車の装飾等(さかなクン ハコフグカラーをモチーフとし、イラストを施した仕様) “渚の駅“たてやまを中心としたサイクリングマップの作製 (3,000部) 1 備品購入費：自転車購入費 (10台) 1,336千円 ヘルメット他 330千円 2 印刷製本費：サイクリングマップ (3,000部) 348千円 3 その他：保険料, 消耗品費他 22千円
	うみほたる観察会事業 【 P183 みなと振興事業 】 【 みなと課 】	312	100	館山市の重要な観光資源である「うみほたる」を活用し、館山湾の自然・魅力をPRするため、うみほたる観察会を実施する団体を支援した。 1 うみほたる観察会事業補助金 83千円 補助対象 また旅倶楽部 実施日 7月16日, 23日, 8月14日, 27日 参加者 145組 532名 2 チラシ送料 17千円
	都市計画基礎調査事業 【 P183 都市計画運用事務 】 【 都市計画課 】	5,226	5,065	都市化の動向に応じた都市計画の見直しを図るため、都市計画法の規定により千葉県が概ね5年ごとに行う調査の一部を、千葉県から委託を受けて実施した。 調査項目：住区調査, 土地利用調査, 建物調査, 災害発生状況調査

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
8 土木費	船形館山線道路整備事業 【 P187 都市計画道路整備事業 】 【 P187 都市計画道路整備事業 (繰越明許費) 】 【 都市計画課 】	75,215	67,622	道路ネットワークの整備、地域の活性化、交通安全対策を図ることを目的とした船形バイパスの整備を推進した。 1 用地取得事務手数料 (千葉県地方土地開発公社事務手数料) 1,339千円 2 不動産鑑定委託料 130千円 3 登記委託料 1,994千円 4 物件調査等委託料 7,554千円 5 都市計画道路用地管理工事請負費 423千円 6 土地購入費 17,326千円 7 千葉県地方土地開発公社預託金 10,600千円 8 物件等補償費 (建物等3棟, 立竹木, その他工作物, 残地補償等) 27,568千円  (以下繰越明許費) 1 土地購入費 688千円  路線概要: 延長 1,128m 幅員 14m 平成28年度未用地取得状況 (土地開発公社を含む) 6,882.68㎡ 47.3%
	雨水排水路等清掃事業 【 P187 雨水排水路管理事業 】 【 都市計画課 】	4,001	3,633	排水路等の適正な維持管理のため、必要な清掃委託を実施し、快適な居住環境の確保を図った。 1 湊排水路 (外2) 清掃委託 1,118千円 2 旧八幡都市下水路 (外2) 清掃委託 1,134千円 3 その他の排水路清掃委託 5件 1,381千円
	都市公園施設維持管理事業 【 P189 公園管理事業 】 【 都市計画課 】	566	460	公園施設の機能向上を行い、都市公園の適正な維持管理に努めた。 城山公園防犯カメラ設置工事 460千円
	市営住宅施設改修・修繕事業 【 P191 市営住宅運営事業 】 【 建築施設課 】	27,100	26,812	適正な市営住宅の運営のため、「館山市営住宅長寿命化計画」に基づき、真倉市営住宅1号棟の長寿命化改善工事を行った。 1 真倉市営住宅1号棟大規模改修工事 (長寿命化) 23,111千円 2 真倉市営住宅下水道管渠布設工事 (区域外流入) 3,701千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
9 消防費	安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防費負担金  【 P193 一部事務組合事務 】  【 社会安全課 】	826,944	826,944	広域消防体制の整備充実を図るため、消防職員の資質向上及び消防機器等の整備充実に向けた。  常備消防費市町負担金 1 市町割・人口割・職員数割の負担金（人件費など） 797,445千円 2 特別負担金（地方債償還負担金など） 29,499千円  ・常備消防職員 263人（H28.4.1現在） 安房管内2署2分署9分遣所（市内1署2分遣所） ・火災出動件数 96件（火災18件 ※平成28年実績 市内出動件数）
	消防団活動事業  【 P193 消防団事業 】  【 社会安全課 】	32,522	32,095	火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を守る消防団員に対する費用  1 消防団員報酬 14,924千円 消防団員351人に対する報酬 年報酬額（1人当たり） ・団長（1） 213千円 ・副団長（4） 147千円 ・分団長（14） 91千円 ・副分団長（9） 72千円 ・部長（24） 54千円 ・班長（48） 40千円 ・団員（242） 36千円 ・5月入団者（7） 33千円 ・8月入団者（1） 24千円 ・途中退団者（1） 18千円 2 費用弁償 17,171千円 火災出動、訓練、災害警戒、捜索、夜警、防火広報、器具点検など、活動対価に係るもの 費用弁償額 ・火災出動 1,966千円 ・訓練 4,714千円 ・風水害警戒 3,804千円 ・夜警 2,012千円 ・年末特別警戒 1,381千円 ・防火広報活動 304千円 ・器具点検 1,733千円 ・防火水槽清掃 120千円 ・水門管理 1,059千円 ・視察研修経費 30千円 ・消防操法経費 48千円
	消防団機材整備事業  【 P195 消防機材整備事業 】  【 社会安全課 】	22,367	21,320	老朽化した消防車両の更新、年数経過による劣化や故障が多く発生している老朽化した災害現場用可搬ポンプの購入、その他消防用ホースなどの購入により、消防力の充実・強化を図った。  1 消防車両（CD-I型）の更新 1台（第7分団第16部：藤原地区） 18,360千円 2 火災現場用可搬ポンプ更新 1台（第7分団第16部：藤原地区） 929千円 3 その他（消防用ホース、吸管、車両部品等） 2,031千円
	消防団詰所改修事業  【 P195 消防施設整備事業 】  【 社会安全課 】	21,000	20,601	老朽化の著しい詰所を移転新築し、消防力の充実・強化を図った。  第4分団第10部詰所（青柳地区） 木造2階建 延床面積 81.72㎡ ・設計委託料 944千円 ・工事監理業務委託料 757千円 ・消防団詰所改修工事請負費 18,900千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
9 消防費	消防水利施設整備事業 【 P195 消防施設整備事業 】 【 P195 消防施設整備事業 (繰越明許費) 】 【 社会安全課 】	35,351	34,045	防火水槽の整備及び消火栓の新設・修繕等を行い、消防力の充実及び強化を図った。 1 消火栓設置等工事 ①消火栓設置・移設等 9カ所(那古地区外) 9,026千円 2 登記委託料(二子地区,分筆,所有権移転) 47千円 (以下繰越明許費) 1 防火水槽整備工事 ※(国)防災安全交付金事業 ①防火水槽新設 1カ所(竹原地区) 11,286千円 ②防火水槽蓋掛け 3カ所(下真倉,大神宮,国分地区) 13,176千円 2 登記委託料(竹原地区,分筆,所有権移転) 510千円
10 教育費	特別支援教育体制推進事業 【 P199 学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	19,974	19,974	様々な障害をもつ園児及び児童生徒に対する学習支援を行うため、小中学校等に特別支援教育学習支援員を派遣した。 [ 支援内容 ] 1 発達障害の児童等に対する学習支援 2 発達障害の児童等の健康・安全確保の支援 3 学校行事参加に伴う支援 4 周囲の児童等の障害理解の促進 [ 特別支援教育学習支援員 ] 24人(小学校17人,中学校3人,こども園2人,幼稚園2人) 非常勤職員賃金 19,974千円
	学力向上推進事業 【 P199 学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	744	744	児童生徒の学力向上を目的として、中学校区に学力向上推進コーディネーター(元校長)を配置し、学力向上委員会等で指導・助言を行い、小中一貫教育の推進を図った。 [ 業務内容 ] 1 学区の小中学校を訪問し、学力向上の為に各校の実情に応じた指導・助言を行う。 2 学区の小中学校の連携を図り、小中一貫教育としての学力向上の為に指導・助言を行う。 [ 学力向上推進コーディネーター ] 第一中学校区,第二中学校区及び第三中学校区に各1人を配置 非常勤職員賃金 744千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	小中学校体育振興事業 【 P199 学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	7,480	7,480	児童生徒の体力づくり、運動能力の向上など、学校体育・部活動の振興を目的に、館山市小中学校体育振興会に事業を委託し、体育実技のレベルアップと児童生徒の体力向上を図った。  ・小中学校体育振興委託料 7,480千円 1 館山市小学校体操教室 (対象：3・4年生) 2 館山市小学校陸上競技大会 3 千葉県中学校総合体育大会参加 (登録選手139人、引率教員32人) 4 千葉県中学校新人体育大会参加 (登録選手111人、引率教員30人)
	全国大会等出場費用補助金 【 P199 学校教育振興事業 】 【 教育総務課 】	300	210	学校管理下のスポーツ活動において優れた成績を収め、全国大会等に出場した生徒に対し、出場費用の一部を補助した。  〔 事業内容 〕 補助率：1/2 (旅費・宿泊費) 上限額：個人30千円 団体500千円  〔 実績 〕 相撲・バスケットボール・柔道競技の各大会に出場した中学校の部活動又は個人(計22人)に補助金を交付。 補助金交付額 210千円
	いじめ相談室設置事業 【 P199 学校教育事務費 】 【 教育総務課 】	1,936	1,750	いじめ相談室に「いじめ問題アドバイザー」を配置し、市内小中学生のいじめに関する電話相談に対応することにより、いじめの早期発見・早期解決を図った(平成25年3月開設)。なお、相談者が各種相談手段(電話・ファックス・電子メール)を利用できるよう、相談し易い環境整備に努めた。  ・非常勤職員賃金 1,584千円 ・電話等使用料 外 166千円
	生活習慣病予防検診委託事業 【 P201 小学校運営事業 】 【 P205 中学校運営事業 】 【 教育総務課 】	2,319	2,133	小学校5年生及び中学校2年生を対象に検診を実施し、アフターケアを通じて生活習慣病の予防に努めた。  検査項目：脂質・肝機能・貧血・糖代謝 小学校5年生：346人 中学校2年生：365人
	スクールバス購入事業 【 P201 小学校運営事業 】 【 P205 中学校運営事業 】 【 教育総務課 】	34,350	34,285	民間バス会社所有バスで運行していたスクールバス運行事業を見直し、平成29年度から市有バスでの運行に変更するため、車両を購入した。  〔 運行地区 〕 富崎・神戸地区の一部(房南小) 中型バス 1台 購入費 14,010千円 九重地区(第三中) 中型バス 1台 購入費 14,010千円 畑・神余地区(第二中) マイクロバス 1台 購入費 6,265千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	遠距離通学児童生徒通学費補助金 【 P201 小学校運営事業 】 【 P205 中学校運営事業 】 【 教育総務課 】	5,690	5,047	<p>学校統合に伴い、遠距離通学となった地区の児童生徒に対し、通学費の一部を補助し、保護者負担の軽減を図った。</p> <p>[ 小学校 ]</p> <p>1 西岬小学校            ①補助対象：2～4km 補助額：年額5千円 補助人数：7人 補助金額合計：35千円            ②補助対象：4km以上 補助額：通学定期運賃の1/2（11カ月分：8月除く） 補助人数：20人（平成28年度） 補助金額合計：396千円</p> <p>2 神戸小学校（富崎地区児童）            補助対象：2～4km 補助人数：16人 補助額：年額5千円 補助金額合計：80千円</p> <p>[ 中学校 ]</p> <p>1 第二中学校            ①補助対象：4～6km 補助額：年額10千円 補助人数：20人 補助金額合計：200千円            ②補助対象：6km以上 補助額：通学定期運賃から3,500円を差引いた額（12カ月分） 補助人数：35人 補助額合計：4,096千円</p> <p>2 第三中学校            補助対象：4～6km 補助人数：24人 補助額：年額10千円 補助額合計：240千円</p>
	学校施設営繕事業 【 P203 小学校施設管理事業 】 【 P207 中学校施設管理事業 】 【 建築施設課 】	32,169	30,429	<p>小・中学校施設の建物及び工作物の小規模な修繕、施設改修、施設整備を実施し、児童・生徒の学習環境の改善を図った。</p> <p>[ 小学校 ]</p> <p>1 修繕料（建物、給排水設備、電気機械設備など小規模修繕） 11,349千円            2 施設改修工事請負費 11,196千円            船形小学校及び西岬小学校高圧ケーブル等取り換え工事改修工事 外4件</p> <p>[ 中学校 ]</p> <p>1 修繕料（建物、給排水設備、電気機械設備など小規模修繕） 5,436千円            2 施設改修工事請負費 2,448千円            ①市内中学校防災設備修繕工事 648千円            ②第二中学校雨漏り修繕工事 1,800千円</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																														
10 教育費	<p>要保護及び準要保護児童生徒援助事業</p> <p>【 P205 小学校教育振興管理事業 】</p> <p>【 P207 中学校教育振興管理事業 】</p> <p>【 教育総務課 】</p>	25,623	23,670	<p>経済的な理由により就学困難な児童生徒に対し、必要な援助を行い、義務教育が円滑に受けられるように努めた。</p> <p>対象経費：学用品費・通学用品費・校外活動費・修学旅行費・新入学用品費等・通学費・医療費・給食費・体育実技用具費（中学校のみ）</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="3">〔 小学校 〕 認定者の推移</td> <td colspan="3">〔 中学校 〕 認定者の推移</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>人数</td> <td>支給額</td> <td>年度</td> <td>人数</td> <td>支給額</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>185人</td> <td>11,029千円</td> <td>26年度</td> <td>122人</td> <td>11,490千円</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>168人</td> <td>9,844千円</td> <td>27年度</td> <td>124人</td> <td>11,733千円</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>165人</td> <td>10,335千円</td> <td>28年度</td> <td>129人</td> <td>13,335千円</td> </tr> </table>	〔 小学校 〕 認定者の推移			〔 中学校 〕 認定者の推移			年度	人数	支給額	年度	人数	支給額	26年度	185人	11,029千円	26年度	122人	11,490千円	27年度	168人	9,844千円	27年度	124人	11,733千円	28年度	165人	10,335千円	28年度	129人	13,335千円
〔 小学校 〕 認定者の推移			〔 中学校 〕 認定者の推移																															
年度	人数	支給額	年度	人数	支給額																													
26年度	185人	11,029千円	26年度	122人	11,490千円																													
27年度	168人	9,844千円	27年度	124人	11,733千円																													
28年度	165人	10,335千円	28年度	129人	13,335千円																													
	<p>特別支援教育就学奨励事業</p> <p>【 P205 小学校教育振興管理事業 】</p> <p>【 P207 中学校教育振興管理事業 】</p> <p>【 教育総務課 】</p>	5,170	4,628	<p>特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な経費の一部を補助し、特別支援教育の普及奨励を図った。</p> <p>対象経費：学用品等購入費・新入学用品費等・修学旅行費・通学費・校外活動等参加費・給食費・交流及び共同学習交通費・職場実習交通費（中学校のみ）・体育実技用具費（中学校のみ）</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="3">〔 小学校 〕 支給対象者の推移</td> <td colspan="3">〔 中学校 〕 支給対象者の推移</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>人数</td> <td>支給額</td> <td>年度</td> <td>人数</td> <td>支給額</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>85人</td> <td>2,224千円</td> <td>26年度</td> <td>29人</td> <td>1,318千円</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>85人</td> <td>2,281千円</td> <td>27年度</td> <td>35人</td> <td>1,274千円</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>102人</td> <td>2,809千円</td> <td>28年度</td> <td>47人</td> <td>1,819千円</td> </tr> </table>	〔 小学校 〕 支給対象者の推移			〔 中学校 〕 支給対象者の推移			年度	人数	支給額	年度	人数	支給額	26年度	85人	2,224千円	26年度	29人	1,318千円	27年度	85人	2,281千円	27年度	35人	1,274千円	28年度	102人	2,809千円	28年度	47人	1,819千円
〔 小学校 〕 支給対象者の推移			〔 中学校 〕 支給対象者の推移																															
年度	人数	支給額	年度	人数	支給額																													
26年度	85人	2,224千円	26年度	29人	1,318千円																													
27年度	85人	2,281千円	27年度	35人	1,274千円																													
28年度	102人	2,809千円	28年度	47人	1,819千円																													
	<p>児童生徒心理検査事業</p> <p>【 P205 小学校教育振興事業 】</p> <p>【 P209 中学校教育振興事業 】</p> <p>【 教育総務課 】</p>	1,989	1,906	<p>児童生徒を対象とした心理テスト（hyPer-QU）を小中学校で実施し、客観的・多面的な診断結果により、いじめの早期発見や学級状態の現状把握及び問題点の改善を図った。</p> <p>・アンケート調査委託料 1,906千円                      実施対象：小学校（4・5・6学年） 中学校（全学年）                      実施回数：年2回</p>																														
	<p>国際理解教育推進事業</p> <p>【 P205 小学校教育振興事業 】</p> <p>【 P209 中学校教育振興事業 】</p> <p>【 教育総務課 】</p>	8,486	8,289	<p>民間委託による外国語指導講師を小中学校に配置し、児童生徒の英語力の向上を図った。また、外国人と接することにより国際理解教育を推進した。</p> <p>・英語指導講師業務委託料 8,289千円                      （小学校：1,096時間 2,763千円 中学校：1,754時間 5,526千円）</p>																														

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																
10 教育費	スクールバス運行事業 【 P205 中学校運営事業 】 【 教育総務課 】	25,226	24,359	学校統合に伴い、遠距離通学となった地区のうち、路線バスのない又は不便な地区でスクールバスを運行し、通学の利便を図った。 1 第二中学校 ①神余地区と第二中学校区間の生徒の登下校 ②畑地区から豊房小学校を經由し第二中学校区間で、豊房小学校及び第二中学校の児童生徒の登下校 2 第三中学校 ①九重地区と第三中学校区間の生徒の登下校  スクールバス運行委託料 24,359千円  [ 運行状況 ] <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>運行日数</th> <th>運行距離数</th> <th>乗車人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>畑地区 (二中)</td> <td>207日</td> <td>16,084km</td> <td>延べ1,055人</td> </tr> <tr> <td>神余地区 (二中)</td> <td>204日</td> <td>14,831km</td> <td>延べ2,756人</td> </tr> <tr> <td>九重地区 (三中)</td> <td>201日</td> <td>19,010km</td> <td>延べ8,686人</td> </tr> </tbody> </table>	地区	運行日数	運行距離数	乗車人数	畑地区 (二中)	207日	16,084km	延べ1,055人	神余地区 (二中)	204日	14,831km	延べ2,756人	九重地区 (三中)	201日	19,010km	延べ8,686人
地区	運行日数	運行距離数	乗車人数																	
畑地区 (二中)	207日	16,084km	延べ1,055人																	
神余地区 (二中)	204日	14,831km	延べ2,756人																	
九重地区 (三中)	201日	19,010km	延べ8,686人																	
	小中一貫校施設整備事業 【 P209 小中一貫校施設整備事業 】 【 P209 小中一貫校施設整備事業(通次繰越) 】 【 建築施設課 】	1,094,092	904,478	房南地区小中一貫校の開校に向け、施設整備工事を行った。(平成26・27・28年度 継続費事業)  整備場所：現房南中学校 施設概要：小学校校舎兼体育館等の建設(2,465.41㎡) 現中学校校舎改修、校庭整備等 平成27・28年度 建設工事 平成29年4月 開校  1 工事監理委託料 平成28年度分 8,289千円 平成27年度通次繰越分 8,983千円 ※契約金額23,652千円(前年度 6,380千円支払済)  2 工事請負費 ①施設整備工事 平成28年度分 361,769千円 平成27年度通次繰越分 525,235千円 ※契約金額1,058,454千円(前年度 171,450千円支払済) ②電話回線等移設工事 平成27年度通次繰越分 11千円(前年度 255千円支払済) ③物品等移設工事 平成27年度通次繰越分 191千円(前年度 なし)																

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	公立幼稚園運営事業 【 P211 公立幼稚園運営事業 】 【 こども課 】	23,134	21,507	公立幼稚園において、安全・適切な環境で教育がうけられるよう、幼児教育の充実と向上に努めた。  市内公立幼稚園 6園 入園児童 延べ3,512人
	幼稚園営繕事業 【 P211 公立幼稚園 施設管理事業 】 【 建築施設課 】	5,323	4,711	幼稚園施設の建物及び工作物の小規模な修繕、施設改修、施設整備を実施し、園児の学習環境の改善を図った。  1 修繕料（建物、電気・給排水衛生設備など小規模修繕及び備品修繕） 1,428千円 2 施設整備工事請負費（豊房幼稚園遊具交換、館山幼稚園電気設備改修） 3,283千円
	施設型給付費負担金 【 P213 幼稚園教育振興事業 】 【 こども課 】	5,392	5,316	市外の幼稚園に対し、児童の教育等を委託し、幼児教育の増進を図った。  市外公立幼稚園 南房総市5園 鴨川市1園 委託児童 延べ201人
	私立幼稚園就園等助成事業 【 P213 幼稚園教育振興事業 】 【 こども課 】	2,716	2,315	私立幼稚園の設置者が保護者から徴収する入園料・保育料を減免した場合（生活保護者や市民税非課税世帯など）に、その減免分の補助及び園具・教材等購入事業に対し助成することにより、幼稚園教育の振興を図った。  私立幼稚園就園等助成費 2,315千円 補助対象 私立幼稚園 補助件数 1件（対象実人数16人）

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	北条幼稚園建設事業 【 P213 幼稚園施設環境改善事業 】 【 建築施設課 】	773,098	614,151	<p>園舎の耐震・老朽対策により、園児の安全を図るため、北条幼稚園新園舎建設工事を行った。 (平成27・28年度 継続費事業)</p> <p>建設場所：旧市民センター跡地 施設概要：園舎及びプレイルームの建設(1797.33㎡) 園庭他外構整備・旧園舎解体工事・周辺整備工事 平成27・28年度 建設工事 平成28年9月 開園</p> <p>1 設計委託料 旧園舎解体及び及び周辺整備工事設計図書等変更業務 882千円</p> <p>2 工事監理委託料 ①北条幼稚園建設工事監理業務委託 平成28年度分 11,496千円 ※契約金額16,416千円(前年度 4,920千円支払済) ②旧園舎解体及び及び周辺整備工事監理業務 平成28年度分 1,782千円</p> <p>3 施設工事整備請負費 ①北条幼稚園建設工事 平成28年度 487,001千円 ※契約金額667,111千円(前年度 180,110千円支払済) ②旧園舎解体及び及び周辺整備工事 平成28年度分 98,928千円 旧園舎解体：木造園舎 1,254㎡ 外 周辺整備工事：北条幼稚園・北条小学校駐車場整備 外 ③北条幼稚園跡地駐車場舗装工事 平成28年度分 14,040千円 ④電話回線等移設工事 平成28年度分 22千円</p>
	放課後子ども教室推進事業 【 P215 放課後子ども教室運営事業 】 【 生涯学習課 】	4,984	4,310	<p>放課後や週末に小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、勉強や体験活動、地域住民との交流活動等を実施し、子どもたちの安全安心な居場所づくりを推進した。</p> <p>[ 開催教室数 ] 10教室(市内全小学校) [ 参加児童延べ人数 ] 平成28年度 6,318人</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																																	
10 教育費	地区花壇運営事業 【 P215 地区花壇運営事業 】 【 生涯学習課 】	1,082	770	<p>地域ボランティア団体（町内会・老人会・コミュニティ委員会等）の参画により、市内27カ所の地区花壇に年2回花苗を植栽し、花のある美しいまちづくり及びそれに係る人づくりを推進した。</p> <p>〔実施状況〕</p> <p>1 時期：6月～7月 配布団体数：25団体 花壇数：27カ所 配布数等：1,430株（ひまわり590株、マリーゴールド600株、ガザニア240株） 花の種：コスモス・ひまわり</p> <p>2 時期：9月～11月 配布団体数：24団体 花壇数：26カ所 配布数等：3,630株（ポピー3,500株、ガザニア130株） 花の種：菜の花、ネモフィラ、キンセンカ、パンジー</p> <p>・花苗購入費 571千円 外</p>																																	
	青少年相談員連絡協議会補助金 【 P215 青少年健全育成事業 】 【 生涯学習課 】	1,963	1,963	<p>青少年相談員活動に対する補助を行い、親子写生大会・キッズフェスタ・各地区（小学校区）における各種レクリエーションが実施され、青少年健全育成が展開された。</p> <p>1 館山市青少年相談員連絡協議会主催事業 ・第42回館山市親子写生大会（参加者297名） ・第1回キッズフェスタ（参加者141名）</p> <p>2 各地区活動 ・サマーキャンプ、ホテル鑑賞会、球技大会、親子いちご狩り大会 外 ・各地区青少年相談員活動費 970千円（97人×10千円）</p>																																	
	地区公民館運営事業 【 P217 地区公民館運営事業 】 【 中央公民館 】	20,598	20,183	<p>市内10カ所の地区公民館の適正な管理運営を図り、利用者へのサービス向上、市民の社会教育活動の推進に努めた。</p> <p>1 利用状況</p> <table border="1"> <tr> <td>館山地区公民館</td> <td>1,007件</td> <td>17,143人</td> </tr> <tr> <td>那古地区公民館</td> <td>734件</td> <td>9,113人</td> </tr> <tr> <td>船形地区公民館</td> <td>255件</td> <td>2,660人</td> </tr> <tr> <td>西岬地区公民館</td> <td>331件</td> <td>3,606人</td> </tr> <tr> <td>西岬地区公民館分館</td> <td>107件</td> <td>1,193人</td> </tr> <tr> <td>神戸地区公民館</td> <td>610件</td> <td>7,137人</td> </tr> <tr> <td>富崎地区公民館</td> <td>163件</td> <td>1,561人</td> </tr> <tr> <td>豊房地区公民館</td> <td>764件</td> <td>6,926人</td> </tr> <tr> <td>館野地区公民館</td> <td>617件</td> <td>8,365人</td> </tr> <tr> <td>九重地区公民館</td> <td>798件</td> <td>8,848人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,386件</td> <td>66,552人</td> </tr> </table> <p>2 施設管理</p> <p>①地区公民館館長・副館長報酬 1,780千円（館長133千円／年、副館長45千円／年 各10人） ②非常勤職員賃金 11,136千円（月・水・金 週3日勤務） 外</p>	館山地区公民館	1,007件	17,143人	那古地区公民館	734件	9,113人	船形地区公民館	255件	2,660人	西岬地区公民館	331件	3,606人	西岬地区公民館分館	107件	1,193人	神戸地区公民館	610件	7,137人	富崎地区公民館	163件	1,561人	豊房地区公民館	764件	6,926人	館野地区公民館	617件	8,365人	九重地区公民館	798件	8,848人	合計	5,386件	66,552人
館山地区公民館	1,007件	17,143人																																			
那古地区公民館	734件	9,113人																																			
船形地区公民館	255件	2,660人																																			
西岬地区公民館	331件	3,606人																																			
西岬地区公民館分館	107件	1,193人																																			
神戸地区公民館	610件	7,137人																																			
富崎地区公民館	163件	1,561人																																			
豊房地区公民館	764件	6,926人																																			
館野地区公民館	617件	8,365人																																			
九重地区公民館	798件	8,848人																																			
合計	5,386件	66,552人																																			

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	生涯学習講座事業 【 P219 公民館講座等事業 】 【 中央公民館 】	7,190	7,041	<p>いつでも、どこでも、だれでも楽しく学習し、成果が社会に活かされる生涯学習の拠点として、また、施設利用者同士が交流を図る場となるよう市民を対象とした各種事業を実施し、生涯学習の推進を図った。</p> <p>1 中央公民館生涯学習講座事業 講師謝礼 435千円</p> <p>①成人対象事業 4講座 21回 延べ参加者 796人 ②家庭教育事業 3講座 37回 延べ参加者 1,546人 ③家庭教育学級 19学級 39回 延べ参加者 1,581人 ④青少年対象事業 7講座 40回 延べ参加者 568人</p> <p>2 地区公民館生涯学習講座事業 講師謝礼 1,205千円</p> <p>①館山地区公民館 15講座 37回 延べ参加者 591人 ②北条地区公民館 7講座 27回 延べ参加者 425人 ③那古地区公民館 21講座 41回 延べ参加者 644人 ④船形地区公民館 14講座 33回 延べ参加者 486人 ⑤西岬地区公民館 11講座 34回 延べ参加者 343人 ⑥神戸地区公民館 12講座 27回 延べ参加者 333人 ⑦富崎地区公民館 9講座 24回 延べ参加者 253人 ⑧豊房地区公民館 15講座 29回 延べ参加者 315人 ⑨館野地区公民館 19講座 35回 延べ参加者 464人 ⑩九重地区公民館 12講座 33回 延べ参加者 654人</p> <p>総合計 149講座 457回 8,999人 19学級</p> <p>3 総合事業</p> <p>① サークルフェスティバルの開催 委託料 300千円 日頃のサークル活動を市民に紹介する場として、また、サークル間の親睦を図る場としてサークルフェスティバルを実施した。</p> <p>② 成人式の開催 事業費（講師謝礼、印刷製本費、会場借上料） 650千円 開催日・会場 平成29年1月8日（日）千葉県南総文化ホール（大ホール） 参加者数 対象者 440人 出席者 372人 出席率 84.5%</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	図書館運営事業 【 P219 図書館運営事業 】 【 図書館 】	12,258	11,463	<p>市民の調査・研究等生涯学習の推進を図るため、利用しやすい図書館を目指し、図書館サービスの向上に努めた。</p> <p>〔平成28年度図書館利用実績〕 貸出者数：延べ37,124件 貸出冊数：143,411点 図書利用券登録者数（うち新規登録者数）：7,739件（815件）</p> <p>〔図書館主催事業〕 1 おはなし会等の実施 乳児・幼児・児童を対象に豊かな創造力と言語力を育てるため、おはなし会やわらべうたの会を開催し、読書普及及び子育て支援に努めた。 実施回数：年48回 参加者：延べ886人</p> <p>2 講座・教室の実施 市民の生涯学習を支援するため、文化的事業を実施し、図書館活動の普及と推進を図った。 〈児童対象〉 実施回数：3回 参加者数：延べ24人 〈一般対象〉 実施回数：4回 参加者数：延べ130人</p>
	図書館資料整備事業 【 P221 図書館資料整備事業 】 【 図書館 】	6,205	6,187	<p>市民の学習や課題解決に因るため、新刊図書・郷土資料及び視聴覚資料等を購入し、図書館資料の整備充実に努めた。</p> <p>購入図書：2,781冊（一般書：2,061冊 児童書：720冊） 購入視聴覚資料：24点（映像資料：4点 録音図書：10点 紙芝居：10点） 購入逐次刊行物：42タイトル（新聞：8紙 雑誌：34誌）</p>
	全国大学フラメンコフェスティバル委託事業 【 P221 文化振興活動事業 】 【 生涯学習課 】	2,100	2,096	<p>大学生と市民の協働等、市民参画型の事業を展開することで、オリジナルの情報発信による館山のイメージアップを図った。</p> <p>第22回全国大学フラメンコフェスティバル 開催日：平成27年8月7日（日） 入場者数：943人 参加数：大学数12校 127人 関連事業：「中里フラメンコライブ」4日（木）・「イオンタウンフラメンコライブ」5日（金） 外</p>
	館山市芸術文化協会補助金 【 P221 文化振興活動事業 】 【 生涯学習課 】	1,490	1,490	<p>地域文化の振興を図り市民生活の向上に寄与することを目的に活動し、館山市文化祭の実施団体である館山市芸術文化協会（27団体）に対して、補助金を交付した。</p> <p>第69回館山市文化祭 参加数：参加26団体 延べ1,447人 開催期間：平成28年10月2日～12月11日 観覧者数：10,462人</p>

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	赤山地下壕跡保存活用事業 【 P221 文化財保護事務費 】 【 生涯学習課 】	4,026	3,910	赤山地下壕跡を公開し、館山市立博物館・“渚の駅”たてやまへと周遊する仕組みをすることにより、歴史遺産を活用したまちづくりと観光振興を図った。  非常勤職員賃金 2名分 赤山地下壕跡パンフレット 25,000部作成 共通観覧券 4,000枚作成 入壕者数 31,550人 (前年度 31,518人)
	館山のふるさと伝統文化支援補助金 【 P223 文化財保護事業 】 【 生涯学習課 】	800	400	地域の歴史と深く関わる伝統工芸技術・伝統芸能・民俗芸能など、市の無形伝統文化の保存・継承・伝承・普及・情報発信・後継者育成等に取り組む事業に対し、補助金を交付した。  補助交付(2団体)：南総祭礼研究会、藤原区 補助限度額：1事業あたり200千円 補助率：9/10
	小谷家住宅保存活用支援基金管理事務 【 P223 小谷家住宅保存活用支援基金管理事務 】 【 生涯学習課 】	1,071	1,070	「小谷家住宅」の保存活用に係るふるさと納税寄附金を小谷家住宅保存活動支援基金に充当し、将来の保存活用のための資金として管理する。  ふるさと納税寄附金(小谷家住宅の保存及び活用の支援に関する寄附金) 32件
	博物館施設補修事業 【 P225 博物館施設管理事業 】 【 博物館 】	1,992	1,992	劣化、破損等に伴う建物の補修工事及び本館設備の補修、改修工事を実施し、施設の適正な維持管理、延命化に努めた。  博物館塀補修工事 348千円 し尿浄化槽水中ブロワー交換工事 351千円 外

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	展覧会等開催事業 【 P225 博物館展示・ 学習支援事業 】 【 博物館 】	1,596	1,216	館山市の歴史・民俗、南総里見八犬伝、房総半島の海と生活をテーマに、博物館の調査・研究の成果として、ふるさと館山への関心や理解を深めるために、常設展の他に企画展示を実施した。 また、講座、教室の開催により、市民に郷土を知る手がかりを提供するとともに、市民の歴史に対する興味関心に対応した。さらに、解説書の出版や研究調査の成果等を公表し、広く情報発信を行った。 総入館者数 本館・館山城 65,809人 渚の博物館 170,300人 1 企画展示事業 実施数：4回(企画展1回あたりの期間：7週間ほど) 入場者数：述べ32,010人 2 教育普及事業 甲冑を着よう、古文書を読んでみよう、活弁八犬伝、わたしの町の歴史探訪、展示解説会、ミュージアムサポーター養成講座、安房学講座(館山市文化財保護協会と共催)を実施した。 開催回数 全115回 参加者数 延2,708人 3 印刷物の発行 ①年報(平成27年度版)、館報(第91号) ②解説書「博物館で学ぶ!八犬伝まるわかりBOOK」
	展示資料購入事業 【 P225 博物館資料 収集調査事業 】 【 博物館 】	800	635	館山市の歴史・民俗、南総里見八犬伝等に関する資料を購入し保存した。また、それらの資料を公開することにより、研究の進展を図った。 展示資料購入費 635千円 大日本分国絵図、明治大見立改正新版古戦場 他 全11件
	若潮マラソン大会事業 【 P229 若潮マラソン大会事業 】 【 スポーツ課 】	45,347	45,271	「第37回館山若潮マラソン大会」を開催し、市民の健康体づくり及びスポーツ観光による地域経済の活性化を図った。 開催日：平成29年1月29日(日) 申込者数：11,817人(前回11,562人)
	東京オリンピック・パラリンピック等スポーツ観光推進事業 【 P229 東京オリンピック・ パラリンピック等 スポーツ観光推進事業 】 【 スポーツ課 】	3,147	1,948	2020年東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致をはじめスポーツ観光推進のため、非常勤職員を雇用するとともに、スポーツツーリズムやスポーツボランティアの研修会等への参加、大会視察など事前キャンプ誘致等に向けた情報収集及び競技関係団体との連携強化を図った。 また、千葉県とオランダオリンピック委員会の間で「2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける事前キャンプに係る合意書」が締結され、この中で、館山市での4競技が盛り込まれた。10月と2月にオランダの視察を受入れ、良い評価を得た。 非常勤職員賃金 1,680千円 外

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	社会体育団体育成事業 【 P231 社会体育団体育成事業 】 【 スポーツ課 】	7,115	7,072	社会体育団体への活動補助により、市民の健康増進・体力向上、青少年の健全育成及び生涯スポーツ・競技スポーツの振興を図った。 1 館山市体育協会 5,627千円 (競技スポーツ及び生涯スポーツの推進) 2 館山市スポーツ少年団 1,245千円 (スポーツを通じた青少年の健全育成) 3 館山市婦人スポーツクラブ 200千円 (婦人の健康体力づくり及び明るい家庭・社会づくり)
	社会体育施設整備事業 【 P231 社会体育施設運営事業 】 【 スポーツ課 】	41,497	36,696	市民の生涯スポーツ・競技スポーツの活動の場として、また、スポーツ合宿等での利用促進のため、社会体育施設等の適切な維持管理と整備・改修を行った。 1 社会体育施設等の利用状況 (延べ人数) 50mプール 7,049人 温水プール 18,097人 市民運動場 20,493人 第一柔剣道場 5,022人 市民体育館 8,059人 弓道場・遠的射場 4,755人 出野尾多目的広場 8,077人 2 社会体育施設等の整備・改修 ①市民運動場更衣室等空調機設置工事 698千円 (管理事務所内更衣室等に空調機3台の設置及び電気設備工事) ②市民運動場相撲場上屋撤去工事 432千円 (老朽化した旧相撲場上屋の撤去工事) ③温水プールボイラー水位調節器交換工事 432千円 (ボイラー水位調節器の交換及び上下配管工事) 3 備品購入費 ①ジュニアサッカーゴール購入 276千円 市民運動場ジュニアサッカーゴール (1組新規購入)
	学校給食調理業務委託事業 【 P233 学校給食事業 】 【 給食センター 】	81,152	81,151	調理業務を専門業者へ委託することにより、事務の効率化並びに経費の削減に努めるとともに、充実した学校給食の提供を行った。 給食提供日 年間 192日 給食提供数 中学校4校 (1,107人) 小学校10校 (2,020人) 幼稚園6園 (287人) 教職員等 (379人) ・学校給食調理業務委託料 81,151千円
	学校給食搬送業務委託事業 【 P233 学校給食事業 】 【 給食センター 】	13,995	13,995	学校給食の搬送及び回収業務委託することにより、事務の効率化並びに経費の節減に努めた。 給食提供日 年間 192日 給食提供数 中学校4校、小学校10校、幼稚園6園 ・学校給食搬送業務委託料 13,995千円

※ 事業欄の下端【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
10 教育費	学校給食センター施設整備事業 【 P235 給食センター施設事業 】 【 給食センター 】	6,654	6,654	現在稼働している給食センターは老朽化のため建替えが必要であることから、実施設計業務において、建設に必要な手続きを経て建設用地の確定を図った。  ・新学校給食センター実施設計業務委託 6,654千円 全体事業費 9,504千円 (平成27年度事業費 2,850千円, 平成28年度事業費 6,654千円)
11 災害復旧費	土木施設災害復旧事業 【 P235 災害復旧事業 】 【 建設課 】	16,718	14,798	台風や豪雨により被災した道路や河川などの復旧を行った。  災害復旧測量設計業務委託料 518千円 市道7026号線道路災害測量業務委託 外1件  災害復旧工事請負費 14,280千円 普通河川岡田川河川災害復旧工事(28年災 第16号) 外22件

Ⅱ 特別会計

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明																																																							
国民健康 保険特別 会計	納税通知書作成事業 【 P263 賦課事務 】 【 税務課 】	1,357	1,345	国民健康保険税の納税通知書作成等の業務を委託し、課税業務の迅速化を図った。 ・国民健康保険税納税通知書作成等委託料 1,345千円																																																							
	徴収対策事務 【 P265 徴収事務 】 【 納税課 】	1,648	1,399	徴収率の向上と納税者の利便性の向上を図るため、納付環境の整備等を実施し、税収の確保に努めた。  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国税徴収率</td> <td style="width: 15%;">70.48%</td> <td style="width: 15%;">(前年度 66.86%)</td> <td style="width: 55%;"></td> </tr> <tr> <td>現年度</td> <td>93.05%</td> <td>(前年度 92.85%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>滞納繰越</td> <td>10.18%</td> <td>(前年度 9.16%)</td> <td></td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4">1 口座振替</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">収納件数</td> <td style="width: 15%;">21,975件</td> <td style="width: 15%;">収納金額</td> <td style="width: 55%;">512,354千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">2 コンビニエンスストア収納</td> </tr> <tr> <td>収納件数</td> <td>13,724件</td> <td>収納金額</td> <td>232,127千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">3 クレジット収納 ※平成27年4月導入</td> </tr> <tr> <td>収納件数</td> <td>177件</td> <td>収納金額</td> <td>4,543千円</td> </tr> </table>	国税徴収率	70.48%	(前年度 66.86%)		現年度	93.05%	(前年度 92.85%)		滞納繰越	10.18%	(前年度 9.16%)		1 口座振替				収納件数	21,975件	収納金額	512,354千円	2 コンビニエンスストア収納				収納件数	13,724件	収納金額	232,127千円	3 クレジット収納 ※平成27年4月導入				収納件数	177件	収納金額	4,543千円																			
	国税徴収率	70.48%	(前年度 66.86%)																																																								
現年度	93.05%	(前年度 92.85%)																																																									
滞納繰越	10.18%	(前年度 9.16%)																																																									
1 口座振替																																																											
収納件数	21,975件	収納金額	512,354千円																																																								
2 コンビニエンスストア収納																																																											
収納件数	13,724件	収納金額	232,127千円																																																								
3 クレジット収納 ※平成27年4月導入																																																											
収納件数	177件	収納金額	4,543千円																																																								
療養給付費支給事務 【 P265 一般被保険者 療養給付費支給事務 】 【 P265 退職被保険者等 療養給付費支給事務 】 【 市民課 】	4,097,006	3,802,479	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4">1 被保険者の疾病、負傷に対して保険給付を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">①療養給付費の状況</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">総件数</td> <td style="width: 15%;">257,957件</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 55%;"></td> </tr> <tr> <td>費用額</td> <td></td> <td></td> <td>5,222,136千円</td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td></td> <td></td> <td>3,802,479千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">②療養給付費(費用額)の内訳</td> </tr> <tr> <td>入院(食事を含む)</td> <td>3,422件</td> <td></td> <td>1,935,544千円</td> </tr> <tr> <td>入院外</td> <td>136,111件</td> <td></td> <td>1,991,862千円</td> </tr> <tr> <td>歯科</td> <td>28,565件</td> <td></td> <td>328,506千円</td> </tr> <tr> <td>調剤</td> <td>89,859件</td> <td></td> <td>966,224千円</td> </tr> <tr> <td>一人当たり費用額</td> <td>341,182円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4">2 診療報酬明細書を点検し、給付の適正化に努めた。</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">①被保険者から給付費の返還を求めたもの</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 55%;">2,178千円</td> </tr> <tr> <td>②第三者行為による請求に基づくもの</td> <td></td> <td></td> <td>9,004千円</td> </tr> </table>	1 被保険者の疾病、負傷に対して保険給付を行った。				①療養給付費の状況				総件数	257,957件			費用額			5,222,136千円	給付額			3,802,479千円	②療養給付費(費用額)の内訳				入院(食事を含む)	3,422件		1,935,544千円	入院外	136,111件		1,991,862千円	歯科	28,565件		328,506千円	調剤	89,859件		966,224千円	一人当たり費用額	341,182円			2 診療報酬明細書を点検し、給付の適正化に努めた。				①被保険者から給付費の返還を求めたもの			2,178千円	②第三者行為による請求に基づくもの			9,004千円
1 被保険者の疾病、負傷に対して保険給付を行った。																																																											
①療養給付費の状況																																																											
総件数	257,957件																																																										
費用額			5,222,136千円																																																								
給付額			3,802,479千円																																																								
②療養給付費(費用額)の内訳																																																											
入院(食事を含む)	3,422件		1,935,544千円																																																								
入院外	136,111件		1,991,862千円																																																								
歯科	28,565件		328,506千円																																																								
調剤	89,859件		966,224千円																																																								
一人当たり費用額	341,182円																																																										
2 診療報酬明細書を点検し、給付の適正化に努めた。																																																											
①被保険者から給付費の返還を求めたもの			2,178千円																																																								
②第三者行為による請求に基づくもの			9,004千円																																																								

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
国民健康 保険特別 会計	療養費支給事務 【 P265 一般被保険者 療養費支給事務 】 【 P265 退職被保険者等 療養費支給事務 】 【 市民課 】	34,096	25,686	療養費の状況  総件数 3,458件 支給額 25,686千円
	高額療養費支給事務 【 P267 一般被保険者 高額療養費支給事務 】 【 P267 退職被保険者等 高額療養費支給事務 】 【 市民課 】	565,277	531,736	高額療養費の状況  総件数 9,161件 支給額 531,736千円
	葬祭費支給事務 【 P267 葬祭費支給事務 】 【 市民課 】	5,500	5,250	一件当たり支給額 50千円 105件
	出産育児一時金支給事務 【 P267 出産育児一時金 支給事務 】 【 市民課 】	29,400	18,480	一件当たり支給額 420千円 44件
	生活習慣病予防事業 【 P271 生活習慣病予防事業 】 【 健康課 】 【 市民課 】	38,174	34,289	糖尿病その他生活習慣病に関する健康診査を実施し、生活習慣改善の必要がある者に対し、専門的知識及び技術を有する者により、保健指導を行った。  ・健康診査委託料 29,888千円 ・特定保健指導委託料 1,604千円 外 ※予算現額には、平成29年度への繰越分92千円を含む。
	短期人間ドック補助事業 【 P273 疾病予防事業 】 【 市民課 】	5,600	5,436	疾病の早期発見、早期治療のため40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に、人間ドック及び脳ドックの検査費用の7割(限度額2万円)を補助し、被保険者の健康保持増進を図った。  ・人間ドック補助 272件 5,436千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
後期高齢者医療特別会計	短期人間ドック補助事業 【 P289 後期高齢者医療事務費 】 【 市民課 】	1,100	1,075	疾病の早期発見，早期治療のため後期高齢者医療被保険者を対象に，人間ドック及び脳ドックの検査費用の7割（限度額2万円）を補助し，被保険者の健康保持増進を図った。 ・人間ドック補助 54件 1,075千円
	後期高齢者医療広域連合納付金支払事務 【 P291 後期高齢者医療広域連合納付金支払事務 】 【 市民課 】	637,299	613,483	千葉県後期高齢者医療広域連合へ後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定繰入金を納付した。 1 後期高齢者医療保険料 470,100千円 2 保険基盤安定繰入金 143,383千円
介護保険特別会計	納入通知書作成事業 【 P313 賦課事務 】 【 税務課 】	1,268	1,243	介護保険料の納入通知書作成等の業務を委託し，賦課業務の迅速化を図った。 ・介護保険料納入通知書作成等委託料 1,243千円
	居宅介護サービス等給付 【 P315 介護サービス支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	4,773,304	4,365,601	要介護1～5と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。 1 居宅介護サービス給付費 総件数 33,637件 給付費 1,606,203千円 2 地域密着型介護サービス給付費 総件数 6,278件 給付額 794,662千円 3 施設介護サービス給付費 総件数 6,848件 給付額 1,738,590千円 4 居宅介護福祉用具購入費 総件数 157件 給付額 3,875千円 5 居宅介護住宅改修費 総件数 110件 給付額 10,807千円 6 居宅介護サービス計画給付費 総件数 16,612件 給付額 211,464千円
	介護予防サービス等給付 【 P315 介護予防サービス支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	260,915	215,723	要支援と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。 1 介護予防サービス給付費 総件数 9,010件 給付額 178,209千円 2 地域密着型介護予防サービス給付費 総件数 35件 給付額 1,348千円 3 介護予防福祉用具購入費 総件数 56件 給付額 1,386千円 4 介護予防住宅改修費 総件数 59件 給付額 6,018千円 5 介護予防サービス計画給付費 総件数 6,448件 給付額 28,762千円
	審査支払手数料 【 P317 審査支払手数料支払事務 】 【 高齢者福祉課 】	4,399	4,101	介護報酬の支払に係る千葉県国民健康保険団体連合会が審査支払いすることに対する手数料。 ・審査支払手数料 総件数 78,868件 給付額 4,101千円

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
介護保険 特別会計	高額介護（予防）サービス費 【 P317 高額介護 サービス費支給事務 】 【 P317 高額介護予防 サービス費支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	107,640	101,480	介護（予防）サービスの利用に係る1割又は2割の自己負担額が上限を超える場合にその超過分を支給した。 ・高額介護サービス費 総件数 9,728件 給付額 101,445千円 ・高額介護予防サービス費 総件数 63件 給付額 35千円
	高額医療合算介護（予防）サービス費 【 P317 高額医療合算介護 サービス費支給事務 】 【 P317 高額医療合算介護予防 サービス費支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	18,720	16,218	医療費と介護（予防）サービス費の自己負担額が一定の額を超える場合にその超過分を支給した。 ・高額医療合算介護サービス費 総件数 626件 給付額 16,151千円 ・高額医療合算介護予防サービス費 総件数 7件 給付額 67千円
	特定入所者介護（予防）サービス費 【 P317 特定入所者介護 サービス費支給事務 】 【 P317 特定入所者介護予防 サービス費支給事務 】 【 高齢者福祉課 】	194,501	160,948	特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設の入所者及びショートステイ利用者の食費・居住費について所得の少ない要介護者への補足給付を行った。 ・特定入所者介護サービス費 総件数 4,775件 給付額 160,799千円 ・特定入所者介護予防サービス費 総件数 30件 給付額 149千円
	包括的支援事業 【 P321 地域包括支援事業 】 【 高齢者福祉課 】	80,346	77,476	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を続けられるよう、介護、福祉、健康、医療等の面から総合的に支援していく拠点として、市内3か所に「地域包括支援センター」を設置・運営委託し、総合相談や介護予防サービス、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援を行った。 ・介護予防ケアマネジメント事業委託料 18,171千円 ・総合相談事業委託料 23,803千円 ・権利擁護事業委託料 5,811千円 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援事業委託料 29,535千円 外

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
介護保険 特別会計	地域包括ケアシステムの構築  【 P321 地域包括支援事業 (社会保障充実分) 】  【 高齢者福祉課 】	6,490	4,364	団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、介護が必要となっても住み慣れた地域で暮らし続けられるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが、一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築を目指し取り組んだ。  在宅医療・介護連携の推進 385千円 認知症施策の推進 967千円 生活支援サービスの体制整備 3,012千円
	地域支援事業（任意事業分）  【 P321 地域支援事業 】  【 高齢者福祉課 】	23,302	19,891	1 高齢者に対し配食サービスを行うことにより、食生活の改善及び健康の増進を図るとともに安否の確認を行い、高齢者の福祉の増進を図った。 また、低所得者の高齢者に対し、家族介護用品を支給することにより家族介護の負担軽減を図った。 ・配食サービス事業委託料 15,749千円 ・家族介護用品支給扶助費 2,494千円 ・家族介護用品配送委託料 264千円 外  2 介護保険サービスを利用した者に対し、介護給付費の額等の実績を通知することにより、介護保険事業の適正な運営を図った。 ・介護給付等費用適正化事業 363千円 外
	介護給付費準備基金積立金  【 P323 介護給付費準備基金 管理事務 】  【 高齢者福祉課 】	83,566	83,566	平成27年度介護給付費等の精算及び基金運用利子分の介護給付費準備基金へ積立を行った。  介護給付費準備基金積立金 27年度精算 83,474千円 基金運用利子 92千円
下水道事業 特別会計	下水道使用料賦課徴収業務委託  【 P339 下水道事務費 】  【 下水道課 】	3,732	3,732	下水道使用料の収納事務を民間に委託し、業務の効率化及び収納率の向上を図った。  ・下水道使用料収納業務委託料 3,402千円 ・コンビニエンスストア収納事務委託料 330千円
	水洗化普及促進事業  【 P341 水洗化普及促進事業 】  【 下水道課 】	700	480	くみ取り便所の水洗化及び浄化槽廃止による下水道への接続工事に助成し、下水道接続率の向上に努めた。  水洗便所改造資金補助金 補助対象：建築物の所有者、又は、所有者の同意を得た使用者（個人） 補助金額：480千円（くみ取り便所水洗化：大便器1個 30千円、2個以降 10千円を加算。 浄化槽廃止：大便器1個 20千円、2個以降 5千円を加算。） 補助件数：延べ18件（くみ取り便所3件、浄化槽15件）

※ 事業欄の下段【 】内は、決算書におけるページ番号及び事業名

(単位：千円)

款	事業	予算現額	決算額	説明
下水道事業特別会計	鏡ヶ浦クリーンセンター維持管理業務包括的民間委託事業 【 P341 鏡ヶ浦クリーンセンター運営事業 】 【 下水道課 】	80,815	80,815	鏡ヶ浦クリーンセンターの施設管理の他、各種消耗品・資材・水道等の調達や施設の簡易修繕の実施などを業務委託内容に入れ、受託者の持つ技術を最大限活用し、業務の効率化、維持管理費の削減を図った。  契約期間（平成26年10月1日～平成30年3月31日）
	長寿命化対策事業 【 P341 鏡ヶ浦クリーンセンター運営事業 】 【 下水道課 】	21,280	13,280	平成24年度に策定した長寿命化計画（平成25年度～平成29年度の5ケ年）に基づき、施設設備の改修工事を行った。 ・電気設備及び機械設備改修工事（平成28年度～平成29年度工事）  平成30年度に策定するストックマネジメント計画（平成31年度～平成35年度の5ケ年）のための情報収集を行った。  ※予算現額には、平成29年度への繰越分8,000千円含む。
	公共下水道整備事業 【 P341 下水道整備事業 】 【 下水道課 】	131,281	81,184	下水道供用区域の拡大を図り、海や川の水質汚濁防止や衛生的で快適な住環境の推進に努めた。  1 管渠建設工事に係る家屋調査等を行った。 管渠設計等委託料 9,159千円  2 汚水管渠建設工事を行い、公共下水道の普及に努めた。 汚水管渠築造工事請負費 65,526千円 整備延長：344m  3 管渠建設工事に伴う水道管等の移設工事の補償を行った。 移設移転補償費 5,652千円  ※予算現額には、平成29年度への繰越分48,613千円含む。

地方自治法第241条第5項の規定による定額運用基金の運用状況調書

基金名	主要な施策の成果																							
土地開発基金	<p>平成28年度において、本基金により先行取得した土地はなかった。また、基金の運用利子相当額を積み立てた。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">土地購入</td> <td style="width: 20%;">該当なし</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>土地売却 (一般会計へ)</td> <td>該当なし</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金 (利子相当額)</td> <td>38千円</td> <td>平成27年度末基金残高</td> <td>100,525千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>平成28年度末基金残高</td> <td>100,563千円</td> </tr> </table>				土地購入	該当なし			土地売却 (一般会計へ)	該当なし			一般会計からの繰入金 (利子相当額)	38千円	平成27年度末基金残高	100,525千円			平成28年度末基金残高	100,563千円				
土地購入	該当なし																							
土地売却 (一般会計へ)	該当なし																							
一般会計からの繰入金 (利子相当額)	38千円	平成27年度末基金残高	100,525千円																					
		平成28年度末基金残高	100,563千円																					
ふるさと創生奨学基金	<p>向学心を持ちながら、経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学資金の貸し付けを行い、有用な人材の育成を図った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">貸付金 (27人)</td> <td style="width: 20%;">6,960千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>返還金 (63人)</td> <td>9,338千円</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減免措置額 (16人)</td> <td>895千円</td> <td>平成27年度末基金残高</td> <td>121,025千円</td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金 (利子相当額及び寄附金)</td> <td>1,549千円</td> <td>平成28年度末基金残高</td> <td>121,679千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: right;">(うち 現金 74,400千円 貸付金 47,279千円)</td> </tr> </table>				貸付金 (27人)	6,960千円			返還金 (63人)	9,338千円	[参考]		減免措置額 (16人)	895千円	平成27年度末基金残高	121,025千円	一般会計からの繰入金 (利子相当額及び寄附金)	1,549千円	平成28年度末基金残高	121,679千円			(うち 現金 74,400千円 貸付金 47,279千円)	
貸付金 (27人)	6,960千円																							
返還金 (63人)	9,338千円	[参考]																						
減免措置額 (16人)	895千円	平成27年度末基金残高	121,025千円																					
一般会計からの繰入金 (利子相当額及び寄附金)	1,549千円	平成28年度末基金残高	121,679千円																					
		(うち 現金 74,400千円 貸付金 47,279千円)																						
文化振興基金	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">博物館展示資料購入</td> <td style="width: 20%;">該当なし</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 15%;">[参考]</td> </tr> <tr> <td>博物館展示資料売却</td> <td>該当なし</td> <td>平成27年度末基金残高</td> <td>30,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>平成28年度末基金残高</td> <td>30,000千円</td> </tr> </table>				博物館展示資料購入	該当なし		[参考]	博物館展示資料売却	該当なし	平成27年度末基金残高	30,000千円			平成28年度末基金残高	30,000千円								
博物館展示資料購入	該当なし		[参考]																					
博物館展示資料売却	該当なし	平成27年度末基金残高	30,000千円																					
		平成28年度末基金残高	30,000千円																					
看護師等修学資金貸付基金	<p>将来安房郡市内において看護師等の業務に従事しようとする修学者に対し、修学資金の貸し付けを行い、看護師等の人材の育成を図った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">貸付金 (54人)</td> <td style="width: 20%;">19,080千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>返還金 (4人)</td> <td>1,410千円</td> <td>[参考]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減免措置額 (2人)</td> <td>1,080千円</td> <td>平成27年度末基金残高</td> <td>68,646千円</td> </tr> <tr> <td>一般会計からの繰入金 (利子相当額)</td> <td>8千円</td> <td>平成28年度末基金残高</td> <td>67,574千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: right;">(うち 現金 13,964千円 貸付金 53,610千円)</td> </tr> </table>				貸付金 (54人)	19,080千円			返還金 (4人)	1,410千円	[参考]		減免措置額 (2人)	1,080千円	平成27年度末基金残高	68,646千円	一般会計からの繰入金 (利子相当額)	8千円	平成28年度末基金残高	67,574千円			(うち 現金 13,964千円 貸付金 53,610千円)	
貸付金 (54人)	19,080千円																							
返還金 (4人)	1,410千円	[参考]																						
減免措置額 (2人)	1,080千円	平成27年度末基金残高	68,646千円																					
一般会計からの繰入金 (利子相当額)	8千円	平成28年度末基金残高	67,574千円																					
		(うち 現金 13,964千円 貸付金 53,610千円)																						

## 目的税（入湯税・都市計画税）の用途に関する説明書

### 1 入湯税

入湯税は、地方税法第701条の規定により、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興に要する費用に充てるため、課税するものとされている。館山市においては、地方税法に基づく館山市市税条例の規定により、鉱泉浴場における入湯に対し一人一日150円（宿泊を伴わない場合は50円）を課税しており、平成28年度決算における収入済額は、3,027万1千円となっている。

一方、入湯税を充当すべき事業については、環境衛生施設整備事業、消防用建物整備事業や消防自動車整備事業などの消防施設整備事業、観光地整備事業や観光イベントの開催などの観光振興事業があり、平成28年度決算における事業費総額は、3億8,324万7千円となっている。これらの事業に対し、入湯税として収入した3,027万1千円を充当し、環境衛生施設及び消防施設整備の充実と観光振興を図ってきた。

#### (1) 平成28年度入湯税について

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
1 市税	9 入湯税	24,572	30,271

#### (2) 平成28年度入湯税充当事業について

(単位：千円)

事 業 区 分	事 業 内 容 等	事業費総額	財 源 内 訳			
			国 県 支出金	地方債	その他	一般財源 うち入湯税
環境衛生施設整備事業	一般廃棄物処理施設の整備を行い、廃棄物処理に努めた。	135,708			52,492	83,216 3,617
消防施設整備事業	消防車両、消火栓及び消防団詰所等の整備を行い、消防力の充実を図った。	84,715	24,403	28,500		31,812 1,383
観光振興事業	観光施設整備や観光イベントの開催などの観光振興事業を行った。	136,339	5,306		68,004	63,029 2,468
観光振興基金へ積立	観光振興に資する事業の財源とするため、館山市観光振興基金へ積立を行った。	26,485			3,682	22,803 22,803
合 計		383,247	29,709	28,500	124,178	200,860 30,271

(参考) 入湯税を積み立てている観光振興基金の平成28年度取り崩し額は59,476千円で、広報事務費、観光振興事業、観光施設整備事業、観光イベント事業、海水浴場開設事業、みなと振興事業、公園管理事業及び東京オリンピック・パラリンピック等スポーツ観光推進事業に充てた。

## 2 都市計画税

都市計画税は、地方税法第702条第1項の規定により、都市計画法に基づいて行う都市計画事業に要する費用に充てるため、課税することができるものとされている。館山市においては、地方税法に基づく館山市市税条例の規定により、都市計画区域として設定された市域全域のうち、農業振興地域の整備に関する法律第8条の規定により定められた農用地区域以外の区域に所在する土地及び家屋に対して、税率0.3%で課税しており、平成28年度決算における収入済額は、5億55万1千円となっている。

一方、都市計画税を充当すべき都市計画事業については、館山都市計画道路事業船形館山線、館山都市計画下水道事業館山市第1号公共下水道及び過去に実施した青柳大賀線などの都市計画道路事業や、館山駅西口地区土地区画整理事業に係る地方債償還があり、平成28年度決算における事業費総額は、5億3,267万円となっている。これらの事業に対し、都市計画税として収入した5億55万1千円を充当し、都市基盤の充実と高質な生活環境の創出を図ってきた。

### (1) 平成28年度都市計画税について

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
1 市税	10 都市計画税	485,725	500,551

### (2) 平成28年度都市計画事業について

(単位：千円)

都 市 計 画 事 業 の 種 類 及 び 名 称 等	事 業 内 容 等	都 市 計 画 事 業 に 要 し た 経 費					
		事業費総額	財 源 内 訳				
			国 県 支出金	地方債	その他	一般財源	うち都市計画税
館山都市計画道路事業 船形館山線道路整備事業	船形館山線の整備を推進した。	115,198	18,045	13,200		83,953	83,807
館山都市計画下水道事業 館山市第1号公共下水道	館山市下水道事業特別会計に対し繰出しを行った。	357,476				357,476	356,853
地方債償還（一般会計分）	過去に実施した青柳大賀線などの都市計画道路事業や、館山駅西口地区土地区画整理事業に係る地方債償還を行った。	59,996				59,996	59,891
合 計		532,670	18,045	13,200		501,425	500,551

### 消費税率引上げ分に係る地方消費税交付金の使途に関する説明書

平成26年4月1日より、消費税率（国・地方）が5%から8%（うち地方消費税率については1%から1.7%）へ引き上げられた。引上げの趣旨は、主として今後も増加が見込まれる「社会保障4経費」（年金、医療及び介護の社会保障給付費並びに少子化に対処する施策に要する経費）の財源確保にあることから、その使途については地方税法により、「社会保障施策に要する経費」に充てるものとされている。館山市における地方消費税交付金の平成28年度決算額は8億1,544万5千円であり、そのうち「社会保障施策に要する経費」に充てるものとされている額は、3億1,121万6千円であった。

一方、「社会保障施策に要する経費」の事業費総額は、61億5,960万6千円となっている。これらの事業に対し、地方消費税交付金のうち「社会保障施策に要する経費」とされた3億1,121万6千円を充当し、財源確保を図った。

(1) 平成28年度 地方消費税交付金について

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	収 入 済 額
6 地方消費税交付金	1 地方消費税交付金	860,000（うち社会保障財源化分 354,000）	815,445（うち社会保障財源化分 311,216）

(2) 平成28年度 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費について

(単位：千円)

事業区分	事業概要	事業費総額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地方債	その他	一般財源 うち地方消費税 交付金	
障害者福祉	障害福祉給付事業，地域生活支援事業，自立支援関連事業 など	1,080,480	725,184		164	355,132	35,725
高齢者福祉	高齢者生活支援事業，老人措置事業，老人福祉センター運営事業 など	104,470	10,451		13,191	80,828	8,131
児童福祉	子育て支援対策事業，子ども医療費支給事業，保育所・こども園関連事業 など	1,497,628	804,542		113,021	580,065	58,353
生活保護	自立支援事業，生活保護事業	1,283,919	1,003,748			280,171	28,184
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金，介護保険特別会計繰出金，後期高齢者医療特別会計繰出金	1,872,919	369,136			1,503,783	151,276
保健衛生	母子健康診査事業，地域医療推進体制推進事業，各種健診事業，予防接種事業 など	320,190	3,409		23,071	293,710	29,547
合 計		6,159,606	2,916,470		149,447	3,093,689	311,216

